

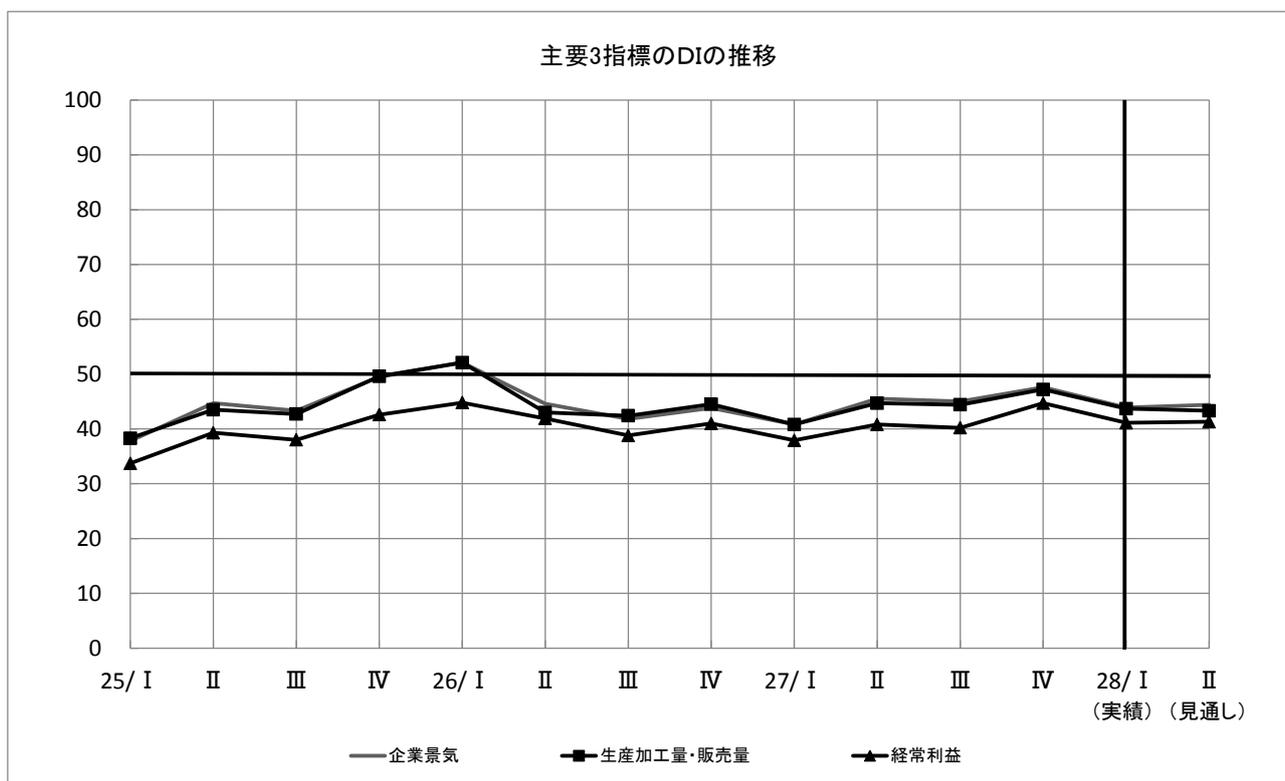


# 調査結果概要

## 1 景気動向について

- 今期の企業景気DIは、全産業で3.7ポイント低下した。製造業で4.7ポイント低下、非製造業で2.8ポイント低下した。
- 来期の企業景気DIの見通しは、全産業で0.5ポイント上昇。製造業で1.5ポイント上昇、非製造業では0.4ポイント低下。

<主要3指標のDIの推移>



		前期 (H27/10-12月)		今期 (H28/1-3月)		来期 (4-6月)	
			増減		増減		増減
企業景気DI	全産業	47.6	△2.6	43.9	▼3.7	44.4	△0.5
	製造業	48.2	△5.2	43.5	▼4.7	45.0	△1.5
	非製造業	47.0	0.0	44.2	▼2.8	43.8	▼0.4
生産加工量・販売量DI	全産業	47.2	△2.8	43.7	▼3.5	43.3	▼0.4
	製造業	48.2	△5.3	44.7	▼3.5	44.3	▼0.4
	非製造業	46.3	△0.4	42.6	▼3.7	42.3	▼0.3
経常利益DI	全産業	44.7	△4.5	41.1	▼3.6	41.3	△0.2
	製造業	45.2	△5.6	42.6	▼2.6	42.0	▼0.6
	非製造業	44.3	△3.5	39.6	▼4.7	40.6	△1.0

<主要 3 指標の業種別推移（今期／来期見通し）>

	企業景気DI				生産加工量・販売量DI				経常利益DI			
	今期		来期		今期		来期		今期		来期	
		増減		増減		増減		増減		増減		増減
製造業	43.5	▼4.7	45.0	△1.5	44.7	▼3.5	44.3	▼0.4	42.6	▼2.6	42.0	▼0.6
西陣	32.6	▼4.9	37.0	△4.4	39.1	▼4.7	43.5	△4.4	30.4	▼0.9	32.6	△2.2
染色	37.9	▼6.7	39.4	△1.5	32.8	▼8.3	43.8	△11.0	34.4	▼4.9	35.9	△1.5
印刷	40.9	△1.8	45.3	△4.4	45.5	△2.0	42.2	▼3.3	48.5	△2.8	48.4	▼0.1
窯業	40.6	△19.2	43.8	△3.2	36.7	△18.8	36.7	0.0	40.6	△12.0	40.6	0.0
化学	57.5	△2.5	52.5	▼5.0	57.9	△2.9	50.0	▼7.9	57.5	△5.0	47.5	▼10.0
金属	52.5	△7.3	38.1	▼14.4	57.5	△9.9	35.7	▼21.8	47.5	▼4.9	38.1	▼9.4
機械	50.0	▼10.0	46.7	▼3.3	50.0	▼10.0	41.7	▼8.3	46.7	▼11.6	43.3	▼3.4
その他の製造	42.0	▼14.9	50.9	△8.9	43.8	▼10.5	50.9	△7.1	40.2	▼5.4	44.6	△4.4
非製造業	44.2	▼2.8	43.8	▼0.4	42.6	▼3.7	42.3	▼0.3	39.6	▼4.7	40.6	△1.0
卸売	34.4	▼3.9	39.2	△4.8	36.4	▼4.1	37.9	△1.5	28.3	▼5.0	36.2	△7.9
小売	37.5	▼6.9	43.6	△6.1	34.9	▼6.6	44.2	△9.3	37.3	▼7.0	41.7	△4.4
情報通信	61.9	▼8.1	59.5	▼2.4	64.3	▼5.1	57.1	▼7.2	54.8	▼2.7	54.8	0.0
飲食・宿泊	57.4	▼15.2	52.9	▼4.5	50.0	▼20.7	45.0	▼5.0	53.1	▼16.3	45.5	▼7.6
サービス	45.7	△5.3	40.2	▼5.5	43.5	△6.7	40.3	▼3.2	43.2	△0.8	40.5	▼2.7
建設	46.9	△6.6	37.5	▼9.4	45.0	△4.1	36.7	▼8.3	37.1	△1.0	32.3	▼4.8
観光関連企業	55.2	▼7.3	51.7	▼3.5	52.0	▼8.2	46.2	▼5.8	51.9	▼9.8	48.1	▼3.8

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

<設備投資 DI 推移（今期／来期見通し）>

	設備投資DI			
	今期		来期	
		増減		増減
製造業	25.9	▼0.1	22.7	▼3.2

注：増減は当該期と1期前との差（△は上昇，▼は低下を示す。）

## (1) 今期実績 平成28年1月～3月期

全産業の企業景気DIは、前期は製造業の牽引により2.6ポイント上昇したが、今期は3.7ポイント低下した。製造業全体の企業景気DIは4.7ポイント低下した。「受注減や原料価格の上昇」(上京区/西陣)、「暖冬の影響による発注量の減少」(伏見区/染色)、「価格競争が激化」(下京区/機械)、「競争激化による売上不振」(中京区/その他の製造)などの要因により、西陣、染色、機械、その他の製造の4業種が低下した。一方、「新規の仕事が徐々に増加」(山科区/印刷)、「観光地での出店の成果が出てきた」(東山区/窯業)、「新商品の売上上昇」(下京区/化学)、「自動車・医療等の成長市場の仕事が増加」(右京区/金属)などの要因により、印刷、窯業、化学、金属の4業種が上昇した。

非製造業全体の企業景気DIは、2.8ポイント低下した。「天候不順により法人向けや飲食店への売上が伸びなかった」(上京区/卸売)、「同業他社との競争激化」(左京区/小売)、「販売単価が下降気味」(山科区/情報通信)、「売上減少」(東山区/飲食・宿泊)などの要因により、卸売、小売、情報通信、飲食・宿泊の4業種で低下した。一方、「得意先からの仕事が増加」(下京区/サービス)、「海外からの観光客や修学旅行生の増加」(東山区/サービス)などの要因により、サービス、建設の2業種で上昇した。

観光関連については、7.3ポイント低下した。

今回の調査では、今期の企業景気DIが全体として3.7ポイントの低下であった。業種別に見ると、製造業では8業種のうち4業種が上昇、4業種が低下となり、全体で4.7ポイントの低下となった。とりわけ、窯業では19.2ポイント増と大きく上昇する一方、その他の製造で14.9ポイント低下するといった特徴がみられた。非製造業では6業種のうち2業種が上昇、4業種が低下しており、全体で2.8ポイントの低下となった。このところ好調であった情報通信、飲食・宿泊で低下がみられたものの、引き続き高い企業景気DIを維持している。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は14業種中5業種であり、いずれも低下した業種は8業種である。

今期:主要3指標DIいずれも上昇した業種 14業種中5業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
印刷	40.9 ( △ 1.8 )	45.5 ( △ 2.0 )	48.5 ( △ 2.8 )
窯業	40.6 ( △ 19.2 )	36.7 ( △ 18.8 )	40.6 ( △ 12.0 )
化学	57.5 ( △ 2.5 )	57.9 ( △ 2.9 )	57.5 ( △ 5.0 )
サービス	45.7 ( △ 5.3 )	43.5 ( △ 6.7 )	43.2 ( △ 0.8 )
建設	46.9 ( △ 6.6 )	45.0 ( △ 4.1 )	37.1 ( △ 1.0 )

今期:主要3指標DIいずれも低下した業種 14業種中8業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	32.6 ( ▼ 4.9 )	39.1 ( ▼ 4.7 )	30.4 ( ▼ 0.9 )
染色	37.9 ( ▼ 6.7 )	32.8 ( ▼ 8.3 )	34.4 ( ▼ 4.9 )
機械	50.0 ( ▼ 10.0 )	50.0 ( ▼ 10.0 )	46.7 ( ▼ 11.6 )
その他の製造	42.0 ( ▼ 14.9 )	43.8 ( ▼ 10.5 )	40.2 ( ▼ 5.4 )
卸売	34.4 ( ▼ 3.9 )	36.4 ( ▼ 4.1 )	28.3 ( ▼ 5.0 )
小売	37.5 ( ▼ 6.9 )	34.9 ( ▼ 6.6 )	37.3 ( ▼ 7.0 )
情報通信	61.9 ( ▼ 8.1 )	64.3 ( ▼ 5.1 )	54.8 ( ▼ 2.7 )
飲食・宿泊	57.4 ( ▼ 15.2 )	50.0 ( ▼ 20.7 )	53.1 ( ▼ 16.3 )

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。)

## (2) 来期見通し 平成28年4月～6月期

企業景気DIの来期見通しは、全産業で0.5ポイント上昇している。

製造業全体の企業景気DIは1.5ポイント上昇している。「前年より上昇傾向」(上京区/西陣)、「インクジェット、手捺染共に受注が増加」(上京区/染色)、「見積もり依頼の増加」(南区/印刷)、「新商品開発による上昇」(南区/その他の製造)などの要因により、西陣、染色、印刷、窯業、その他の製造の5業種で上昇している。一方、「業界の悪化」(伏見区/化学)、「受注減少」(伏見区/金属)、「輸出がアジア向け中心に減速」(南区/機械)などの要因により、化学、金属、機械の3業種で低下している。

非製造業全体の企業景気DIは0.4ポイント低下している。「人件費が上昇する中、販売単価は下降気味。求人するが人材確保できない」(山科区/情報通信)、「売上減少」(東山区/飲食・宿泊)、「競争激化」(中京区/サービス)、「受注の減少」(中京区/建設)などの要因により、情報通信、飲食・宿泊、サービス、建設の4業種で低下している。一方、「新規開拓による得意先増加やインバウンド効果」(山科区/卸売)、「WEBの売上が増加した」(山科区/小売)などの要因により、卸売、小売の2業種で上昇した。

また、観光関連は3.5ポイント低下している。

国内景気はこのところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復に向かうことが期待される。しかしながら、海外経済で弱さがみられており、中国をはじめとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがあるなかで、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

京都の中小企業においては、今期の企業景気DIは全産業で3.7ポイント低下した。業種別に見ると、このところ好調であった情報通信、飲食・宿泊で低下がみられたものの、引き続き高い企業景気DIを維持している。先行きについては、全産業で0.5ポイント上昇しており、低い企業景気DIで推移していた西陣、染色、印刷、窯業などで改善を見込んでおり、また、このところ低下傾向にあった卸売、小売でも上昇を見込むなど、底上げの傾向が見られる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は14業種中5業種であり、いずれも低下と予測している業種は6業種。

来期見通し:主要3指標いずれも上昇と予測した業種 14業種中5業種

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
西陣	37.0 ( △ 4.4 )	43.5 ( △ 4.4 )	32.6 ( △ 2.2 )
染色	39.4 ( △ 1.5 )	43.8 ( △ 11.0 )	35.9 ( △ 1.5 )
その他の製造	50.9 ( △ 8.9 )	50.9 ( △ 7.1 )	44.6 ( △ 4.4 )
卸売	39.2 ( △ 4.8 )	37.9 ( △ 1.5 )	36.2 ( △ 7.9 )
小売	43.6 ( △ 6.1 )	44.2 ( △ 9.3 )	41.7 ( △ 4.4 )

来期見通し:主要3指標いずれも低下と予測した業種 14業種中6業種

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	52.5 ( ▼ 5.0 )	50.0 ( ▼ 7.9 )	47.5 ( ▼ 10.0 )
金属	38.1 ( ▼ 14.4 )	35.7 ( ▼ 21.8 )	38.1 ( ▼ 9.4 )
機械	46.7 ( ▼ 3.3 )	41.7 ( ▼ 8.3 )	43.3 ( ▼ 3.4 )
飲食・宿泊	52.9 ( ▼ 4.5 )	45.0 ( ▼ 5.0 )	45.5 ( ▼ 7.6 )
サービス	40.2 ( ▼ 5.5 )	40.3 ( ▼ 3.2 )	40.5 ( ▼ 2.7 )
建設	37.5 ( ▼ 9.4 )	36.7 ( ▼ 8.3 )	32.3 ( ▼ 4.8 )

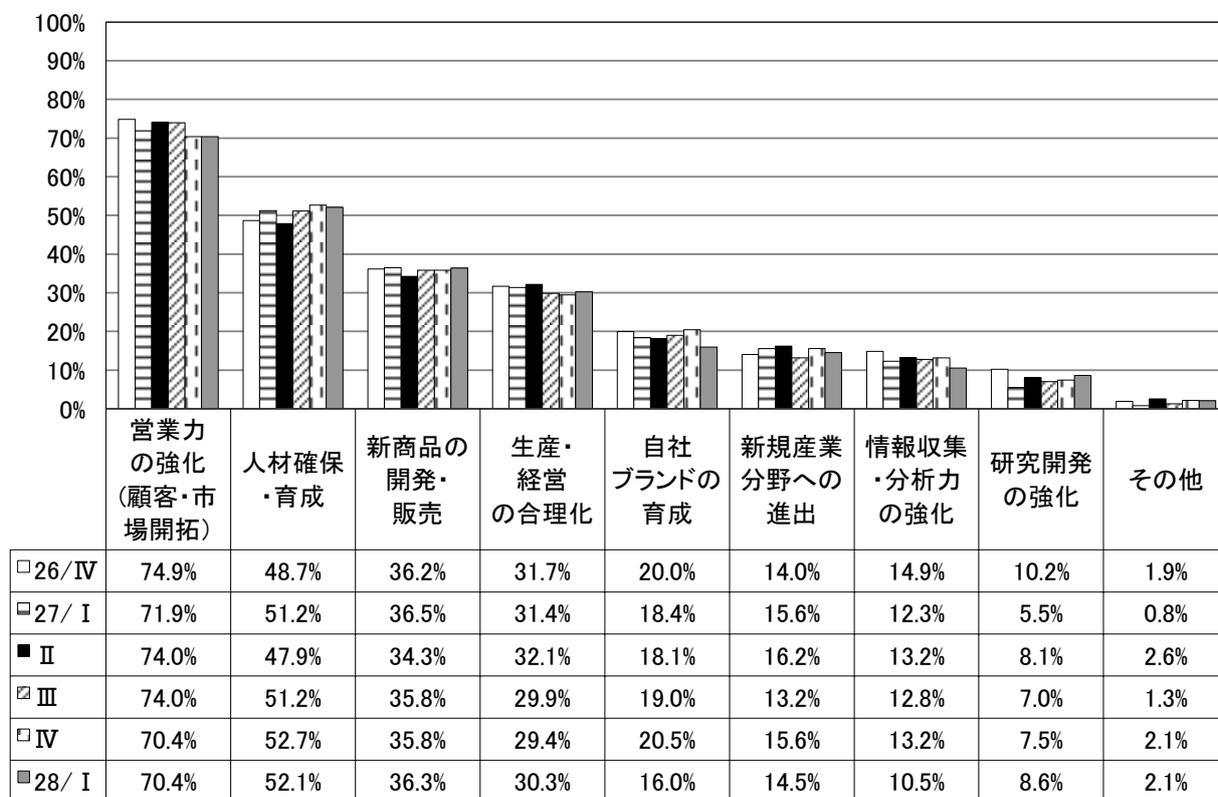
注:カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

## 2 当面の経営戦略について

### ● 「営業力の強化」が70.4%で引き続きトップ、「研究開発の強化」が最も上昇。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が70.4%を占め、引き続き、最も多くなっている。続いて、「人材確保・育成」が52.1%、「新商品の開発・販売」が36.3%、「生産・経営の合理化」が30.3%の順で続いている。

前期と比較すると、回答数上位5項目については順位の変動はない。今回の調査で最も伸びが大きかったのは、「研究開発の強化」が1.1ポイント増であり、続いて、「生産・経営の合理化」が0.9ポイント増、「新商品の開発・販売」が0.5ポイント増となっている。一方、低下しているのは、「自社ブランドの育成」が4.5ポイント低下しており、続いて、「情報収集・分析力の強化」が2.7ポイント減、「新規産業分野への進出」が1.1ポイント減となっている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合合計が100%を超える。

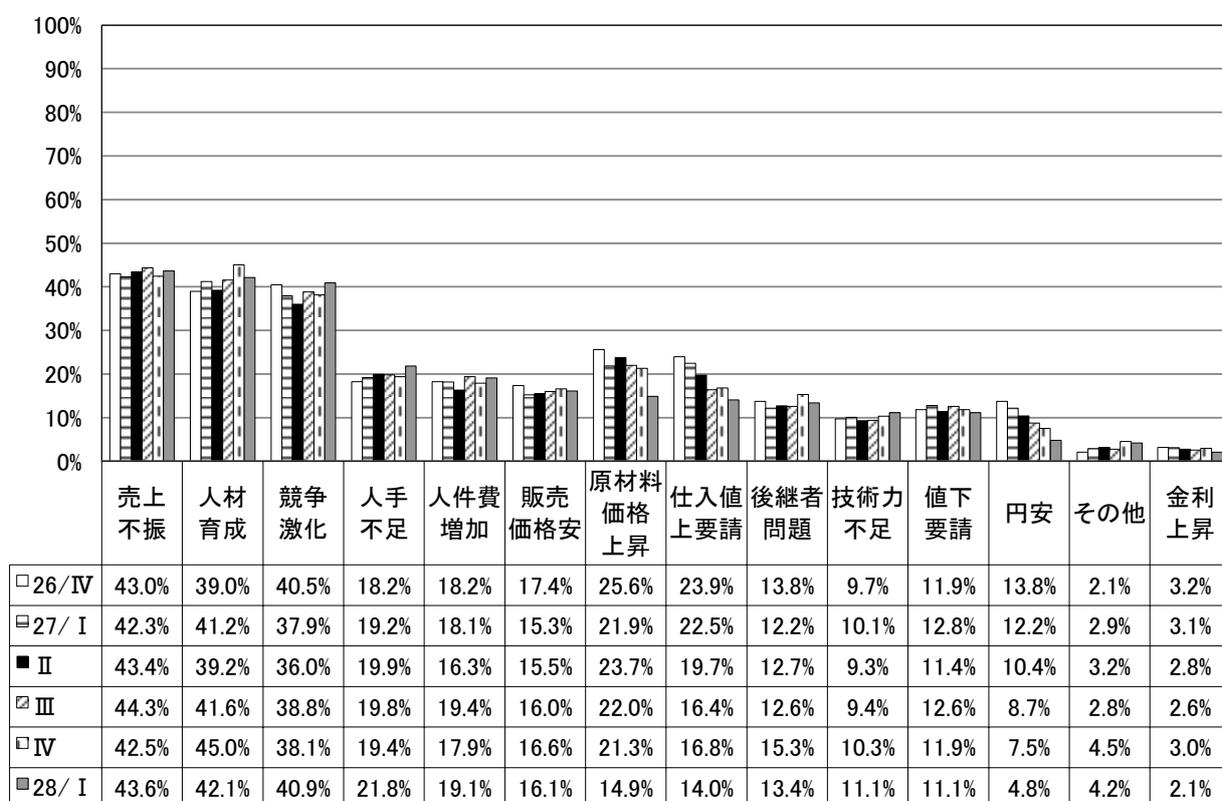
### 3 経営上の不安要素について

●全体では「売上不振」が最も多く、業種別では「人材育成」が6業種と最も多い。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が43.6%を占め、前回調査で初めて最多となった「人材育成」を僅かに上回り、再び最多となった。以下「人材育成」が42.1%、「競争激化」が40.9%、「人手不足」21.8%、「人件費増加」19.1%、「販売価格安」16.1%の順で続いている。

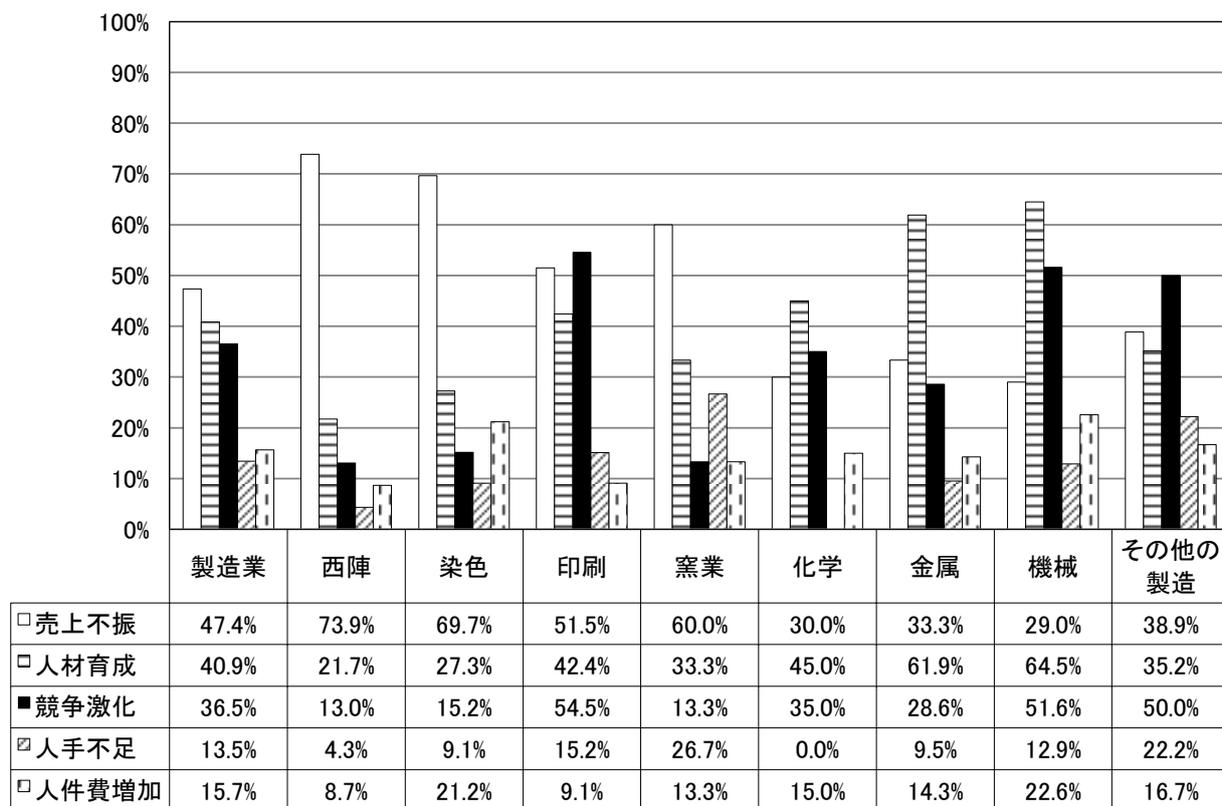
前期と比較すると、最も上昇しているのは「競争激化」が2.8ポイント増となっており、続いて「人手不足」で2.4ポイント増、「人件費増加」が1.2ポイント増となっている。

業種別に見ると、「売上不振」を挙げる企業は、西陣、染色、窯業、卸売、小売の5業種で最も多くなっており、「人材育成」を挙げる企業は、化学、金属、機械、情報通信、サービス、建設の6業種で最も多くなっている。また、観光関連でも「人材育成」を挙げる企業が最も多かった。

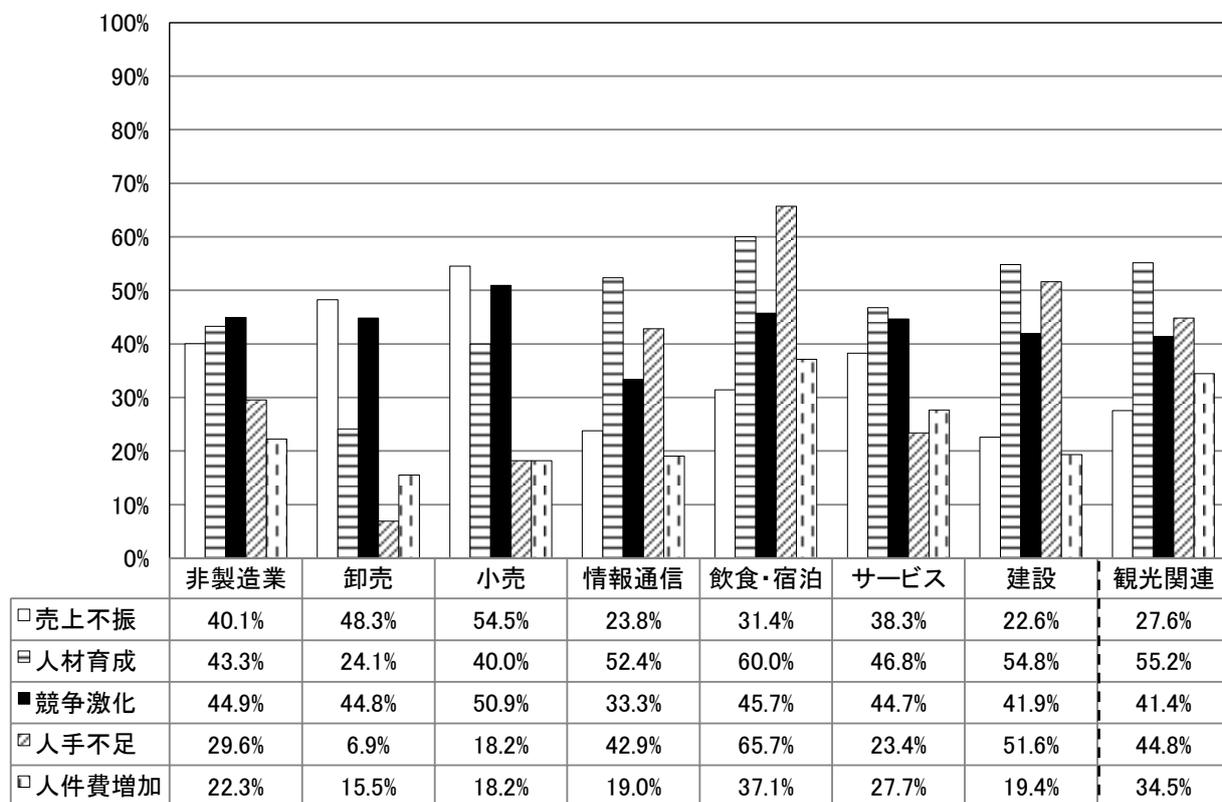


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

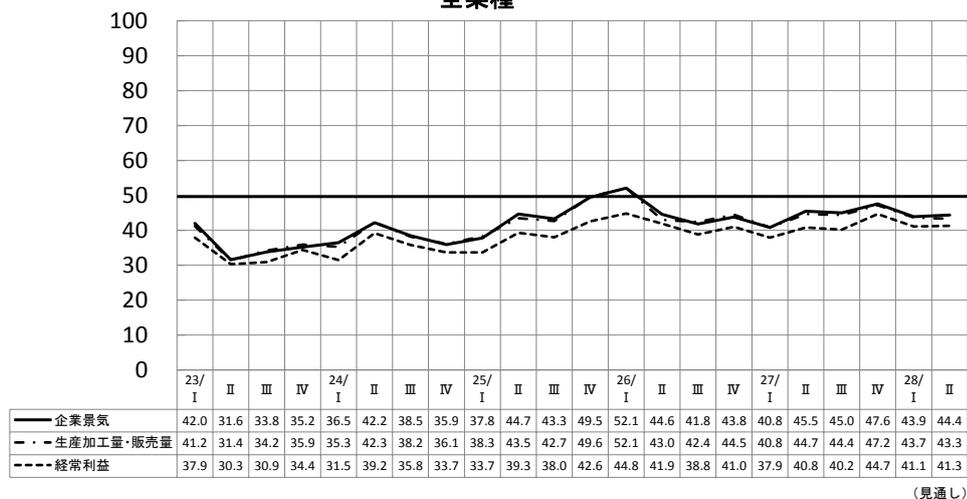


・経営上の不安要素・非製造業主要回答

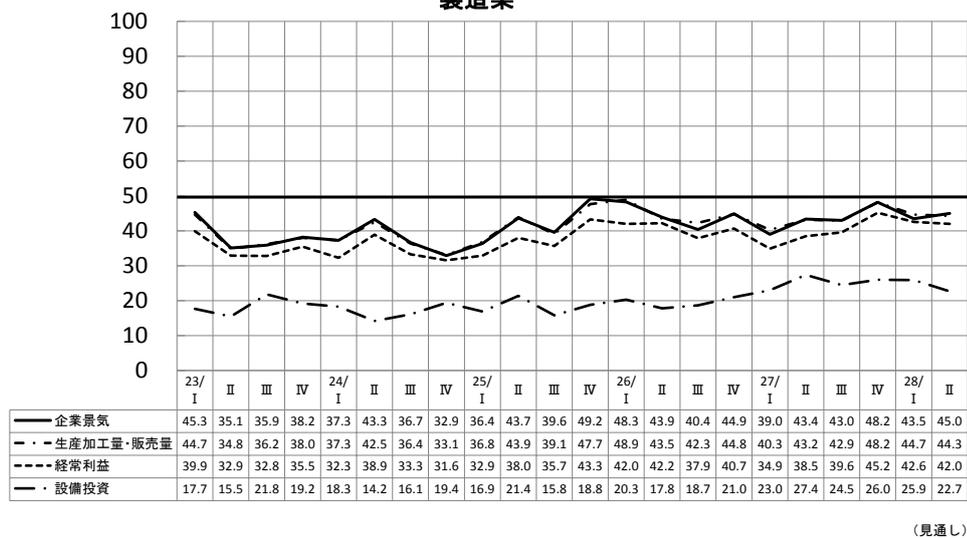


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

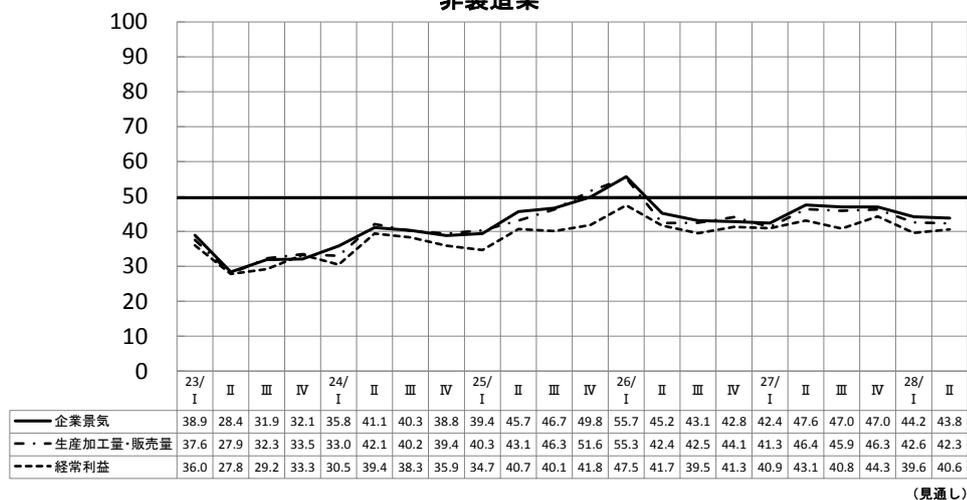
全業種



製造業

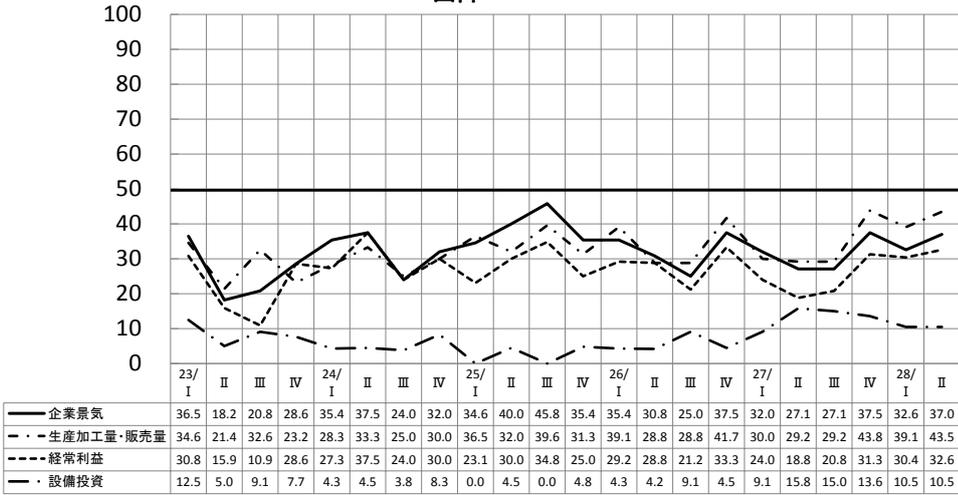


非製造業



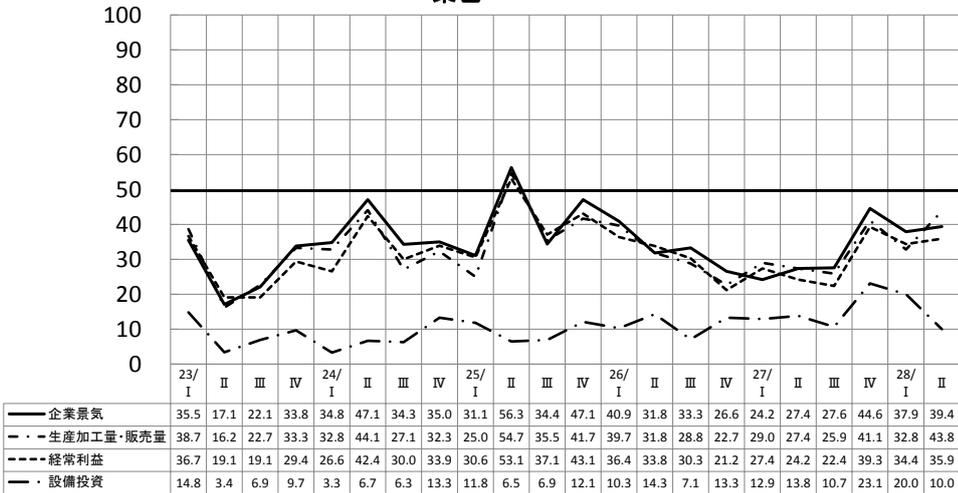
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



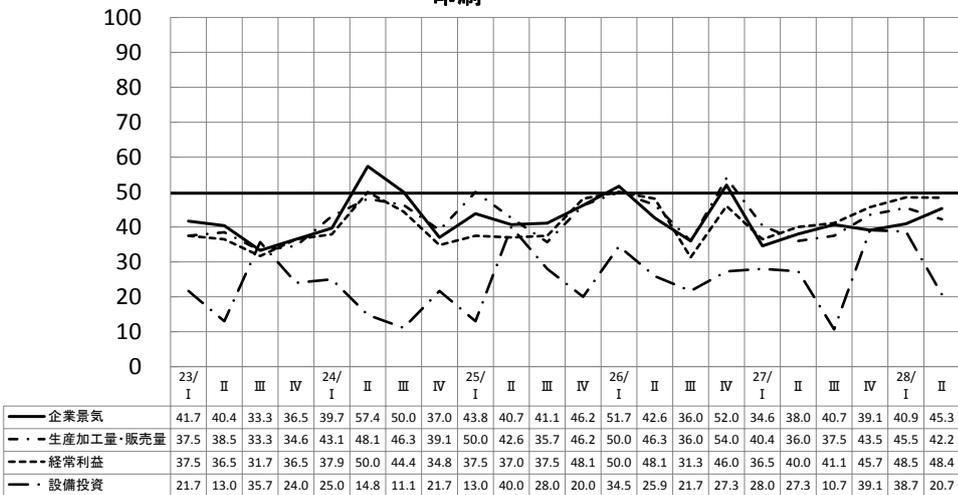
(見通し)

染色



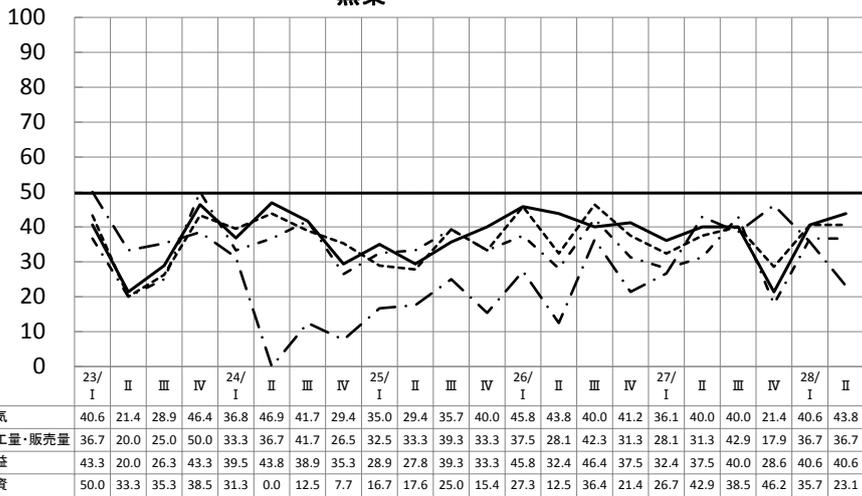
(見通し)

印刷



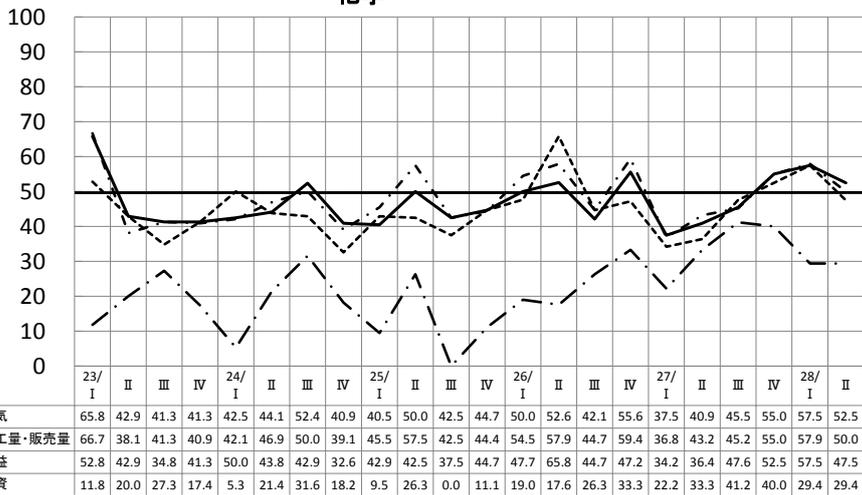
(見通し)

### 窯業



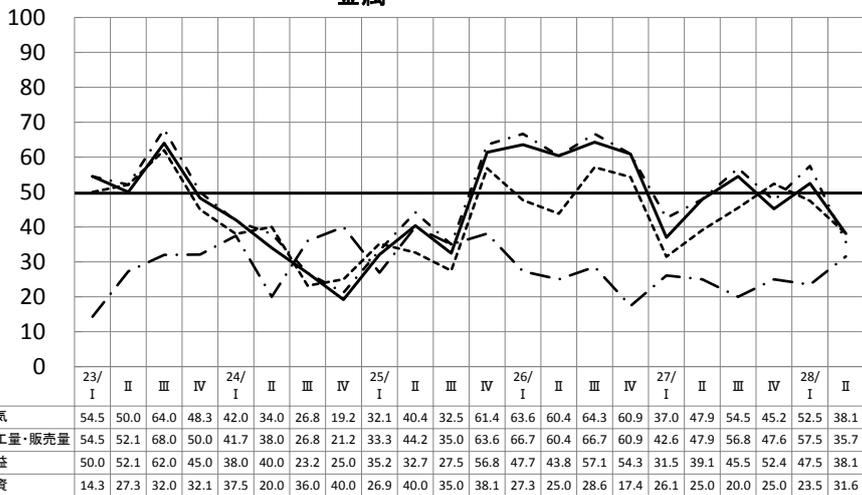
(見通し)

### 化学



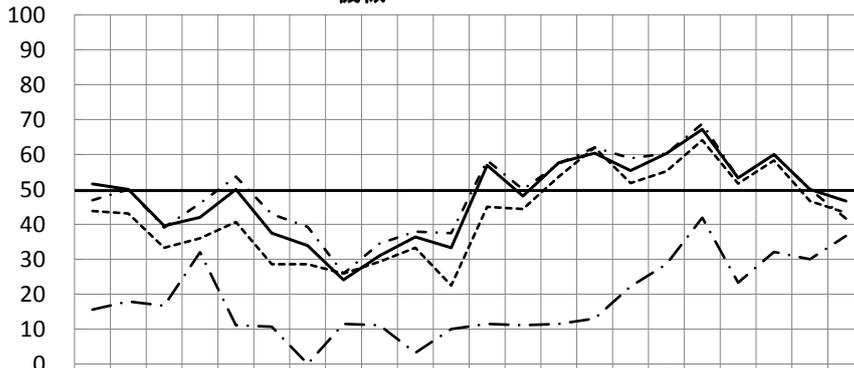
(見通し)

### 金属



(見通し)

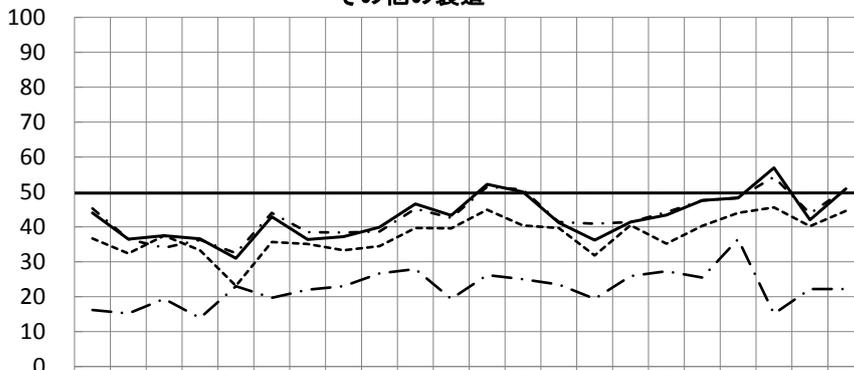
### 機械



	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II
— 企業景気	51.6	50.0	39.6	42.0	50.0	37.5	33.9	24.1	31.0	36.4	33.3	56.9	48.1	57.7	60.4	55.4	60.3	67.2	53.3	60.0	50.0	46.7
- - 生産加工量・販売量	46.9	50.0	39.1	46.0	53.7	42.9	39.3	25.9	34.5	37.9	37.5	58.3	50.0	57.4	62.0	58.9	60.3	68.8	53.3	60.0	50.0	41.7
- - - 経常利益	43.8	43.1	33.3	36.0	40.7	28.6	28.6	25.9	29.3	33.3	22.5	45.0	44.4	53.7	62.0	51.8	55.2	64.1	51.7	58.3	46.7	43.3
— ・ 設備投資	15.6	17.9	16.7	32.0	11.1	10.7	0.0	11.5	11.1	3.2	10.0	11.5	11.1	11.5	13.0	22.2	28.6	41.9	23.3	32.1	30.0	36.7

(見通し)

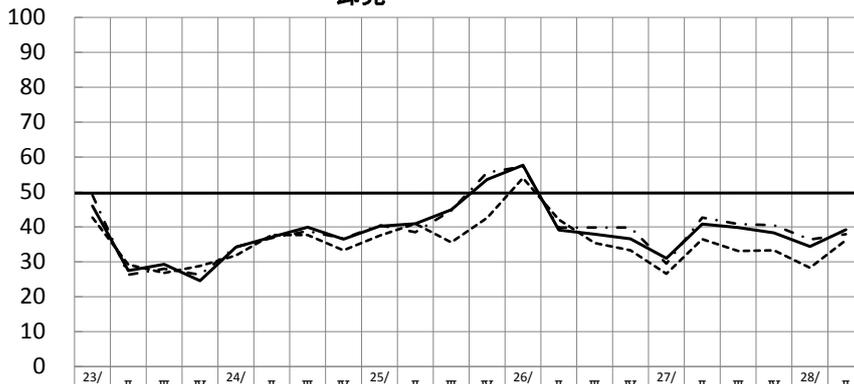
### その他の製造



	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II
— 企業景気	44.0	36.5	37.5	36.6	31.0	42.9	36.4	37.2	39.9	46.6	43.3	52.2	50.0	41.2	36.2	41.4	43.4	47.6	48.3	56.9	42.0	50.9
- - 生産加工量・販売量	45.3	36.5	34.0	36.3	32.5	44.0	38.5	38.4	38.7	45.2	42.6	51.5	50.7	41.4	40.9	41.4	44.2	47.6	48.3	54.3	43.8	50.9
- - - 経常利益	36.7	32.4	37.5	33.3	23.1	35.7	35.1	33.3	34.5	39.7	39.6	44.9	40.4	39.7	31.8	40.5	35.2	40.3	44.0	45.6	40.2	44.6
— ・ 設備投資	16.2	15.2	19.4	13.9	23.0	19.7	22.0	23.0	26.7	27.9	19.4	26.2	25.0	23.5	19.4	25.9	27.3	25.5	36.5	15.1	22.2	22.2

(見通し)

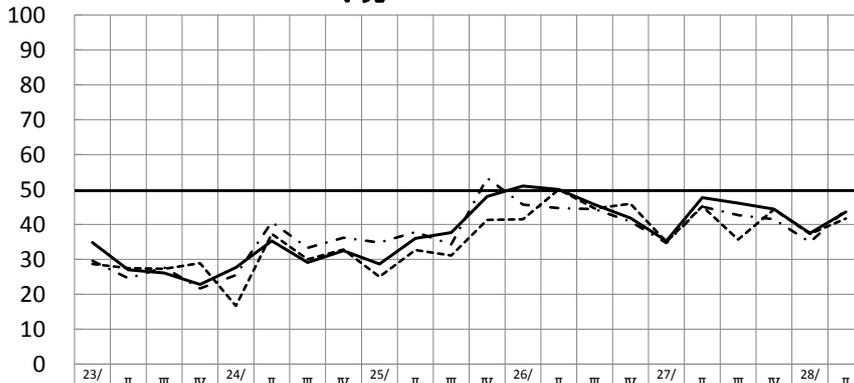
### 卸売



	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II
— 企業景気	46.0	27.5	29.3	24.6	34.2	37.1	39.9	36.5	40.2	40.9	44.9	53.6	57.7	39.1	37.9	36.6	31.0	40.8	39.8	38.3	34.4	39.2
- - - 生産加工量・販売量	49.1	26.3	28.0	26.3	34.3	36.8	38.8	36.7	40.5	38.5	44.7	55.6	57.3	39.8	39.8	39.8	29.5	42.7	40.8	40.5	36.4	37.9
- · - 経常利益	42.7	29.2	26.8	28.8	31.8	37.7	37.7	33.3	37.5	40.9	35.6	42.6	54.0	42.1	35.4	33.3	26.6	36.5	33.1	33.3	28.3	36.2

(見通し)

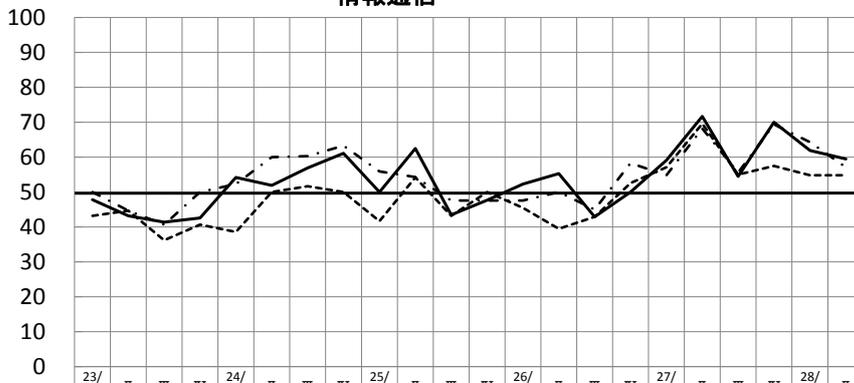
### 小売



	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II
— 企業景気	34.8	27.0	26.1	22.8	27.7	35.3	29.1	32.5	28.7	36.0	37.7	48.0	51.0	50.0	45.7	41.8	35.3	47.7	46.1	44.4	37.5	43.6
- - - 生産加工量・販売量	29.6	24.6	27.7	21.7	25.5	40.7	33.3	36.2	34.8	37.8	34.3	53.3	45.7	44.7	44.4	40.8	34.7	45.1	42.7	41.5	34.9	44.2
- · - 経常利益	28.7	27.5	27.3	28.9	16.7	37.3	30.0	32.8	25.0	32.7	31.1	41.3	41.5	50.0	44.6	45.9	35.0	45.2	35.7	44.3	37.3	41.7

(見通し)

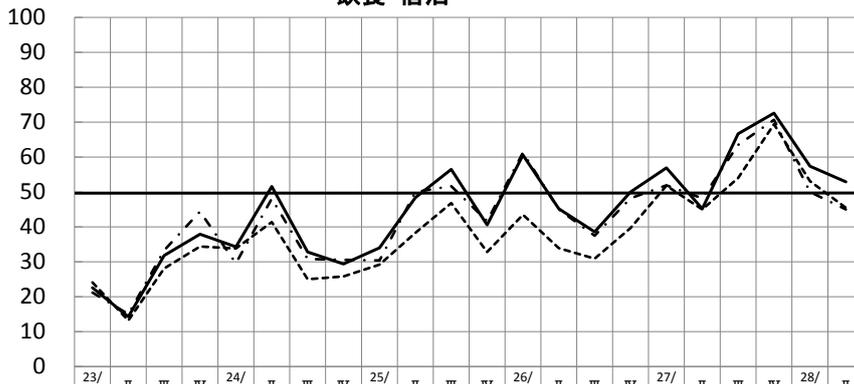
### 情報通信



	23/I	II	III	IV	24/I	II	III	IV	25/I	II	III	IV	26/I	II	III	IV	27/I	II	III	IV	28/I	II
— 企業景気	47.8	43.2	41.4	42.6	54.2	51.9	56.9	61.1	50.0	62.5	43.5	47.7	52.3	55.3	42.9	50.0	59.1	71.7	54.5	70.0	61.9	59.5
- - - 生産加工量・販売量	50.0	44.7	40.7	50.0	52.3	60.0	60.3	63.3	55.9	54.3	47.6	47.6	47.6	50.0	45.0	58.3	54.8	68.2	55.6	69.4	64.3	57.1
- · - 経常利益	43.2	44.7	36.2	40.7	38.6	50.0	51.7	50.0	41.7	54.2	43.2	50.0	45.5	39.5	42.9	52.6	57.1	69.6	55.0	57.5	54.8	54.8

(見通し)

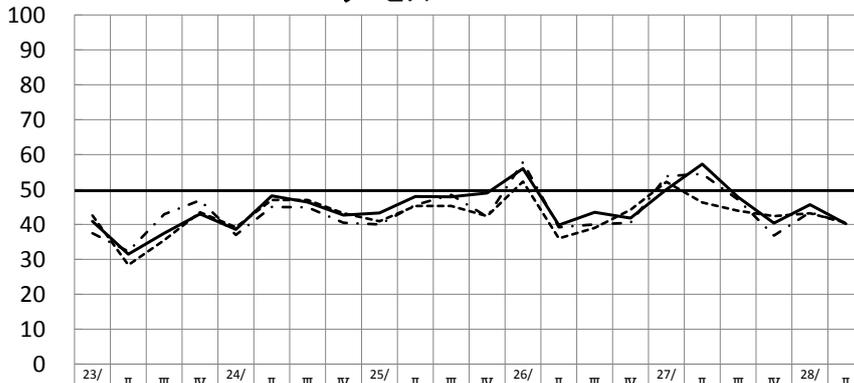
### 飲食・宿泊



	23/ I	II	III	IV	24/ I	II	III	IV	25/ I	II	III	IV	26/ I	II	III	IV	27/ I	II	III	IV	28/ I	II
企業景気	22.6	14.3	31.8	37.9	34.3	51.6	32.8	29.4	34.0	48.4	56.5	40.6	60.6	45.2	38.6	50.0	56.9	45.2	66.7	72.6	57.4	52.9
生産加工量・販売量	21.2	15.0	33.3	44.4	29.6	48.1	30.8	30.6	30.4	50.0	51.7	41.7	61.3	45.0	37.5	48.2	51.9	48.2	63.5	70.7	50.0	45.0
経常利益	24.1	13.2	28.1	34.4	33.8	41.4	25.0	25.8	29.2	38.3	46.8	32.8	43.5	33.9	30.9	39.7	51.8	45.0	54.0	69.4	53.1	45.5

(見通し)

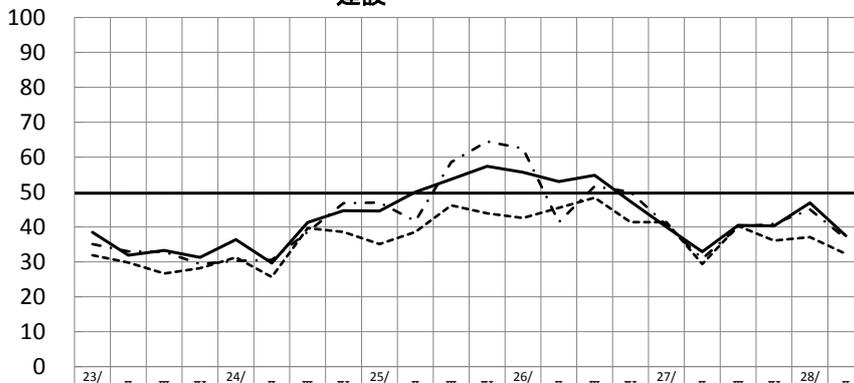
### サービス



	23/ I	II	III	IV	24/ I	II	III	IV	25/ I	II	III	IV	26/ I	II	III	IV	27/ I	II	III	IV	28/ I	II
企業景気	40.9	31.5	37.5	43.0	38.6	48.2	46.4	42.7	43.3	48.0	47.9	49.0	56.0	39.8	43.5	41.8	50.0	57.3	47.8	40.4	45.7	40.2
生産加工量・販売量	37.5	32.3	42.9	46.9	37.0	45.0	44.9	40.5	40.0	45.6	48.5	42.2	57.8	39.2	40.0	40.5	53.8	54.5	47.1	36.8	43.5	40.3
経常利益	42.6	28.4	35.5	43.5	39.2	47.0	47.0	43.2	40.9	45.3	45.3	42.4	52.3	36.0	39.0	44.2	52.2	46.3	43.9	42.4	43.2	40.5

(見通し)

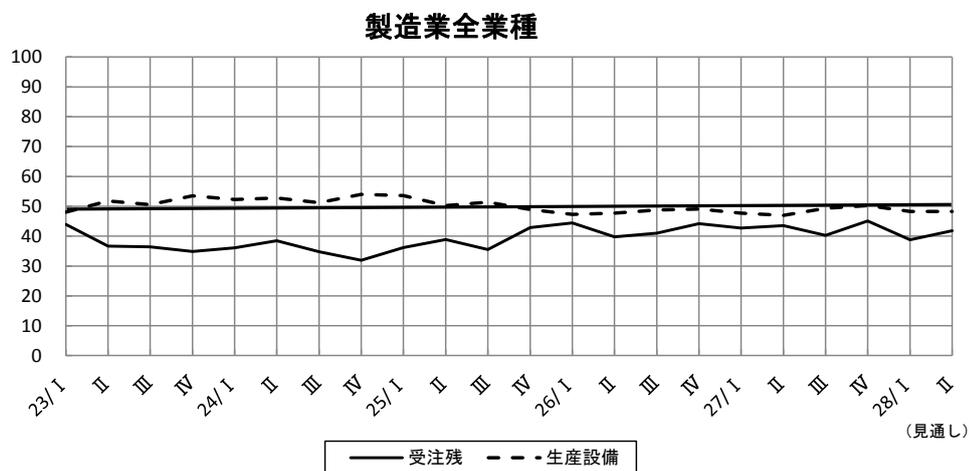
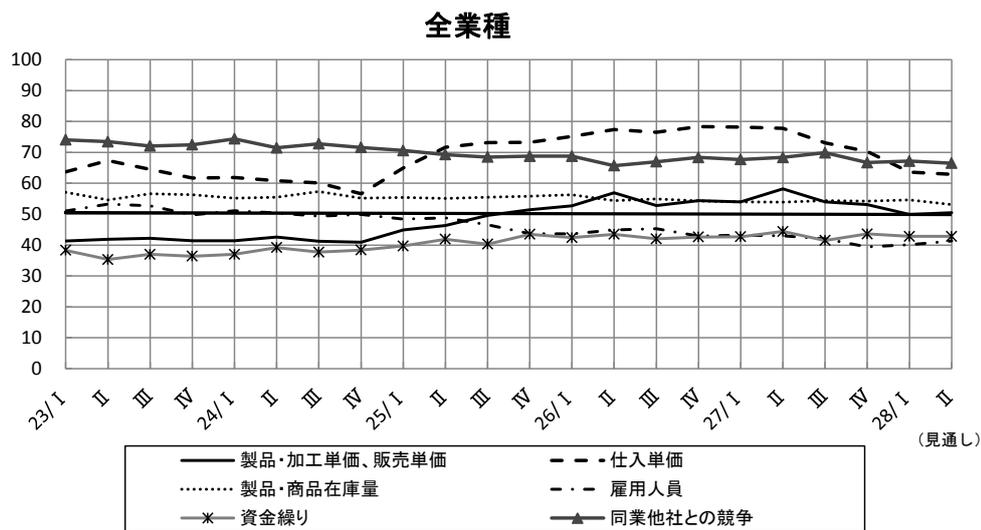
### 建設



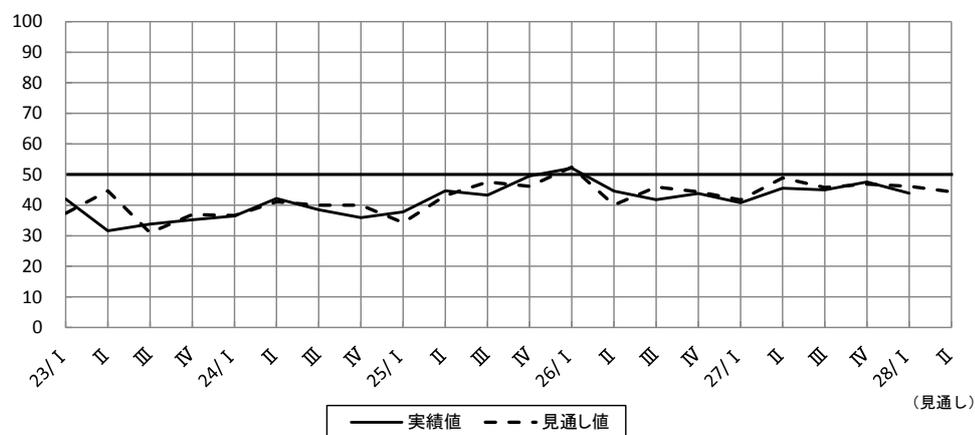
	23/ I	II	III	IV	24/ I	II	III	IV	25/ I	II	III	IV	26/ I	II	III	IV	27/ I	II	III	IV	28/ I	II
企業景気	38.5	31.9	33.3	31.3	36.4	29.7	41.3	44.7	44.6	50.0	53.7	57.4	55.7	53.0	54.8	47.3	40.0	32.9	40.5	40.3	46.9	37.5
生産加工量・販売量	35.1	33.0	32.9	29.4	30.3	30.6	38.6	46.8	47.0	41.7	58.6	64.5	62.5	41.4	51.7	50.0	40.6	30.9	40.0	40.9	45.0	36.7
経常利益	31.9	29.8	26.7	28.2	31.3	25.7	39.7	38.6	35.1	38.6	46.2	43.9	42.6	45.5	48.4	41.4	41.4	29.4	40.3	36.1	37.1	32.3

(見通し)

### 参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



### 参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	16
1. 企業景気.....	16
2. 生産加工量・販売量.....	18
3. 経常利益.....	20
4. 製品・加工単価, 販売単価.....	22
5. 仕入単価.....	24
6. 製品・商品在庫量.....	26
7. 雇用人員.....	28
8. 資金繰り.....	30
9. 同業他社との競争.....	32
10. 受注残.....	34
11. 生産設備.....	35
12. 設備投資.....	36
(2) 当面の経営戦略について.....	37
(3) 経営上の不安要素について.....	46
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	56

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「△」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが上昇していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

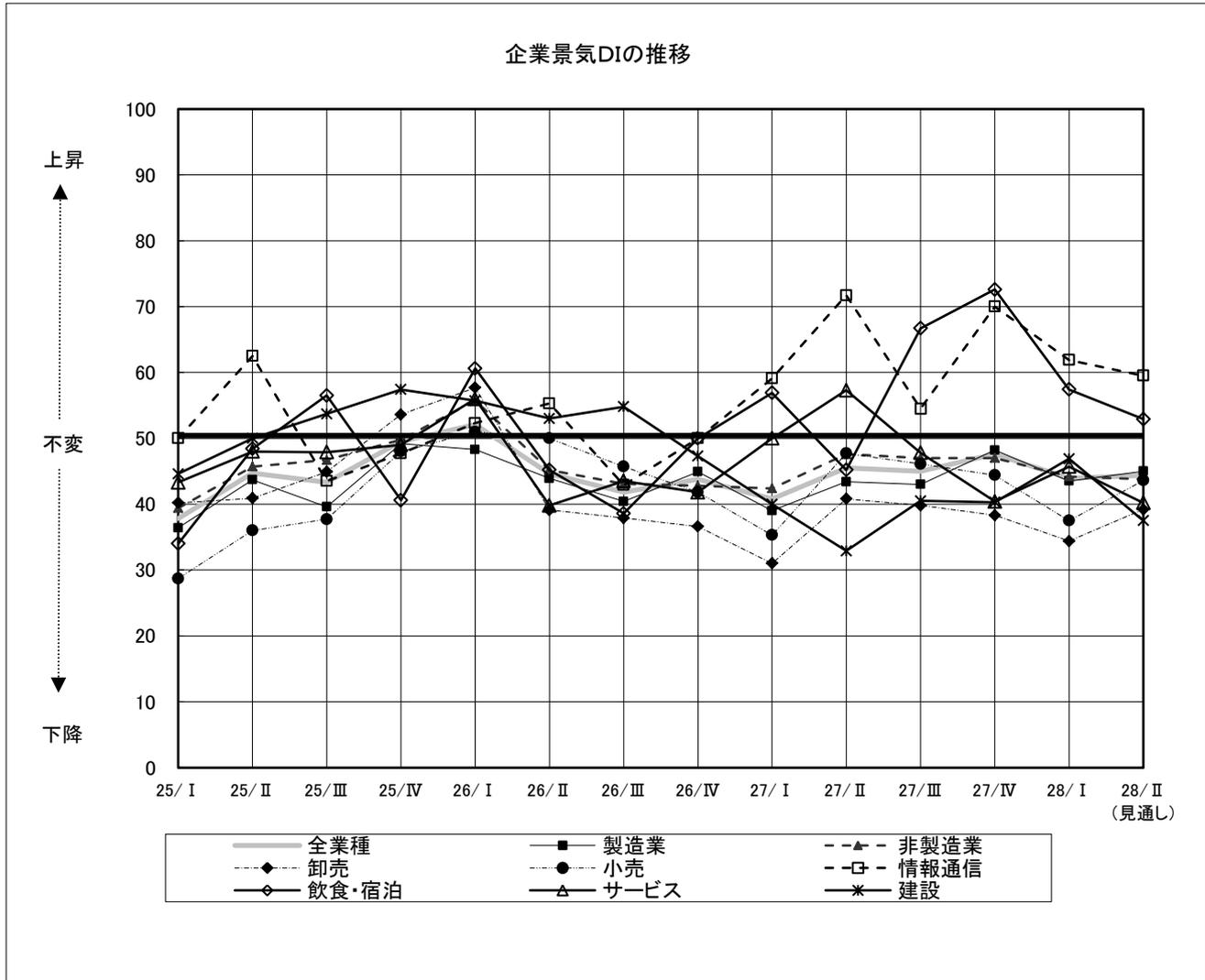


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

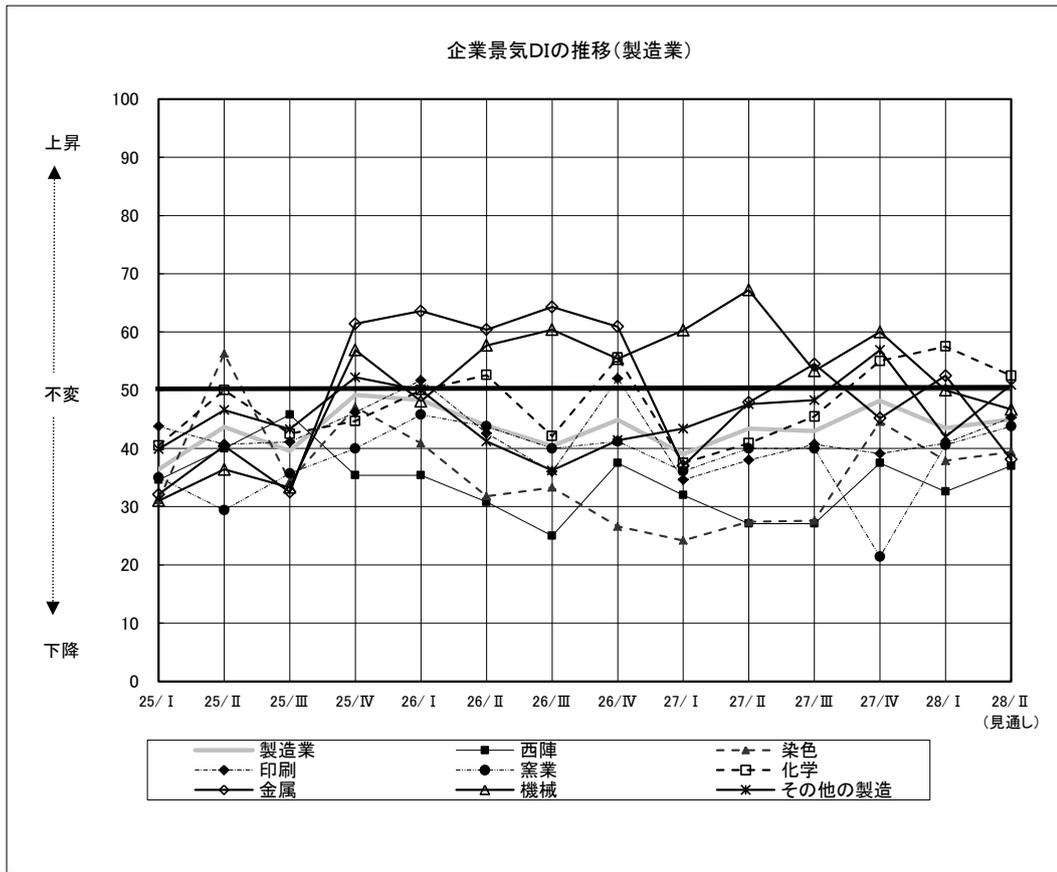


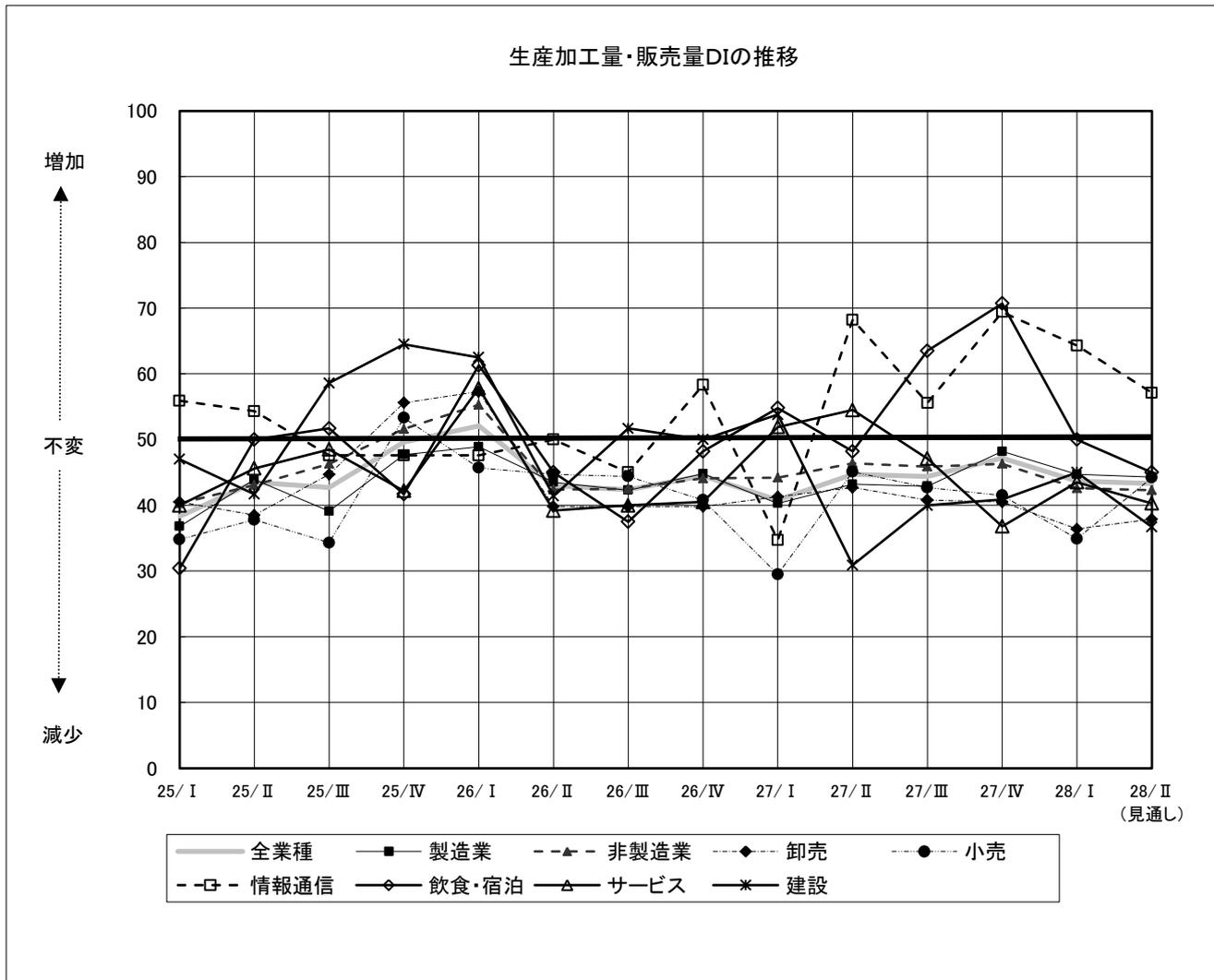
表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
		前期比	今期比	前期比	今期比
全業種	47.6	43.9	▼ 3.7	44.4	△ 0.5
製造業	48.2	43.5	▼ 4.7	45.0	△ 1.5
西陣	37.5	32.6	▼ 4.9	37.0	△ 4.4
染色	44.6	37.9	▼ 6.7	39.4	△ 1.5
印刷	39.1	40.9	△ 1.8	45.3	△ 4.4
窯業	21.4	40.6	△ 19.2	43.8	△ 3.2
化学	55.0	57.5	△ 2.5	52.5	▼ 5.0
金属	45.2	52.5	△ 7.3	38.1	▼ 14.4
機械	60.0	50.0	▼ 10.0	46.7	▼ 3.3
其他の製造	56.9	42.0	▼ 14.9	50.9	△ 8.9
非製造業	47.0	44.2	▼ 2.8	43.8	▼ 0.4
卸売	38.3	34.4	▼ 3.9	39.2	△ 4.8
小売	44.4	37.5	▼ 6.9	43.6	△ 6.1
情報通信	70.0	61.9	▼ 8.1	59.5	▼ 2.4
飲食・宿泊	72.6	57.4	▼ 15.2	52.9	▼ 4.5
サービス	40.4	45.7	△ 5.3	40.2	▼ 5.5
建設	40.3	46.9	△ 6.6	37.5	▼ 9.4
観光関連	62.5	55.2	▼ 7.3	51.7	▼ 3.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）





### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

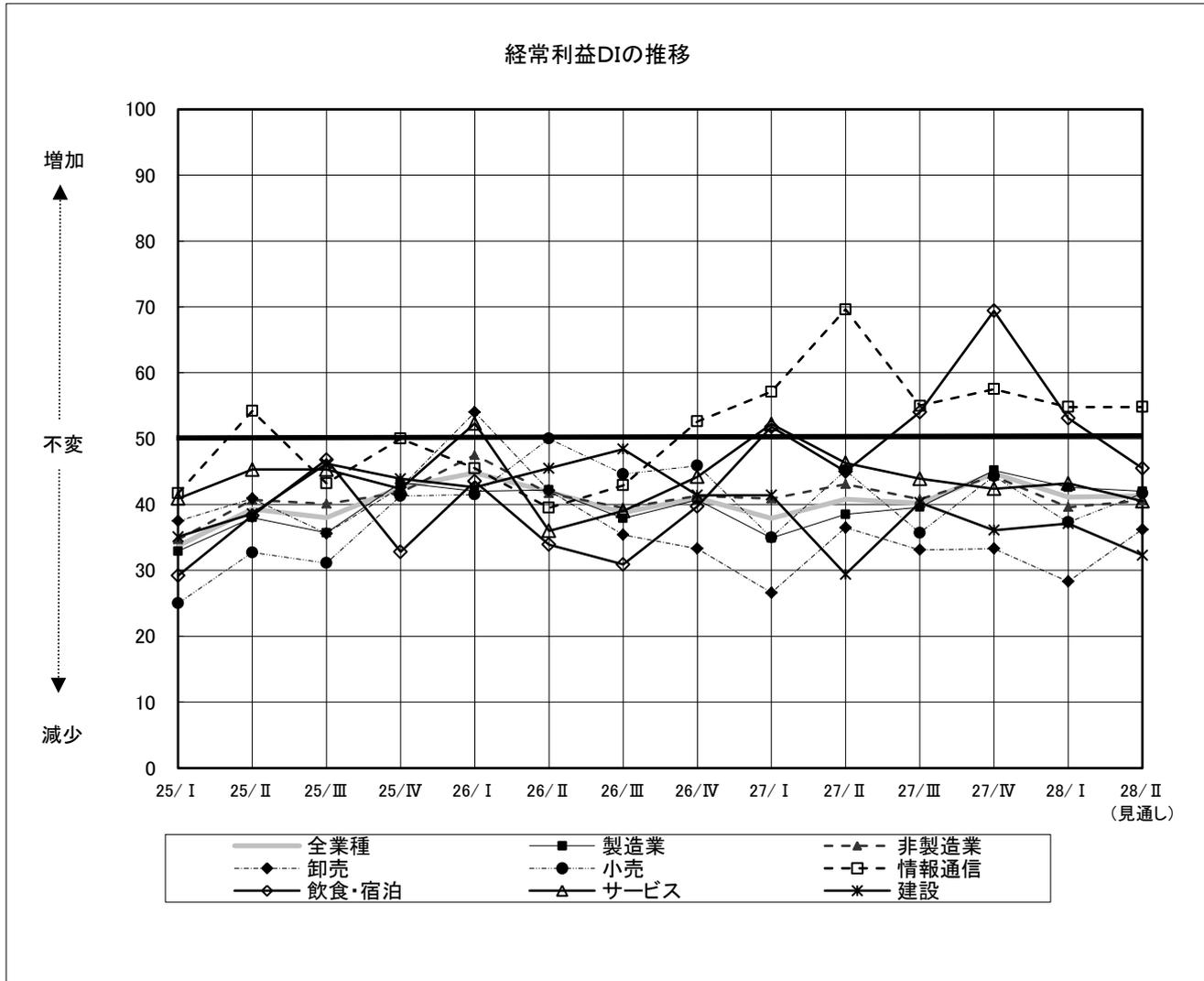


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

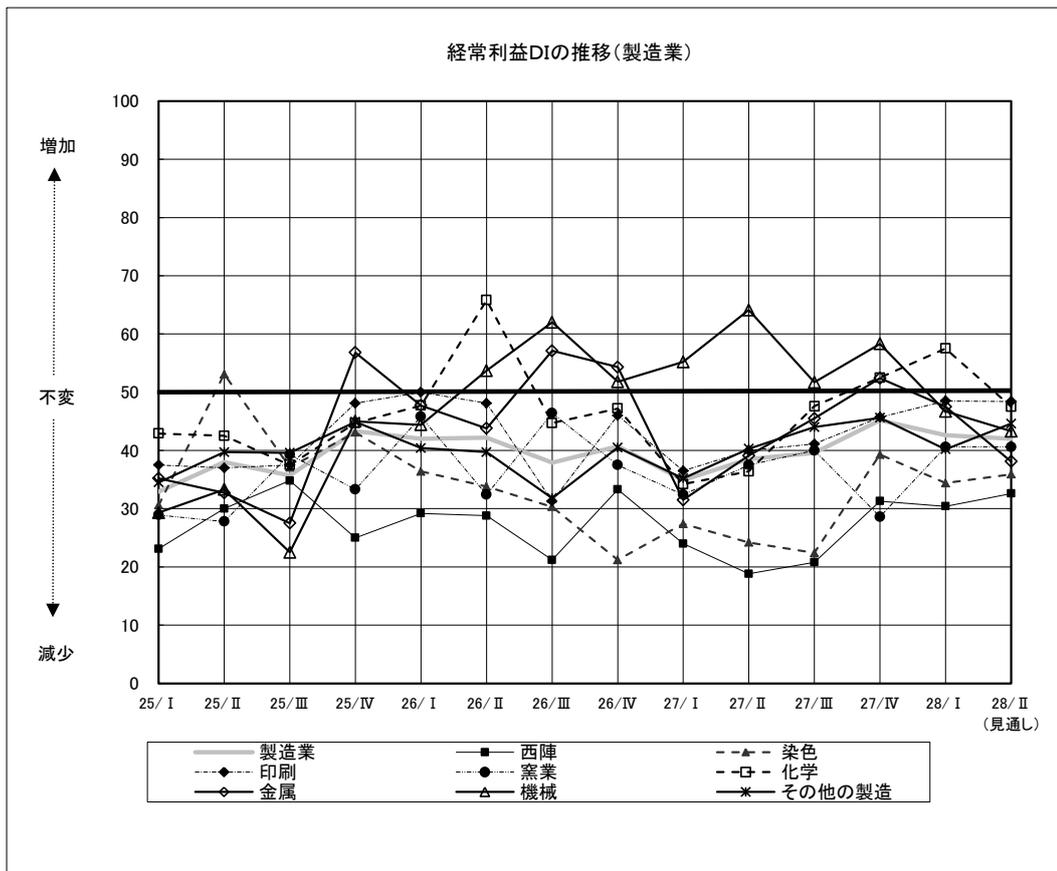


表3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	44.7	41.1	▼ 3.6	41.3 △ 0.2
製造業	45.2	42.6	▼ 2.6	42.0 ▼ 0.6
西陣	31.3	30.4	▼ 0.9	32.6 △ 2.2
染色	39.3	34.4	▼ 4.9	35.9 △ 1.5
印刷	45.7	48.5	△ 2.8	48.4 ▼ 0.1
窯業	28.6	40.6	△ 12.0	40.6 0.0
化学	52.5	57.5	△ 5.0	47.5 ▼ 10.0
金属	52.4	47.5	▼ 4.9	38.1 ▼ 9.4
機械	58.3	46.7	▼ 11.6	43.3 ▼ 3.4
その他の製造	45.6	40.2	▼ 5.4	44.6 △ 4.4
非製造業	44.3	39.6	▼ 4.7	40.6 △ 1.0
卸売	33.3	28.3	▼ 5.0	36.2 △ 7.9
小売	44.3	37.3	▼ 7.0	41.7 △ 4.4
情報通信	57.5	54.8	▼ 2.7	54.8 0.0
飲食・宿泊	69.4	53.1	▼ 16.3	45.5 ▼ 7.6
サービス	42.4	43.2	△ 0.8	40.5 ▼ 2.7
建設	36.1	37.1	△ 1.0	32.3 ▼ 4.8
観光関連	61.7	51.9	▼ 9.8	48.1 ▼ 3.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

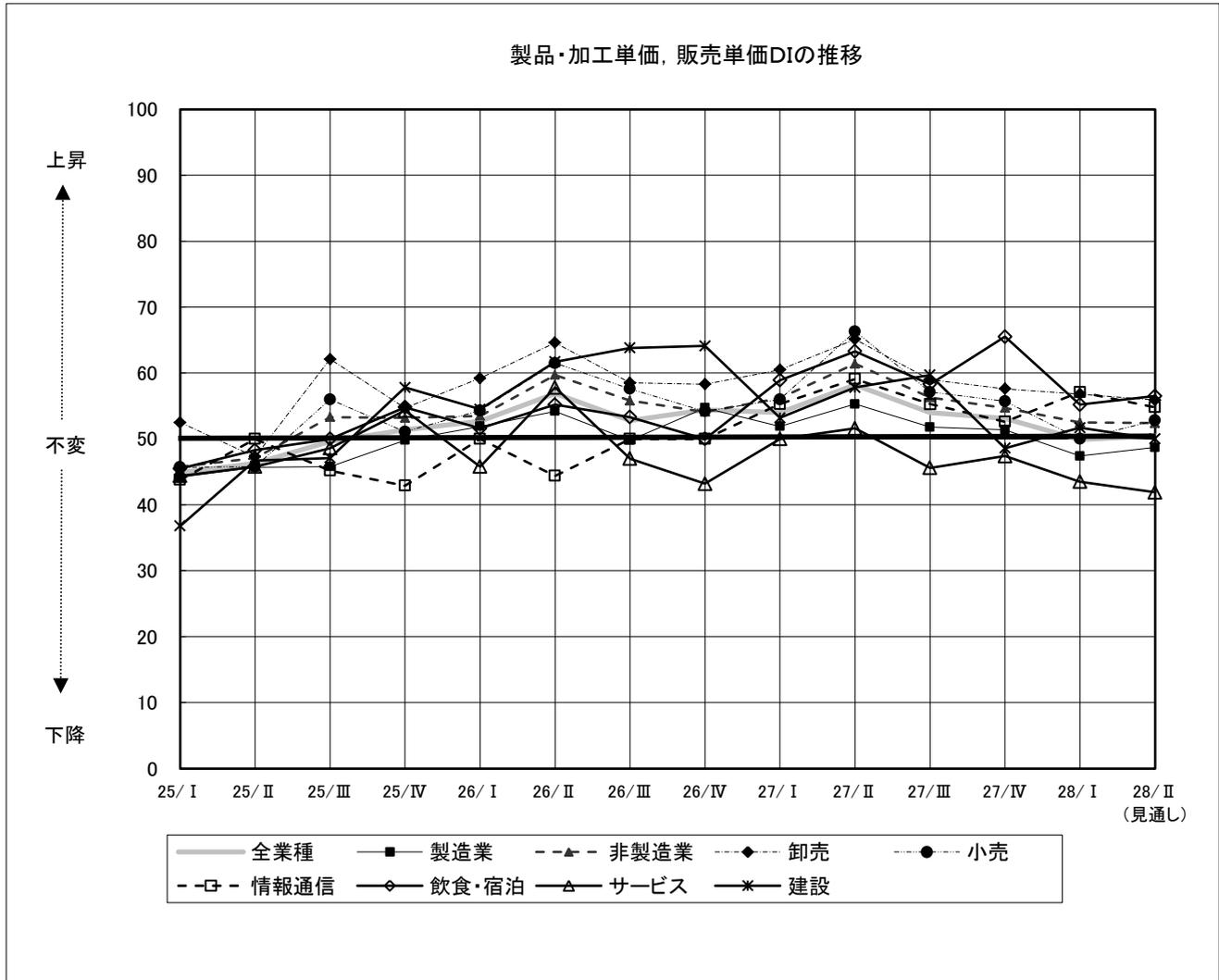


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

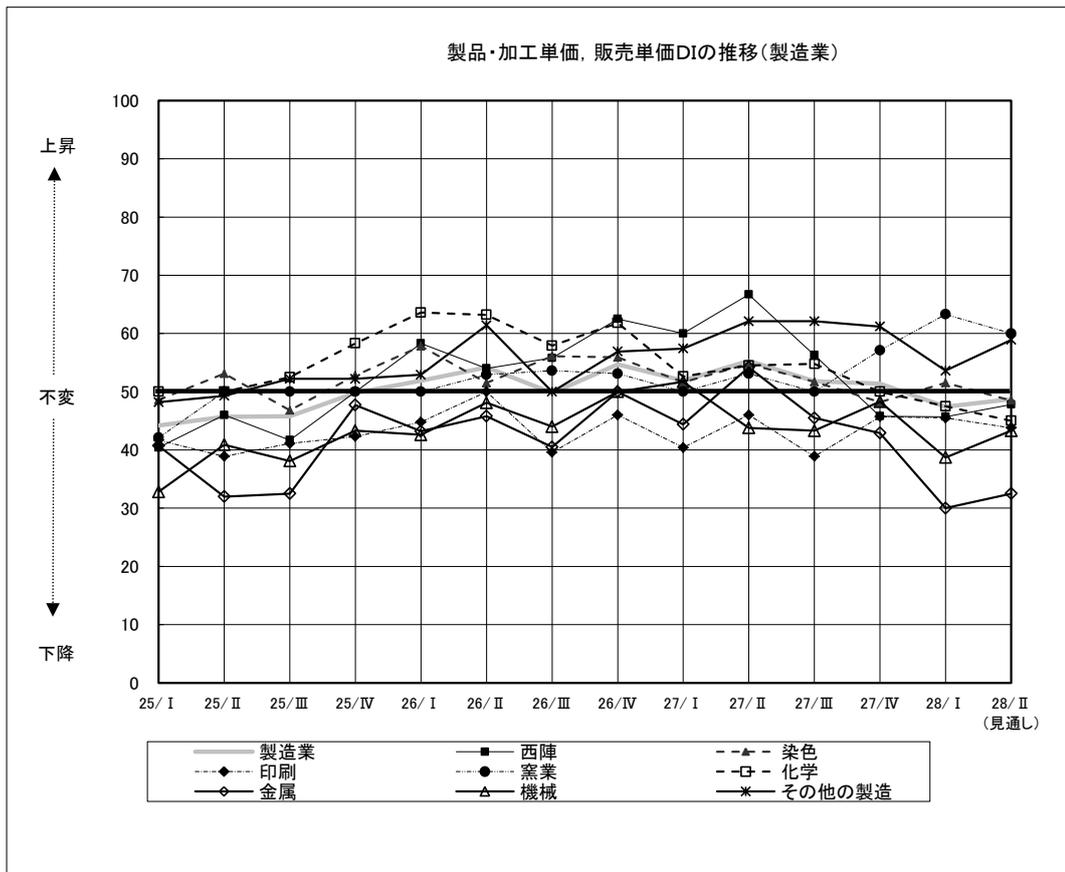


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	53.1	49.9	▼ 3.2	50.5	△ 0.6
製造業	51.4	47.4	▼ 4.0	48.7	△ 1.3
西陣	45.8	45.7	▼ 0.1	47.8	△ 2.1
染色	48.2	51.5	△ 3.3	48.5	▼ 3.0
印刷	45.7	45.5	▼ 0.2	43.8	▼ 1.7
窯業	57.1	63.3	△ 6.2	60.0	▼ 3.3
化学	50.0	47.5	▼ 2.5	45.0	▼ 2.5
金属	42.9	30.0	▼ 12.9	32.5	△ 2.5
機械	48.3	38.7	▼ 9.6	43.3	△ 4.6
その他の製造	61.2	53.6	▼ 7.6	58.9	△ 5.3
非製造業	54.7	52.5	▼ 2.2	52.4	▼ 0.1
卸売	57.6	56.8	▼ 0.8	55.9	▼ 0.9
小売	55.7	50.0	▼ 5.7	52.8	△ 2.8
情報通信	52.6	57.1	△ 4.5	54.8	▼ 2.3
飲食・宿泊	65.5	55.2	▼ 10.3	56.5	△ 1.3
サービス	47.4	43.5	▼ 3.9	41.9	▼ 1.6
建設	48.6	51.7	△ 3.1	50.0	▼ 1.7
観光関連	56.8	60.4	△ 3.6	60.9	△ 0.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

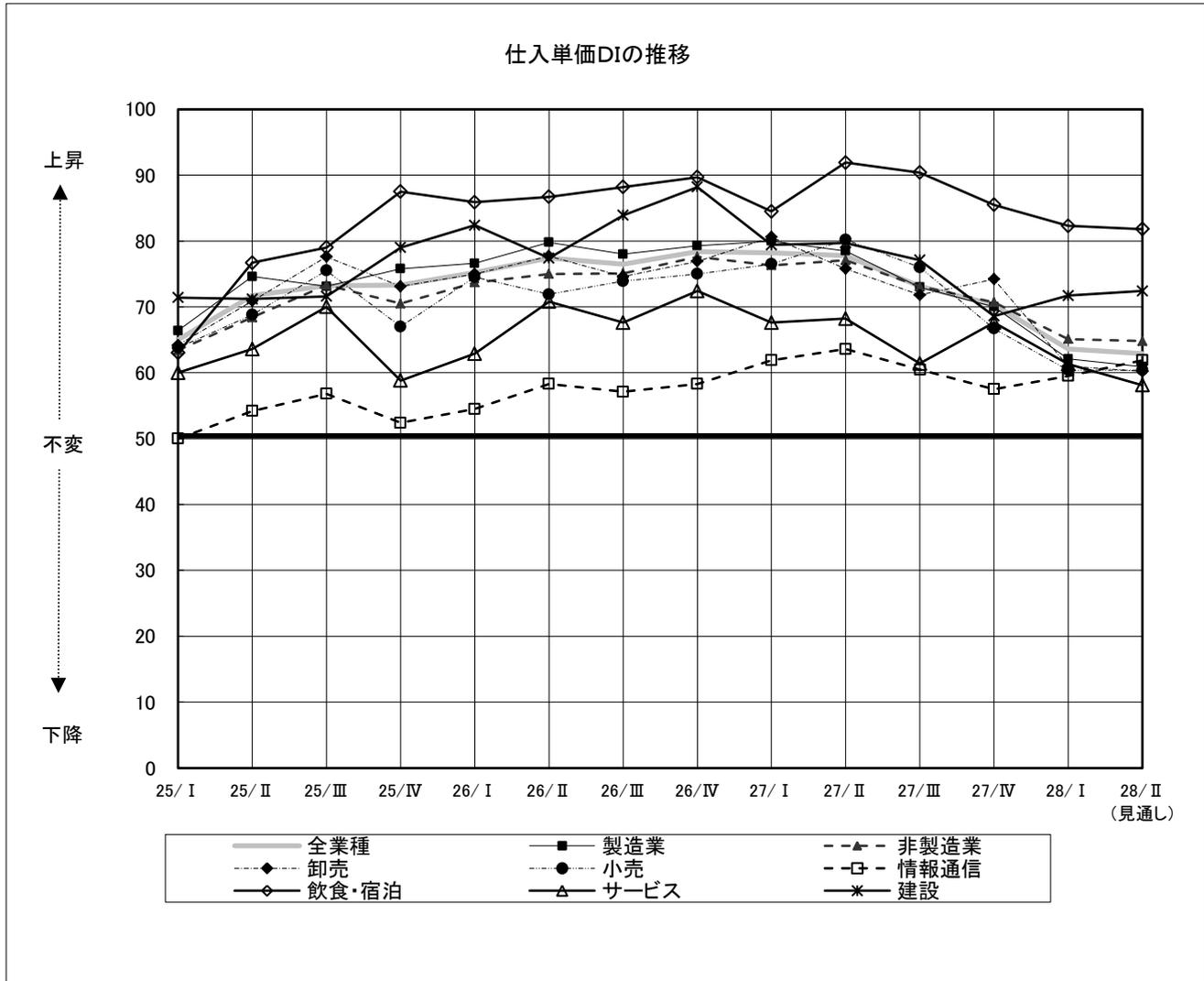


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

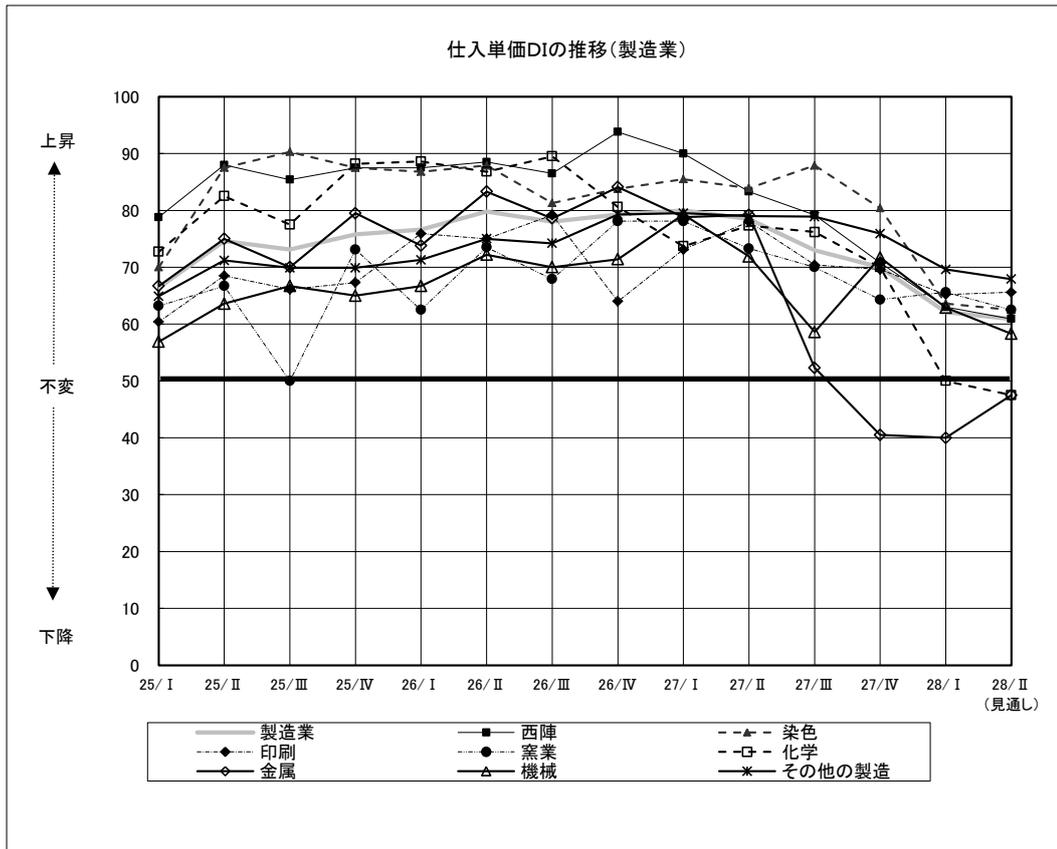


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	70.3	63.6	▼ 6.7	62.9 ▼ 0.7
製造業	70.0	62.1	▼ 7.9	60.9 ▼ 1.2
西陣	70.8	63.0	▼ 7.8	60.9 ▼ 2.1
染色	80.4	63.6	▼ 16.8	62.5 ▼ 1.1
印刷	69.6	65.2	▼ 4.4	65.6 △ 0.4
窯業	64.3	65.6	△ 1.3	62.5 ▼ 3.1
化学	70.0	50.0	▼ 20.0	47.5 ▼ 2.5
金属	40.5	40.0	▼ 0.5	47.5 △ 7.5
機械	71.7	62.9	▼ 8.8	58.3 ▼ 4.6
その他の製造	75.9	69.6	▼ 6.3	67.9 ▼ 1.7
非製造業	70.7	65.1	▼ 5.6	64.8 ▼ 0.3
卸売	74.2	61.0	▼ 13.2	60.2 ▼ 0.8
小売	66.7	60.4	▼ 6.3	60.4 0.0
情報通信	57.5	59.5	△ 2.0	61.9 △ 2.4
飲食・宿泊	85.5	82.3	▼ 3.2	81.8 ▼ 0.5
サービス	67.6	61.3	▼ 6.3	58.1 ▼ 3.2
建設	68.6	71.7	△ 3.1	72.4 △ 0.7
観光関連	77.7	77.8	△ 0.1	74.1 ▼ 3.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

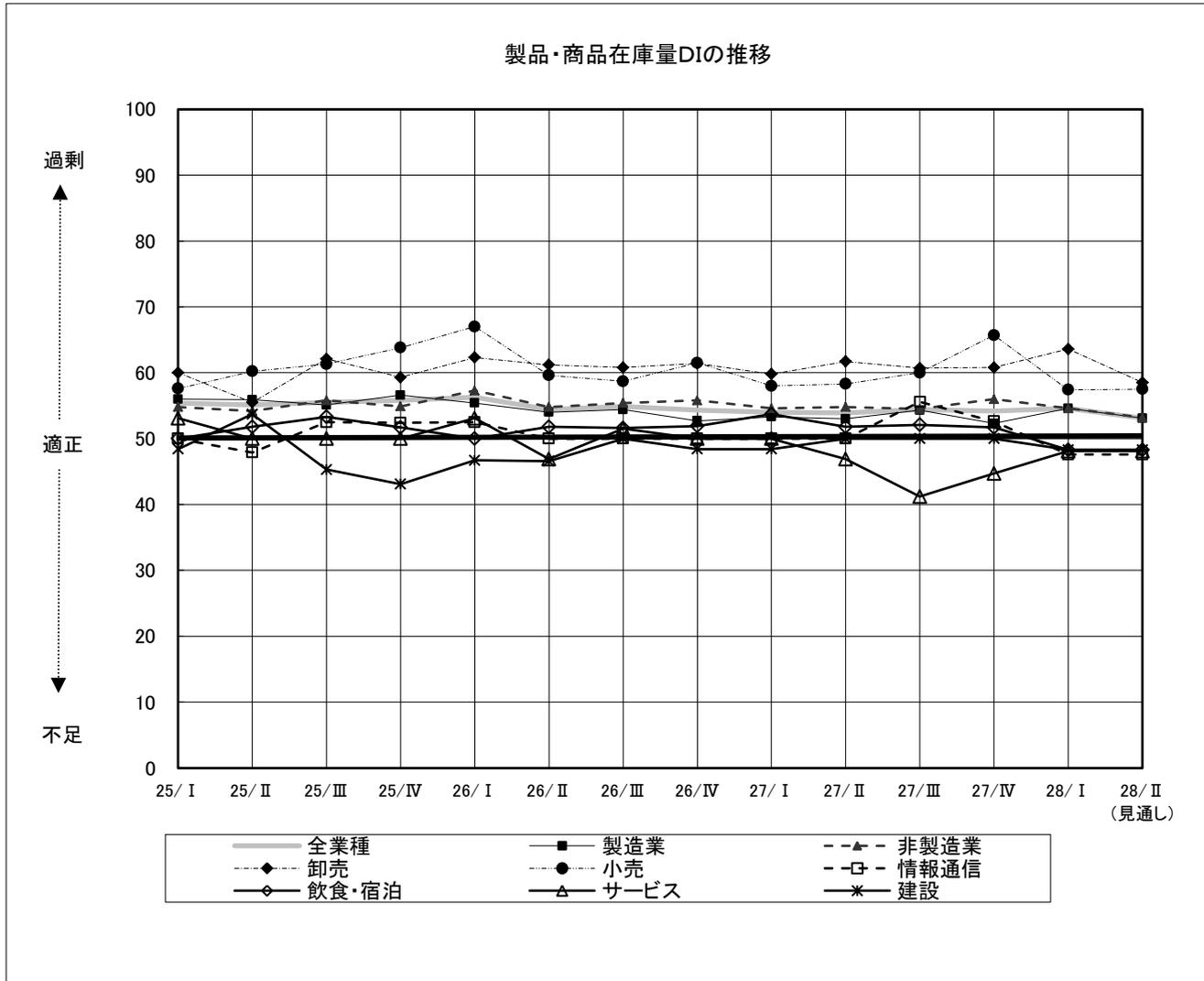


図 12. 製品・商品在庫量DIの推移（製造業）

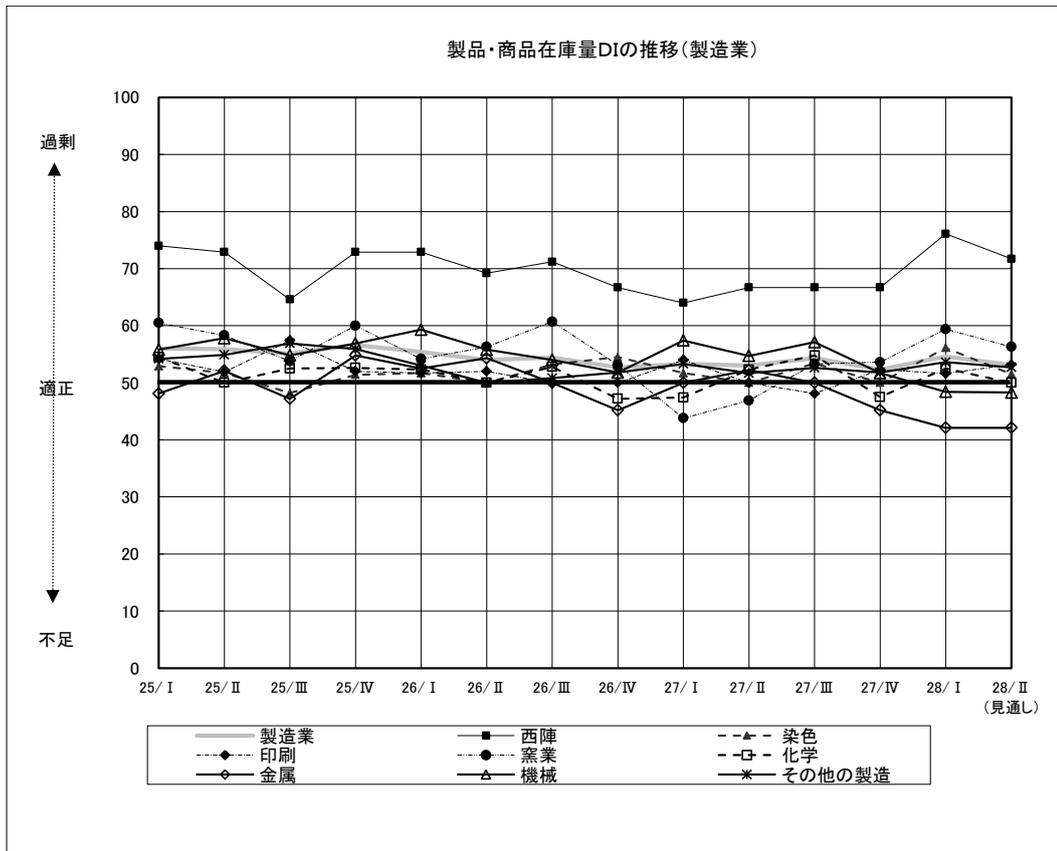


表 6. 製品・商品在庫量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	54.2	54.6	△ 0.4	53.1	▼ 1.5
製造業	52.3	54.6	△ 2.3	53.1	▼ 1.5
西陣	66.7	76.1	△ 9.4	71.7	▼ 4.4
染色	50.0	56.1	△ 6.1	51.5	▼ 4.6
印刷	52.3	51.6	▼ 0.7	53.2	△ 1.6
窯業	53.6	59.4	△ 5.8	56.3	▼ 3.1
化学	47.5	52.5	△ 5.0	50.0	▼ 2.5
金属	45.2	42.1	▼ 3.1	42.1	0.0
機械	51.7	48.4	▼ 3.3	48.3	▼ 0.1
その他の製造	51.8	53.6	△ 1.8	52.7	▼ 0.9
非製造業	56.0	54.6	▼ 1.4	53.2	▼ 1.4
卸売	60.8	63.6	△ 2.8	58.5	▼ 5.1
小売	65.7	57.4	▼ 8.3	57.5	△ 0.1
情報通信	52.6	47.6	▼ 5.0	47.6	0.0
飲食・宿泊	51.7	48.3	▼ 3.4	48.3	0.0
サービス	44.7	48.1	△ 3.4	48.1	0.0
建設	50.0	48.3	▼ 1.7	48.3	0.0
観光関連	53.3	55.8	△ 2.5	51.9	▼ 3.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

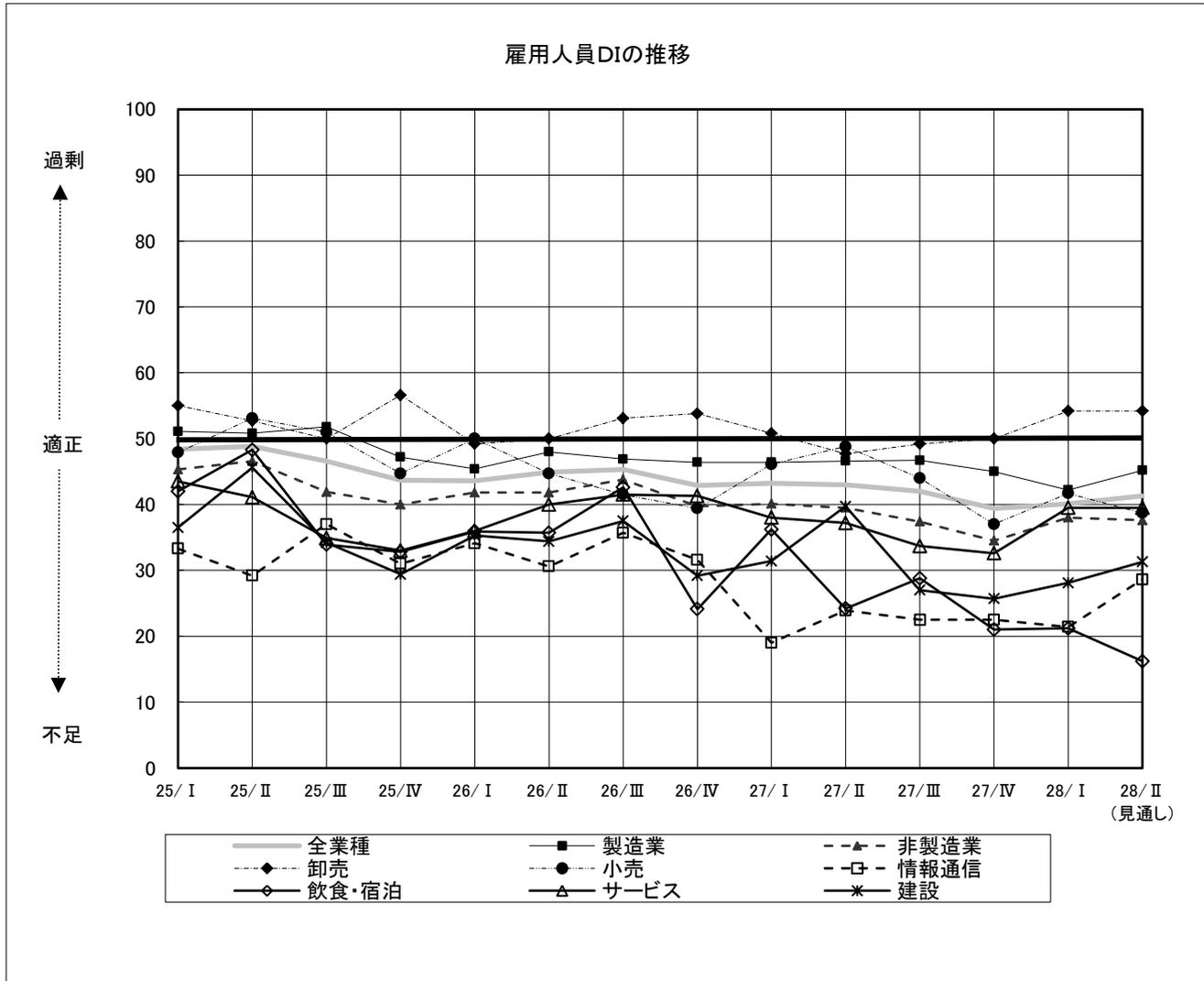


図 14. 雇用人員DIの推移（製造業）

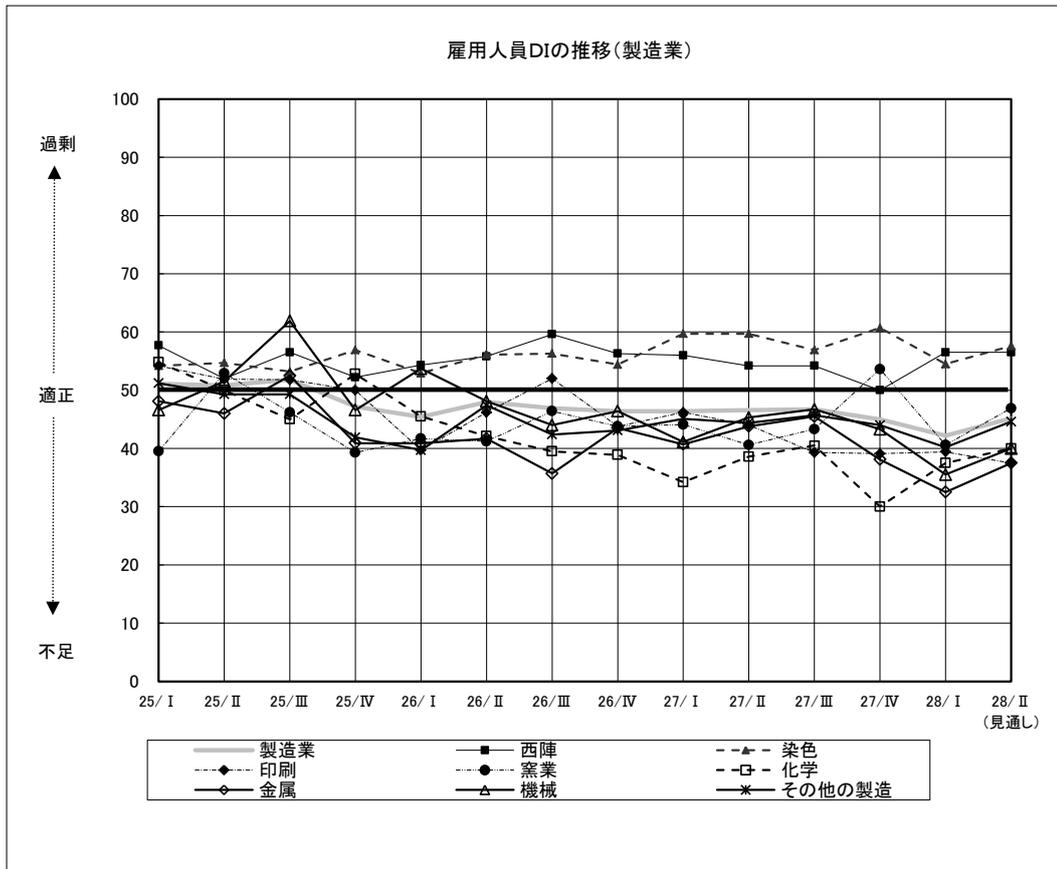


表 7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
全業種	39.4	40.1	△ 0.7	△ 1.2
製造業	45.0	42.2	▼ 2.8	△ 3.0
西陣	50.0	56.5	△ 6.5	0.0
染色	60.7	54.5	▼ 6.2	△ 3.1
印刷	39.1	39.4	△ 0.3	▼ 1.9
窯業	53.6	40.6	▼ 13.0	△ 6.3
化学	30.0	37.5	△ 7.5	△ 2.5
金属	38.1	32.5	▼ 5.6	△ 5.0
機械	43.3	35.5	▼ 7.8	△ 4.5
その他の製造	44.0	40.2	▼ 3.8	△ 4.4
非製造業	34.5	38.0	△ 3.5	▼ 0.4
卸売	50.0	54.2	△ 4.2	0.0
小売	37.0	41.7	△ 4.7	▼ 3.0
情報通信	22.5	21.4	▼ 1.1	△ 7.2
飲食・宿泊	21.0	21.2	△ 0.2	▼ 5.0
サービス	32.6	39.5	△ 6.9	0.0
建設	25.7	28.1	△ 2.4	△ 3.2
観光関連	30.2	28.6	▼ 1.6	△ 0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

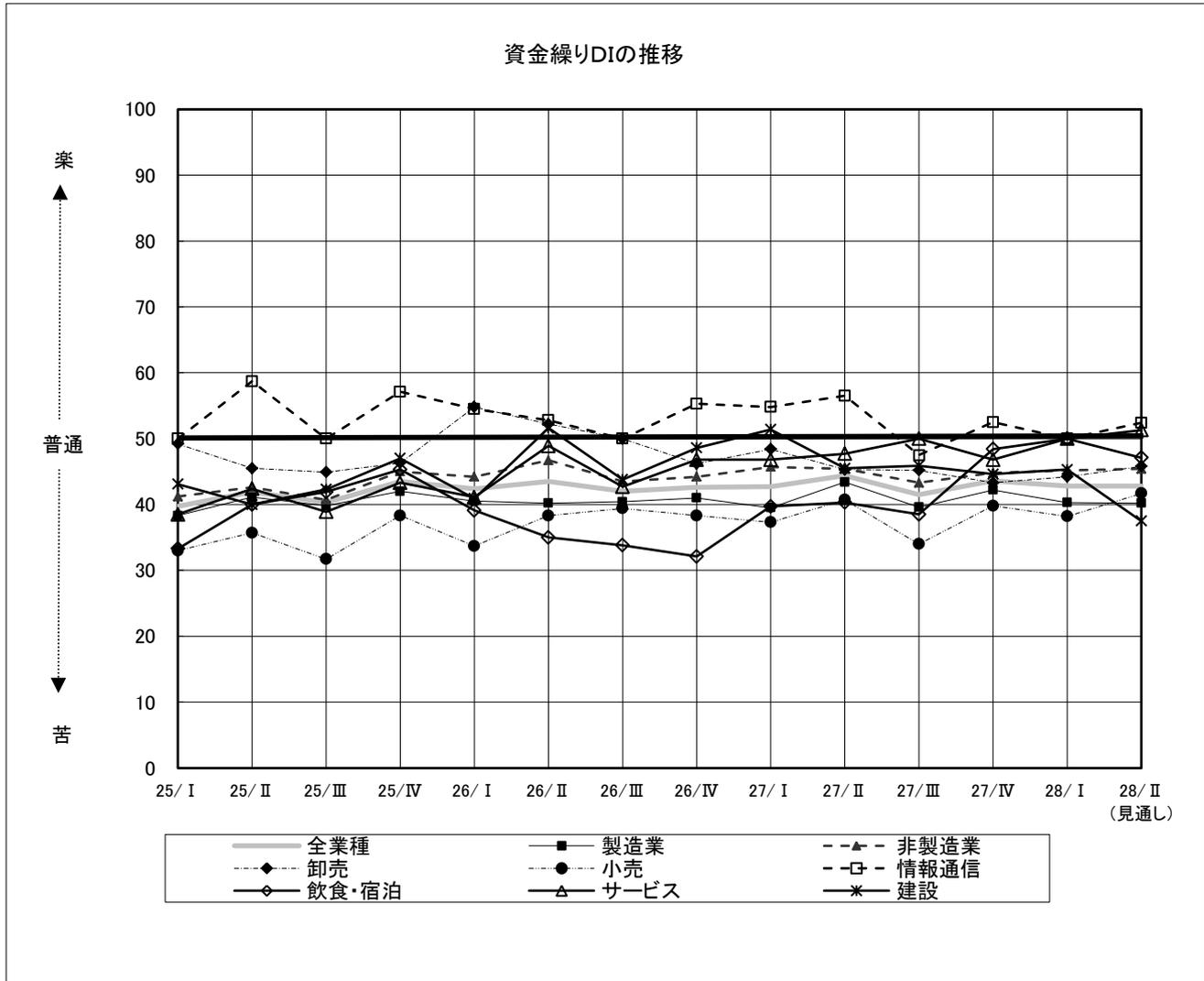


図 16. 資金繰りDIの推移（製造業）

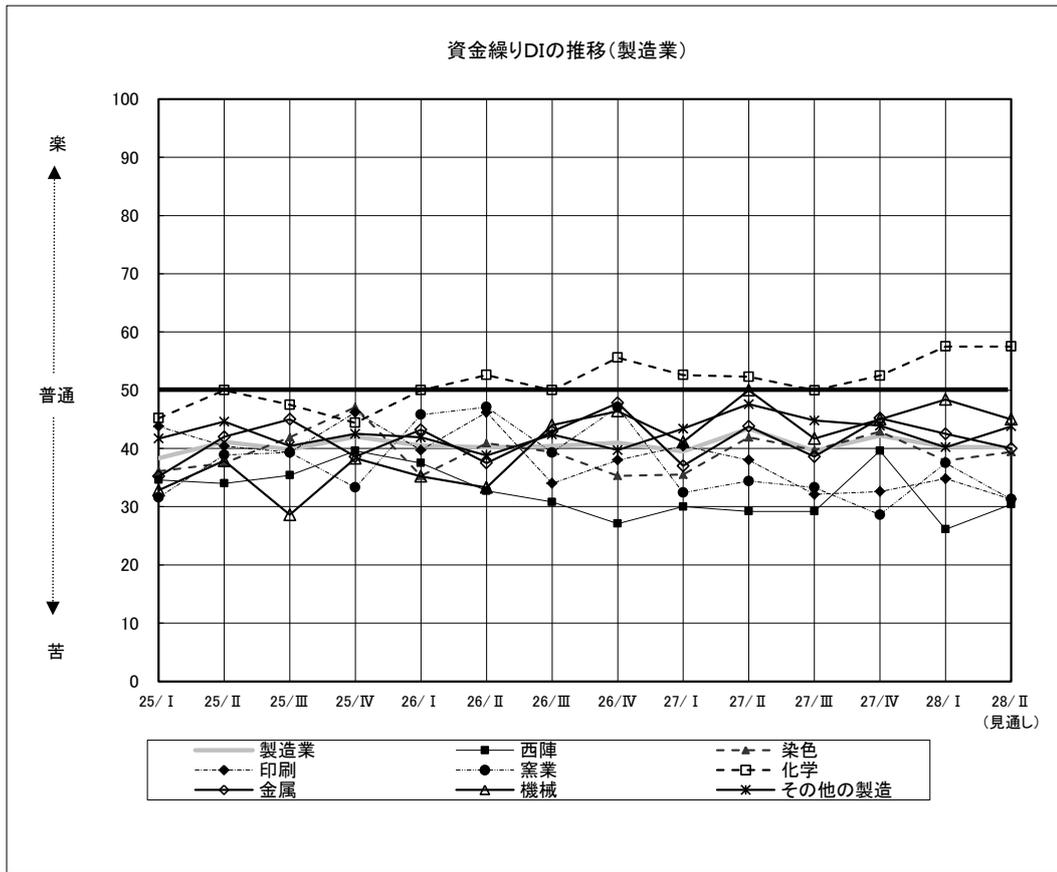


表 8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績	来期見通し		
			前期比	今期比	
全業種	43.6	42.8	▼ 0.8	42.8	0.0
製造業	42.2	40.3	▼ 1.9	40.2	▼ 0.1
西陣	39.6	26.1	▼ 13.5	30.4	△ 4.3
染色	42.9	37.9	▼ 5.0	39.4	△ 1.5
印刷	32.6	34.8	△ 2.2	31.3	▼ 3.5
窯業	28.6	37.5	△ 8.9	31.3	▼ 6.2
化学	52.5	57.5	△ 5.0	57.5	0.0
金属	45.2	42.5	▼ 2.7	40.0	▼ 2.5
機械	45.0	48.4	△ 3.4	45.0	▼ 3.4
その他の製造	43.9	40.2	▼ 3.7	43.8	△ 3.6
非製造業	44.8	45.2	△ 0.4	45.4	△ 0.2
卸売	43.3	44.2	△ 0.9	45.8	△ 1.6
小売	39.8	38.2	▼ 1.6	41.7	△ 3.5
情報通信	52.5	50.0	▼ 2.5	52.4	△ 2.4
飲食・宿泊	48.4	50.0	△ 1.6	47.1	▼ 2.9
サービス	46.8	50.0	△ 3.2	51.3	△ 1.3
建設	44.6	45.3	△ 0.7	37.5	▼ 7.8
観光関連	45.8	49.1	△ 3.3	48.2	▼ 0.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 9. 同業他社との競争

図17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

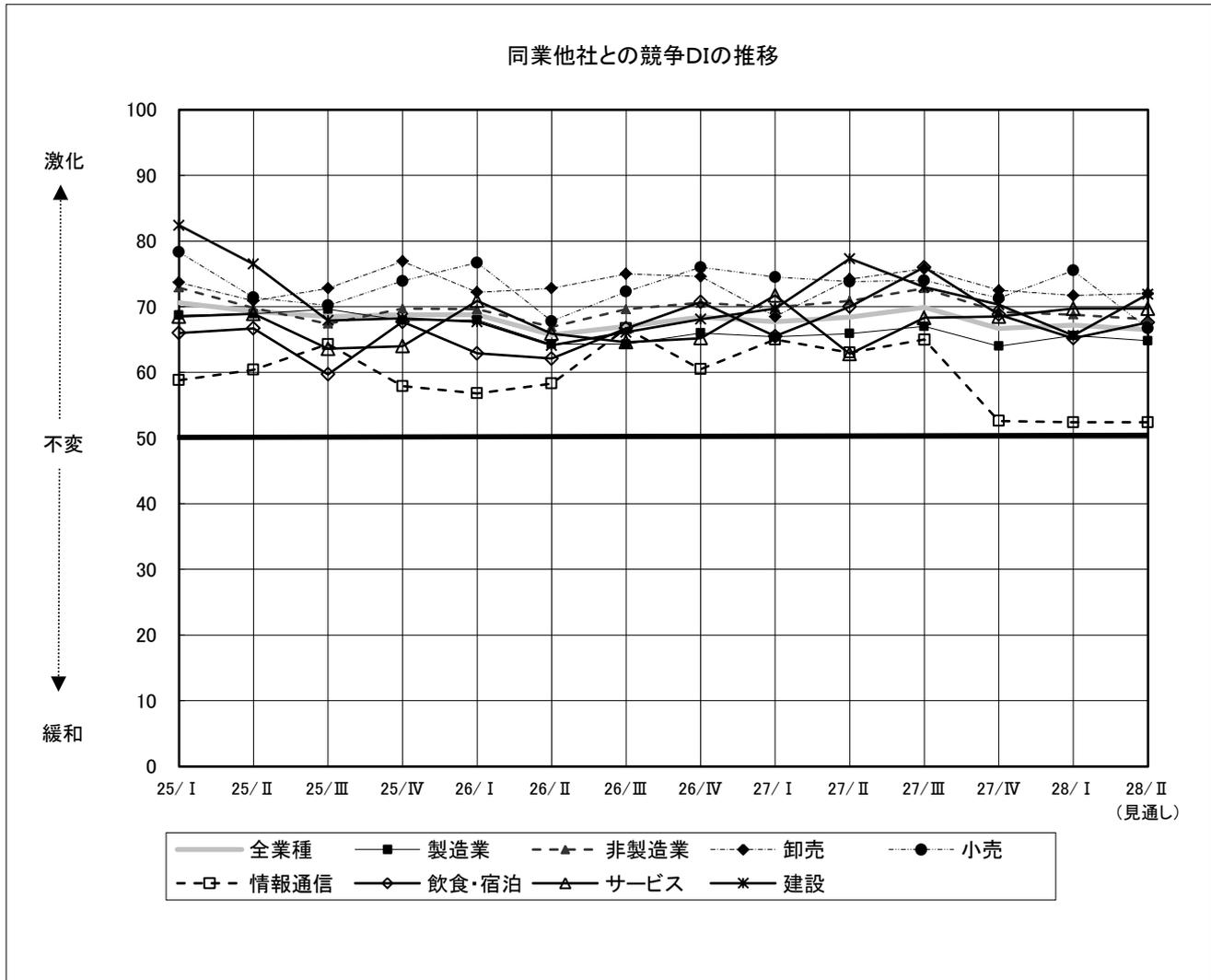


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

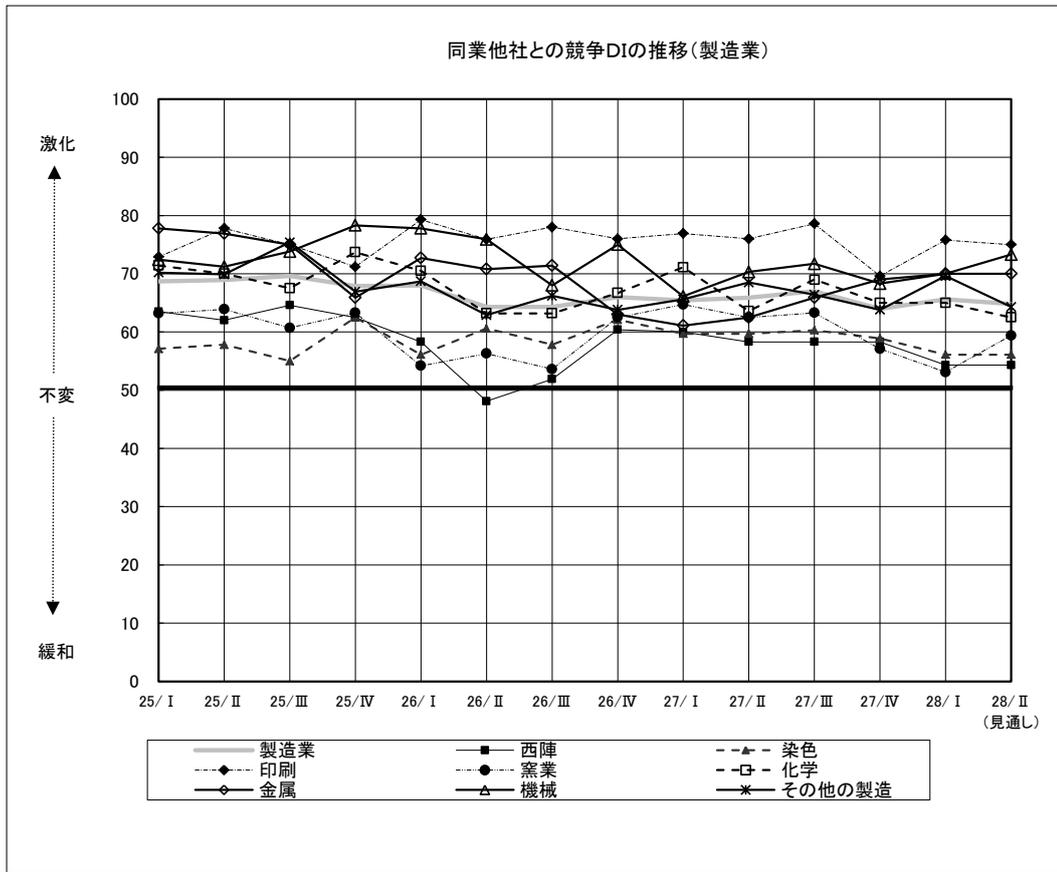


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	66.7	67.2	△ 0.5	66.5	▼ 0.7
製造業	64.0	65.6	△ 1.6	64.8	▼ 0.8
西陣	58.3	54.3	▼ 4.0	54.3	0.0
染色	58.9	56.1	▼ 2.8	56.1	0.0
印刷	69.6	75.8	△ 6.2	75.0	▼ 0.8
窯業	57.1	53.1	▼ 4.0	59.4	△ 6.3
化学	65.0	65.0	0.0	62.5	▼ 2.5
金属	69.0	70.0	△ 1.0	70.0	0.0
機械	68.3	70.0	△ 1.7	73.3	△ 3.3
其他の製造	63.8	69.6	△ 5.8	64.3	▼ 5.3
非製造業	69.2	68.8	▼ 0.4	68.1	▼ 0.7
卸売	72.5	71.7	▼ 0.8	72.0	△ 0.3
小売	71.3	75.5	△ 4.2	66.7	▼ 8.8
情報通信	52.6	52.4	▼ 0.2	52.4	0.0
飲食・宿泊	68.8	65.2	▼ 3.6	67.6	△ 2.4
サービス	68.5	69.7	△ 1.2	69.7	0.0
建設	70.3	65.6	▼ 4.7	71.9	△ 6.3
観光関連	69.4	67.0	▼ 2.4	66.7	▼ 0.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

# 10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

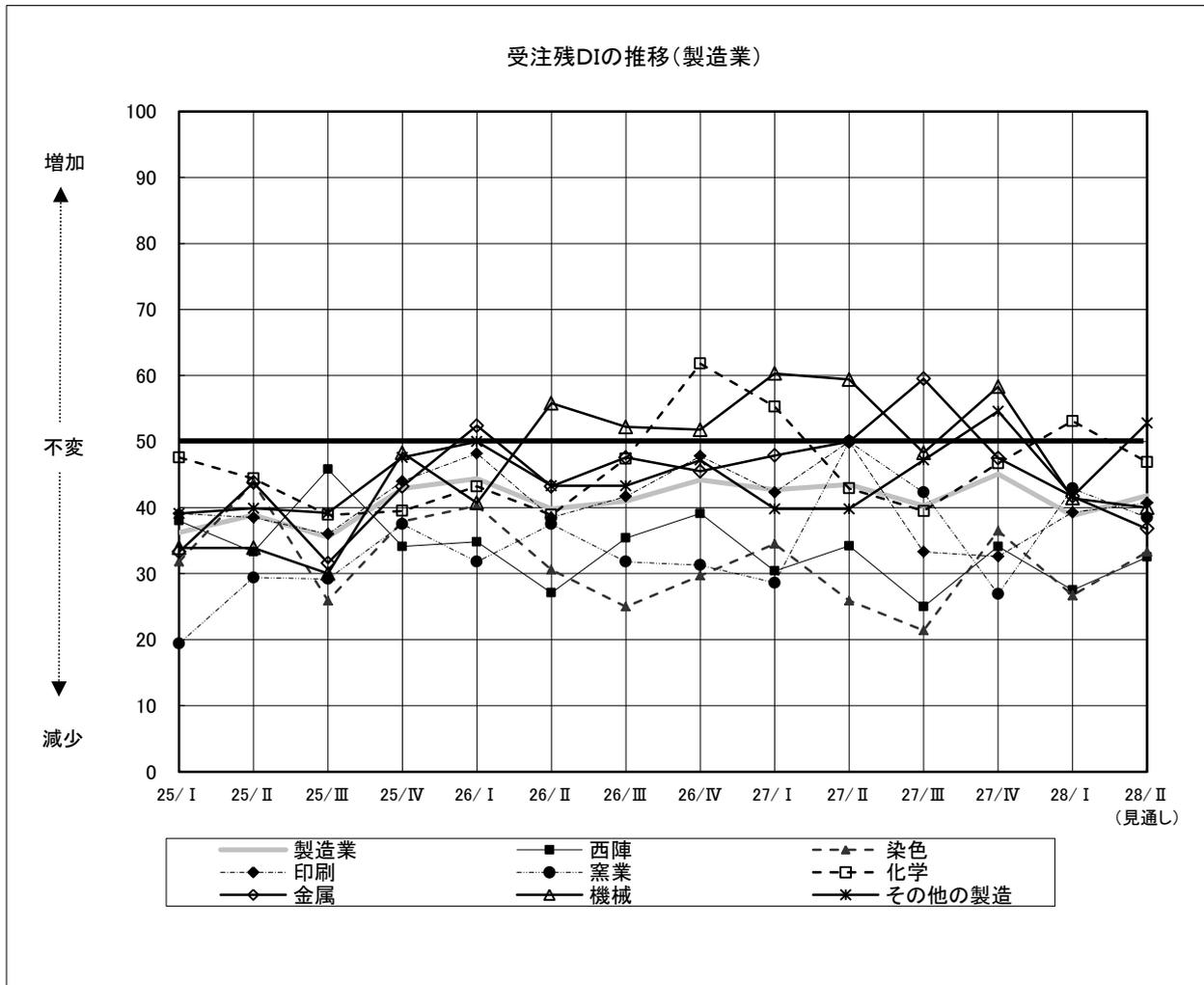


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	45.1	38.8	▼ 6.3	41.8	△ 3.0
西陣	34.1	27.5	▼ 6.6	32.5	△ 5.0
染色	36.5	26.7	▼ 9.8	33.3	△ 6.6
印刷	32.6	39.3	△ 6.7	40.7	△ 1.4
窯業	26.9	42.9	△ 16.0	38.5	▼ 4.4
化学	46.7	53.1	△ 6.4	46.9	▼ 6.2
金属	47.5	41.7	▼ 5.8	36.8	▼ 4.9
機械	58.3	41.4	▼ 16.9	40.0	▼ 1.4
その他の製造	54.6	41.7	▼ 12.9	52.8	△ 11.1
観光関連	46.7	42.5	▼ 4.2	44.4	△ 1.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

# 1 1. 生産設備

図 20. 生産設備DIの推移

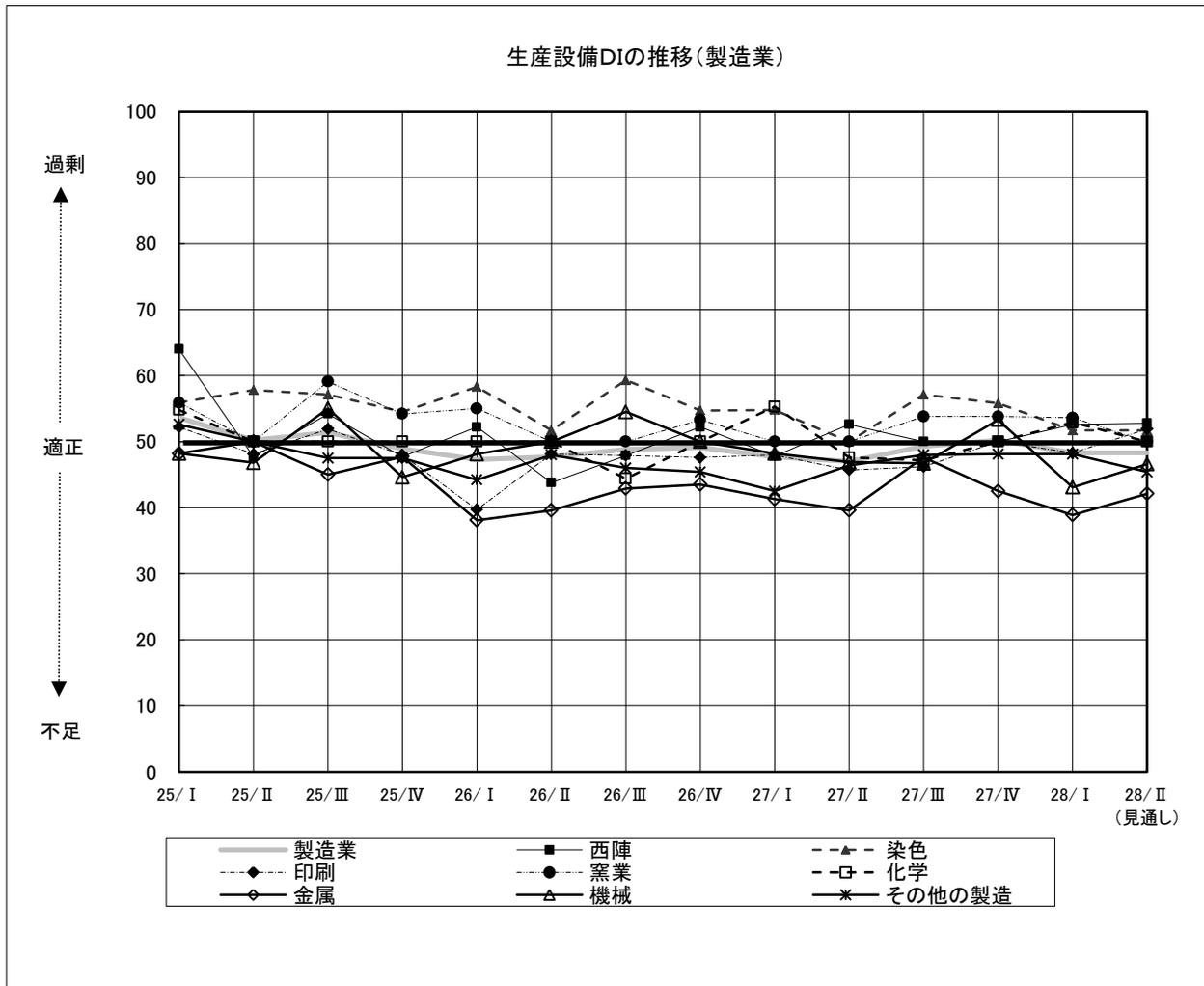


表 11. 生産設備DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	50.2	48.3	▼ 1.9	48.3	0.0
西陣	50.0	52.6	△ 2.6	52.8	△ 0.2
染色	55.8	51.7	▼ 4.1	51.7	0.0
印刷	50.0	48.3	▼ 1.7	51.9	△ 3.6
窯業	53.8	53.6	▼ 0.2	50.0	▼ 3.6
化学	50.0	52.9	△ 2.9	50.0	▼ 2.9
金属	42.5	38.9	▼ 3.6	42.1	△ 3.2
機械	53.3	43.1	▼ 10.2	46.6	△ 3.5
その他の製造	48.1	48.1	0.0	45.4	▼ 2.7
観光関連	46.7	45.0	▼ 1.7	44.4	▼ 0.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

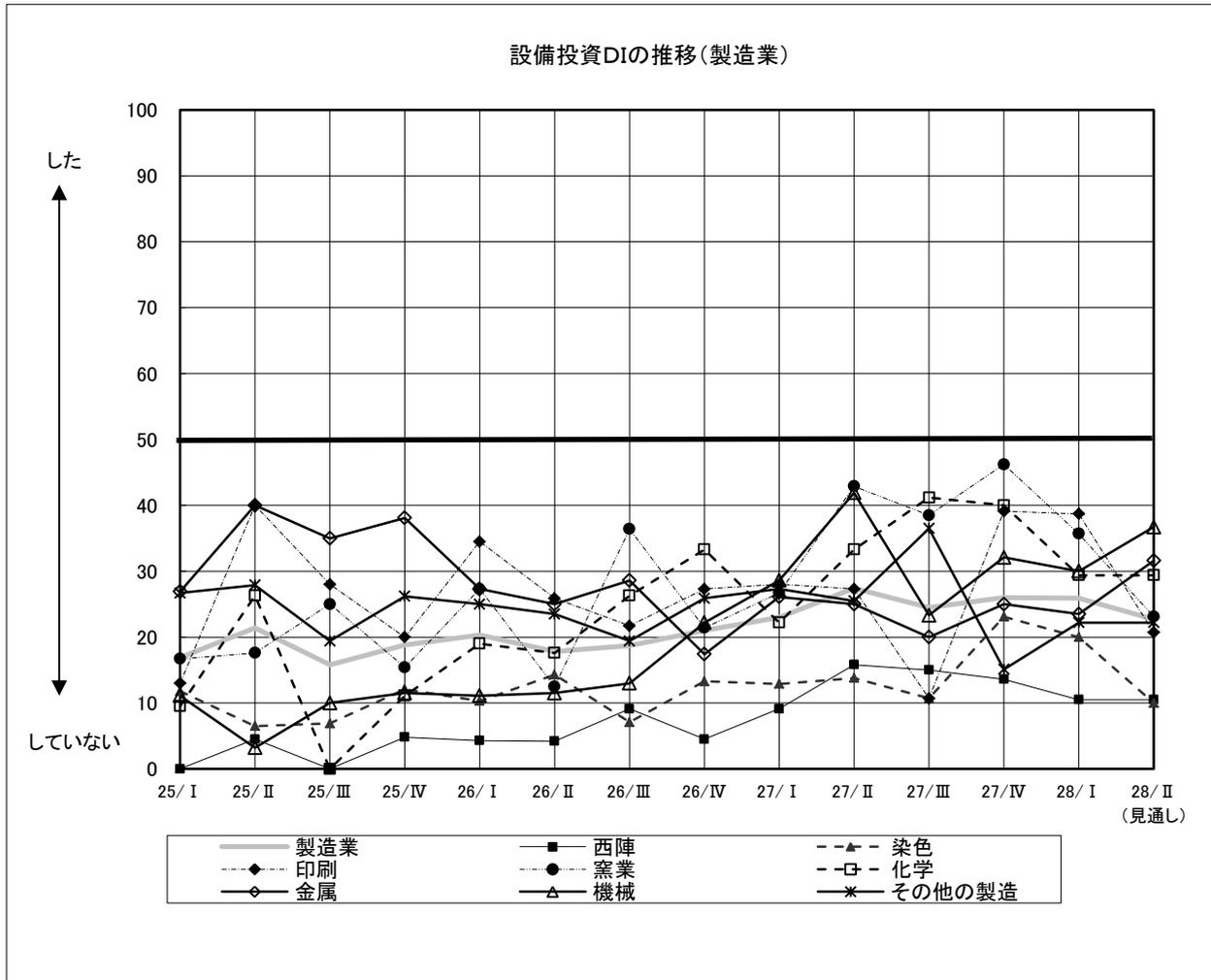


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績	来期見通し	
			前期比	今期比
製造業	26.0	25.9	▼ 0.1	22.7
西陣	13.6	10.5	▼ 3.1	10.5
染色	23.1	20.0	▼ 3.1	10.0
印刷	39.1	38.7	▼ 0.4	20.7
窯業	46.2	35.7	▼ 10.5	23.1
化学	40.0	29.4	▼ 10.6	29.4
金属	25.0	23.5	▼ 1.5	31.6
機械	32.1	30.0	▼ 2.1	36.7
その他の製造	15.1	22.2	△ 7.1	22.2
観光関連	6.7	15.0	△ 8.3	5.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

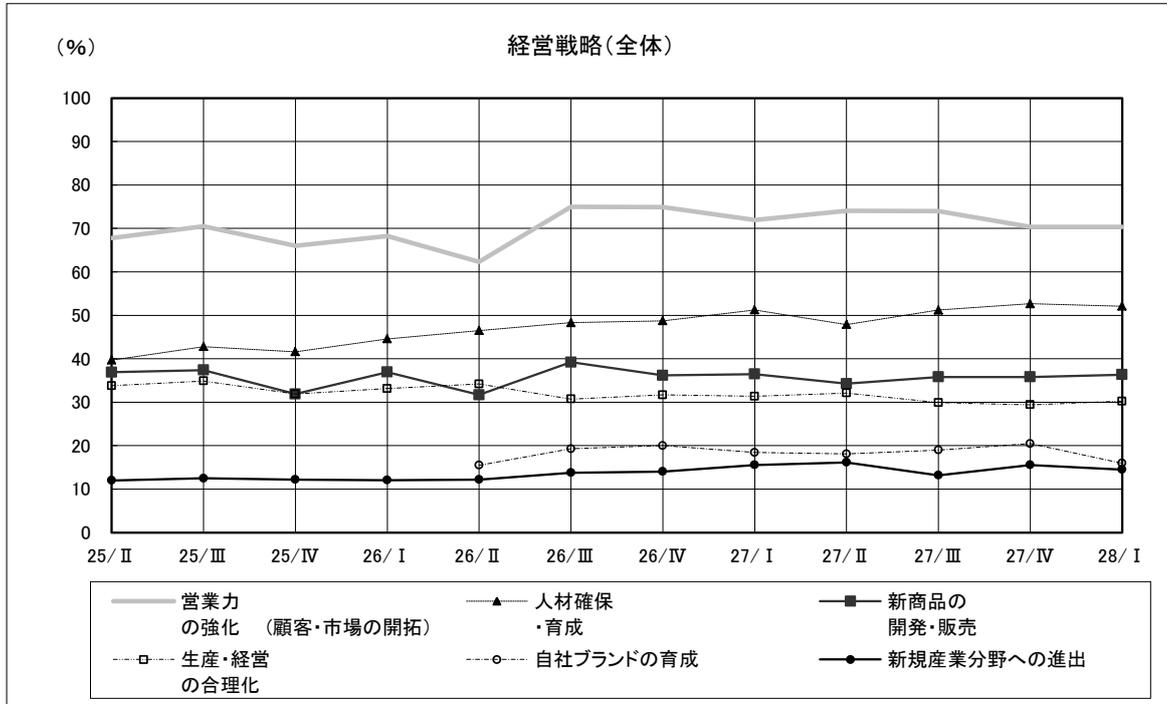


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

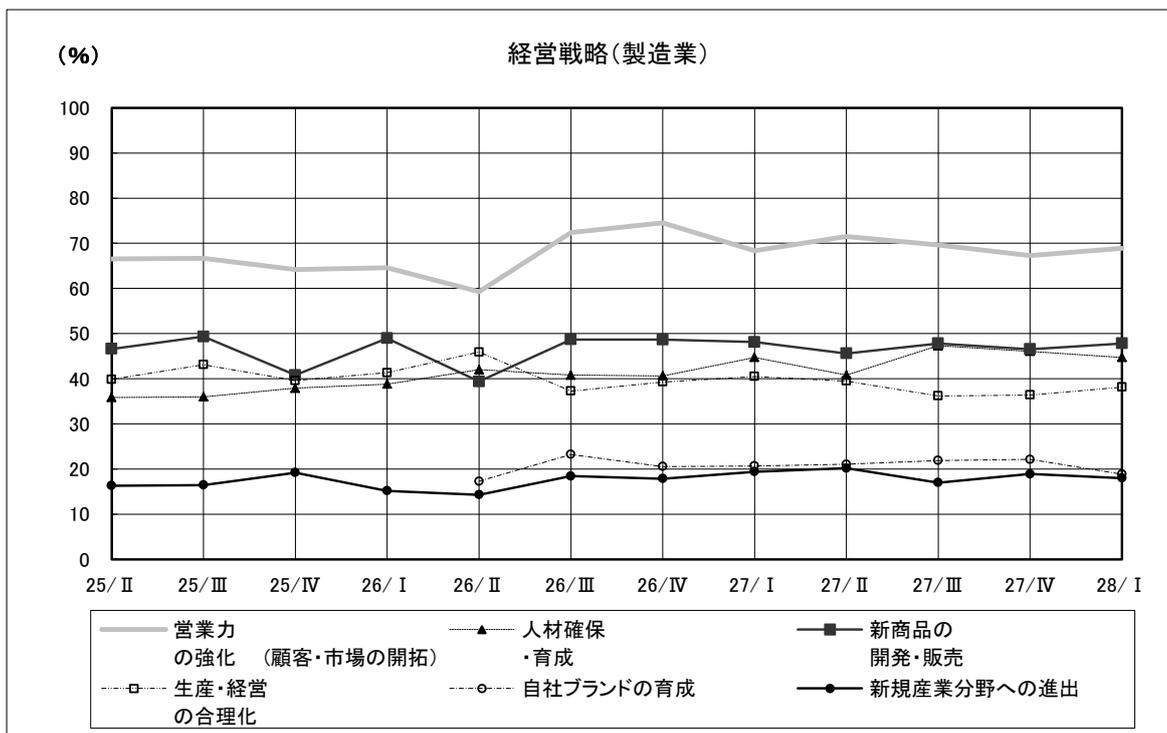


図 24. 当面の経営戦略・西陣

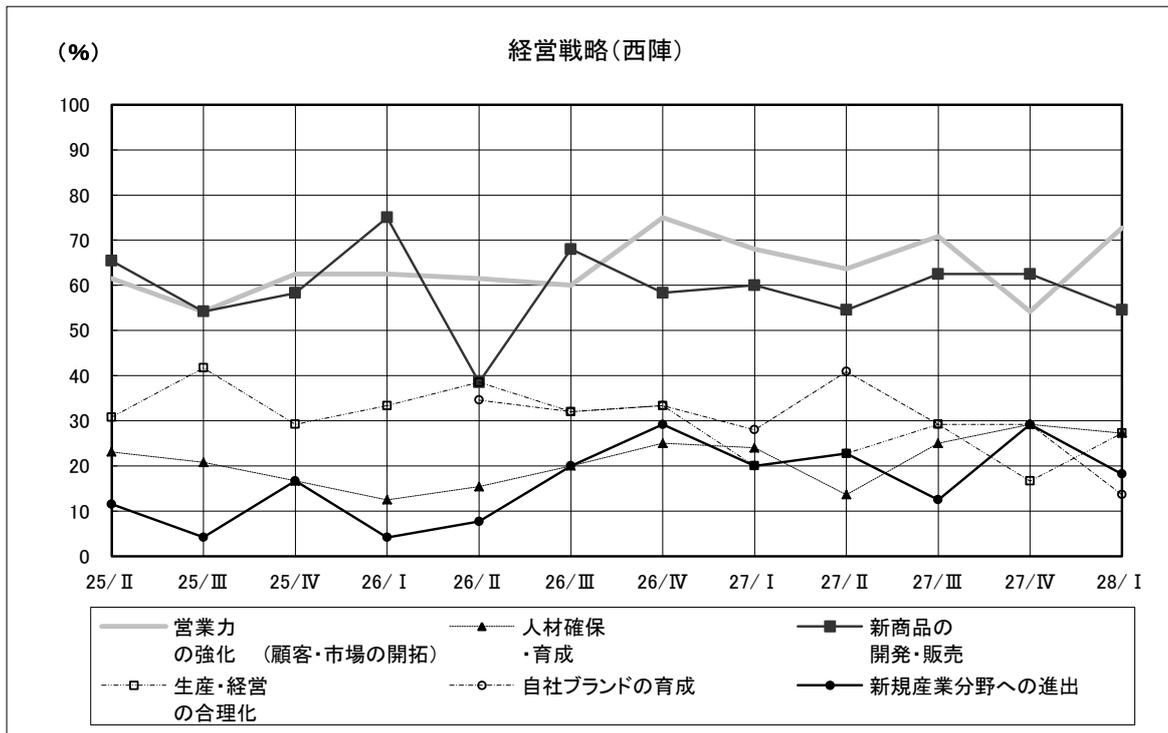


図 25. 当面の経営戦略・染色

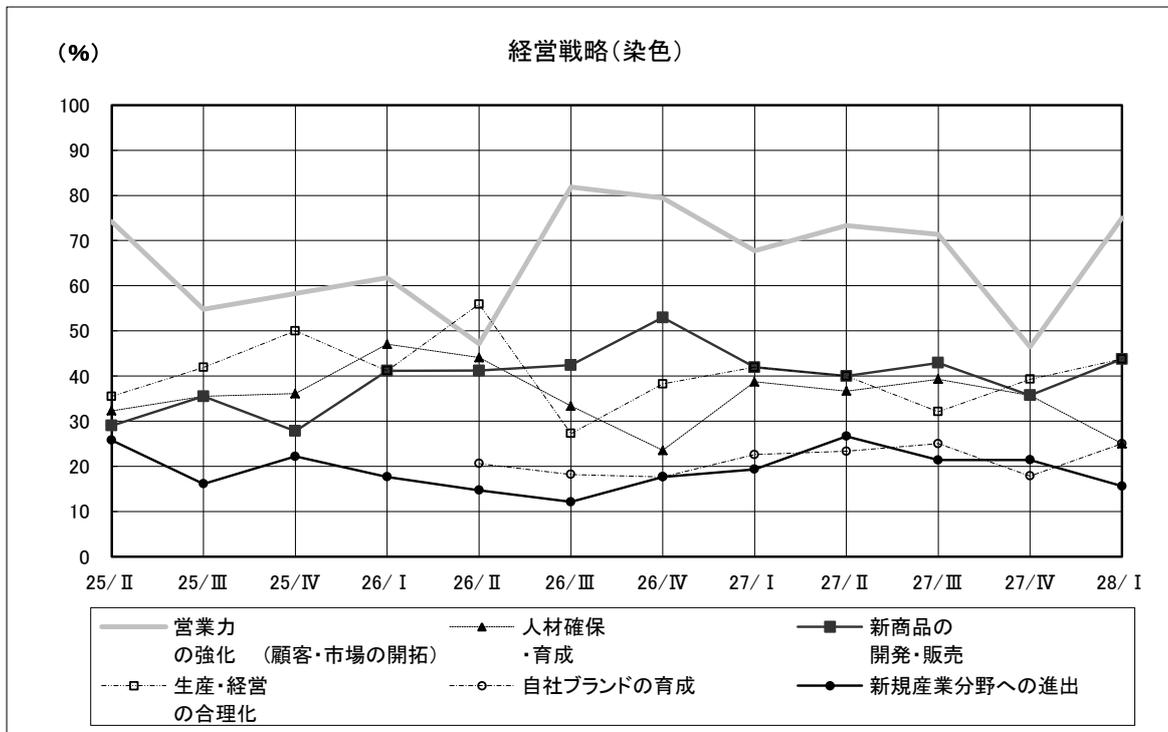


図 26. 当面の経営戦略・印刷

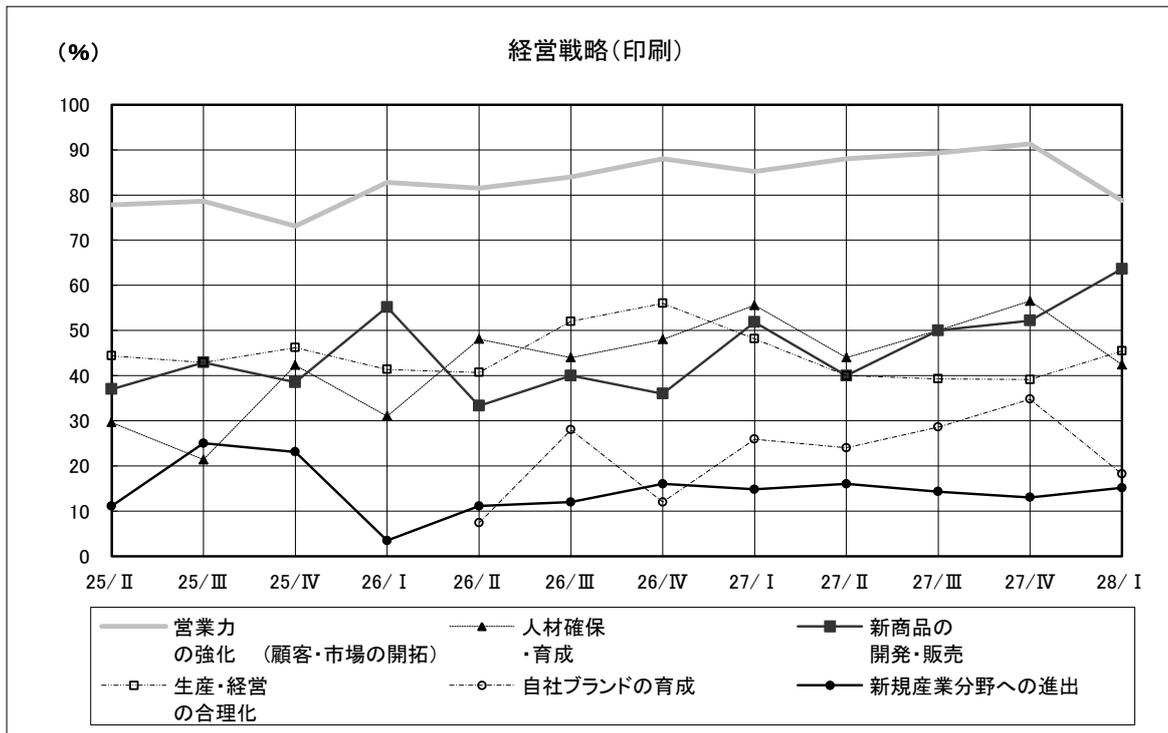


図 27. 当面の経営戦略・窯業

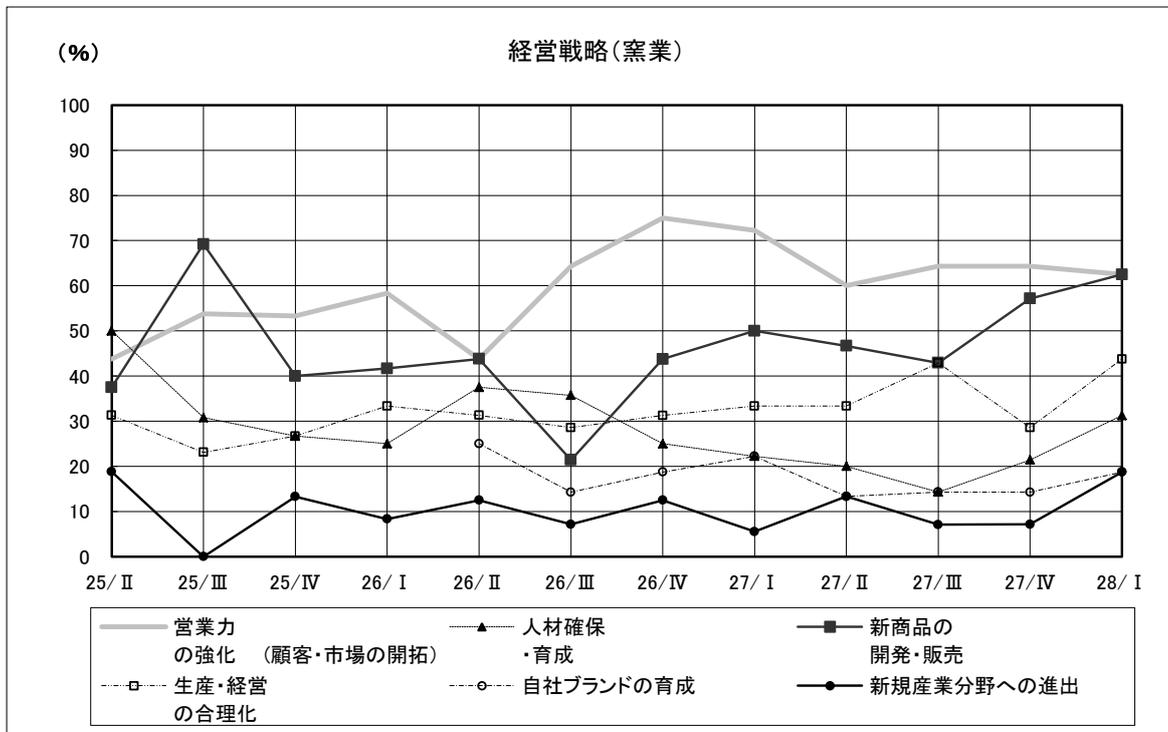


図 28. 当面の経営戦略・化学

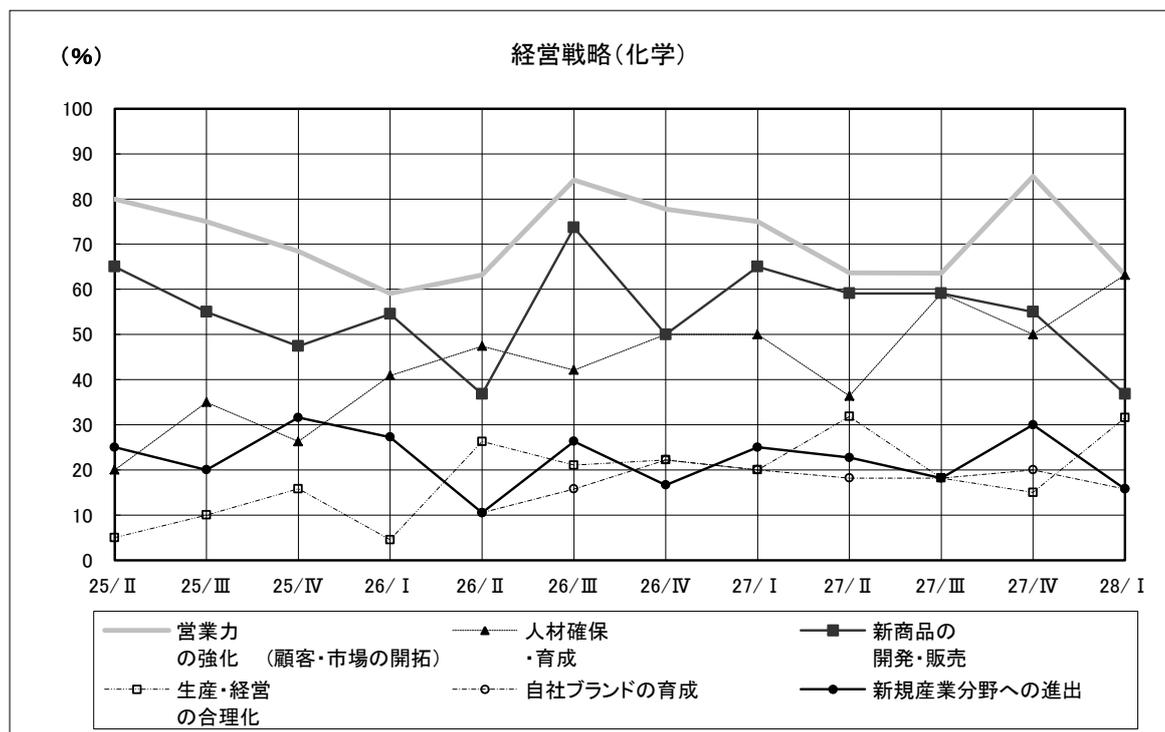


図 29. 当面の経営戦略・金属

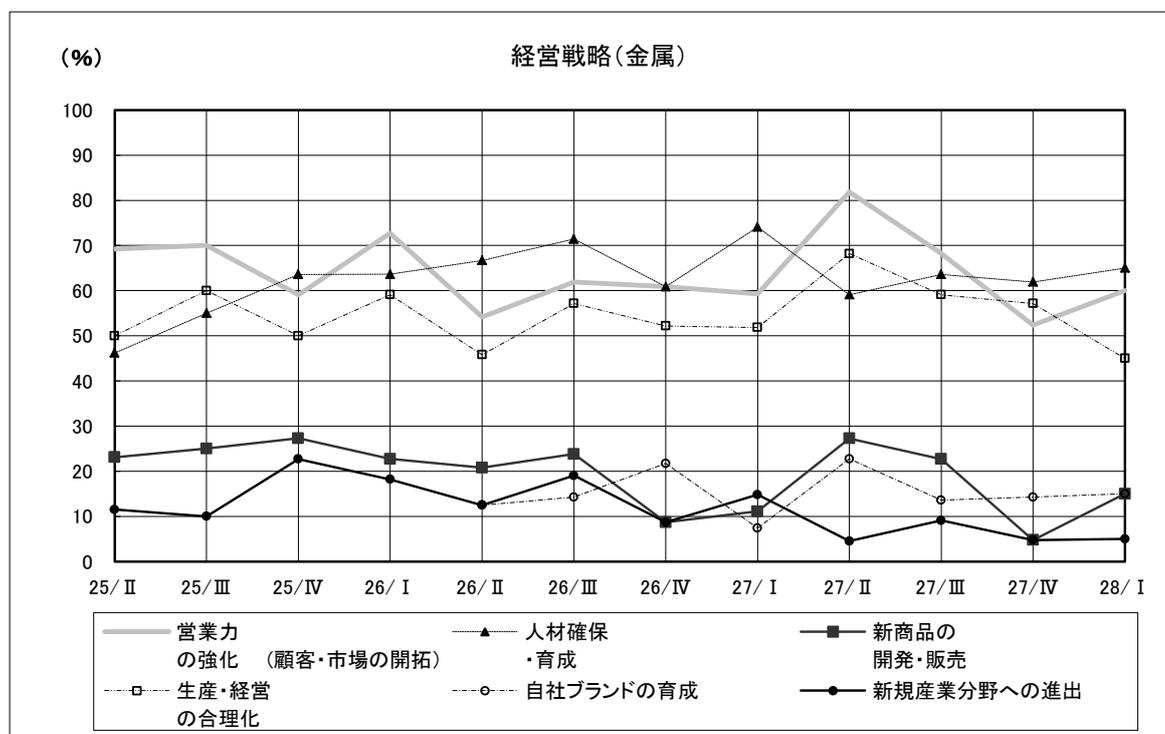


図 30. 当面の経営戦略・機械

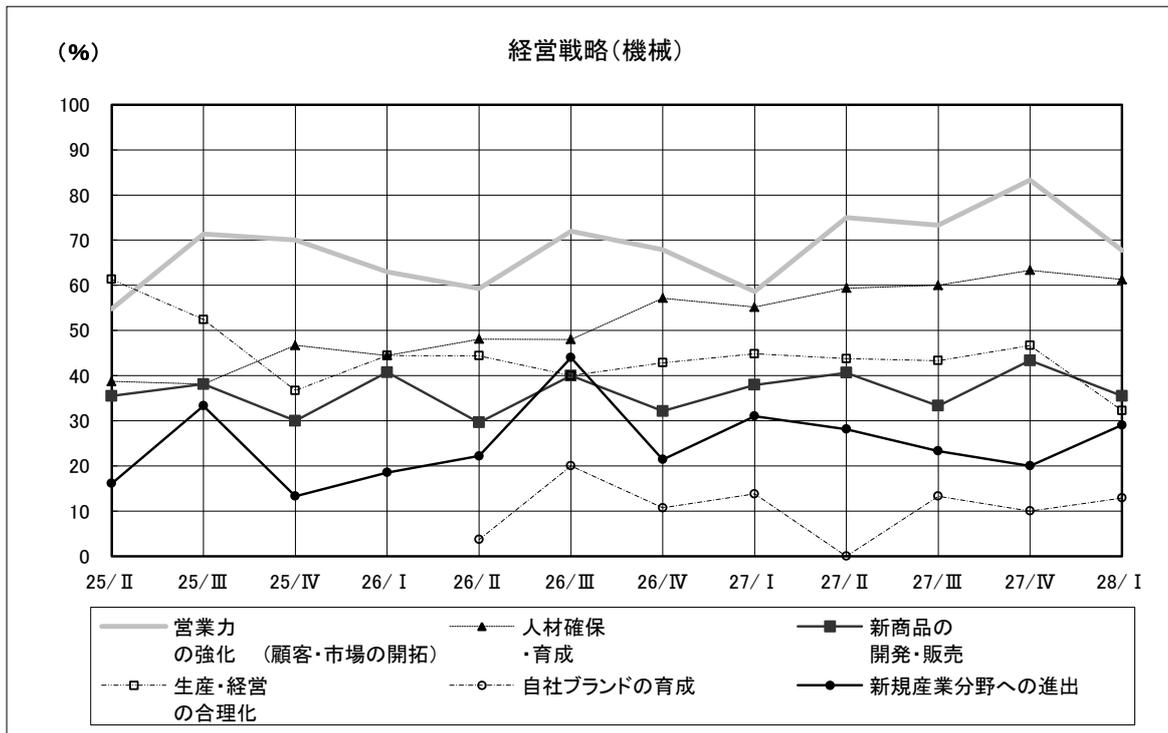


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

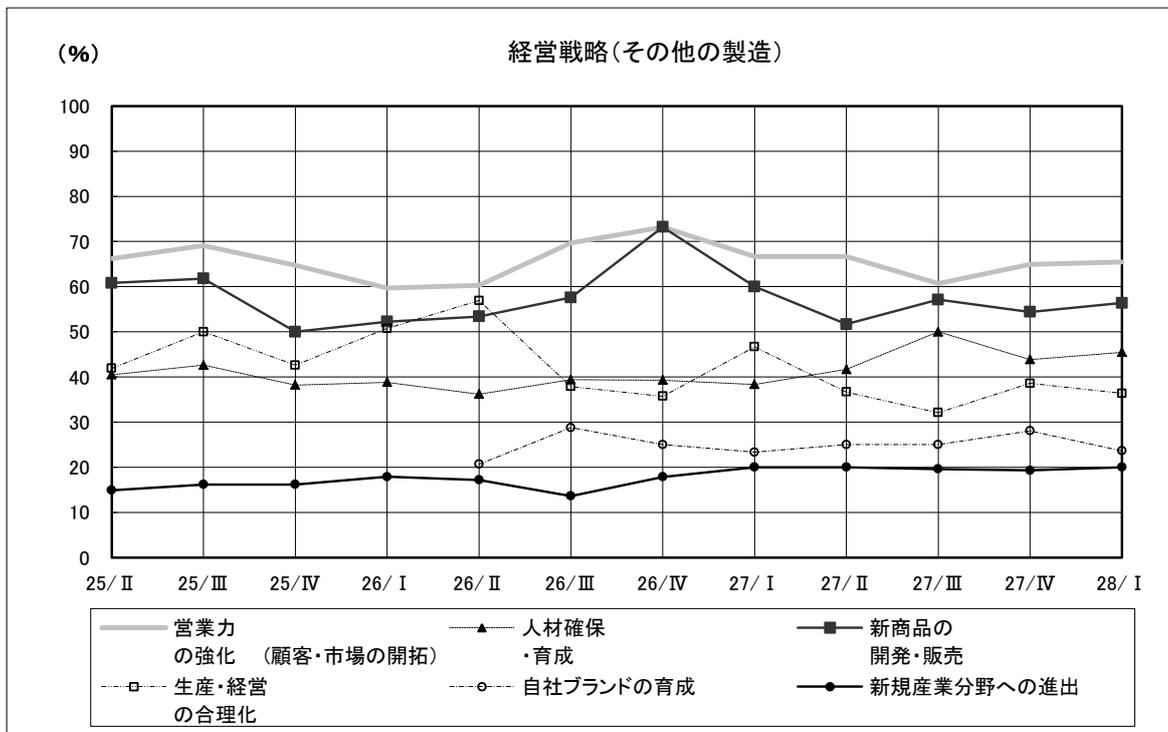


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

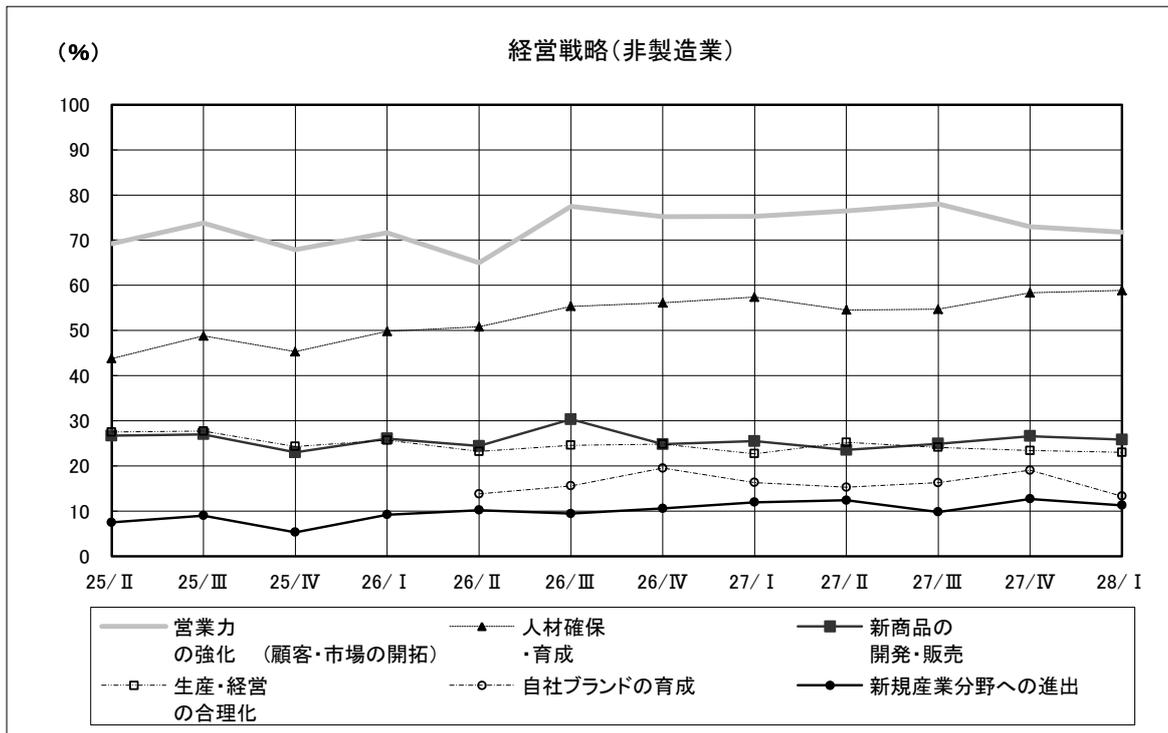


図 33. 当面の経営戦略・卸売

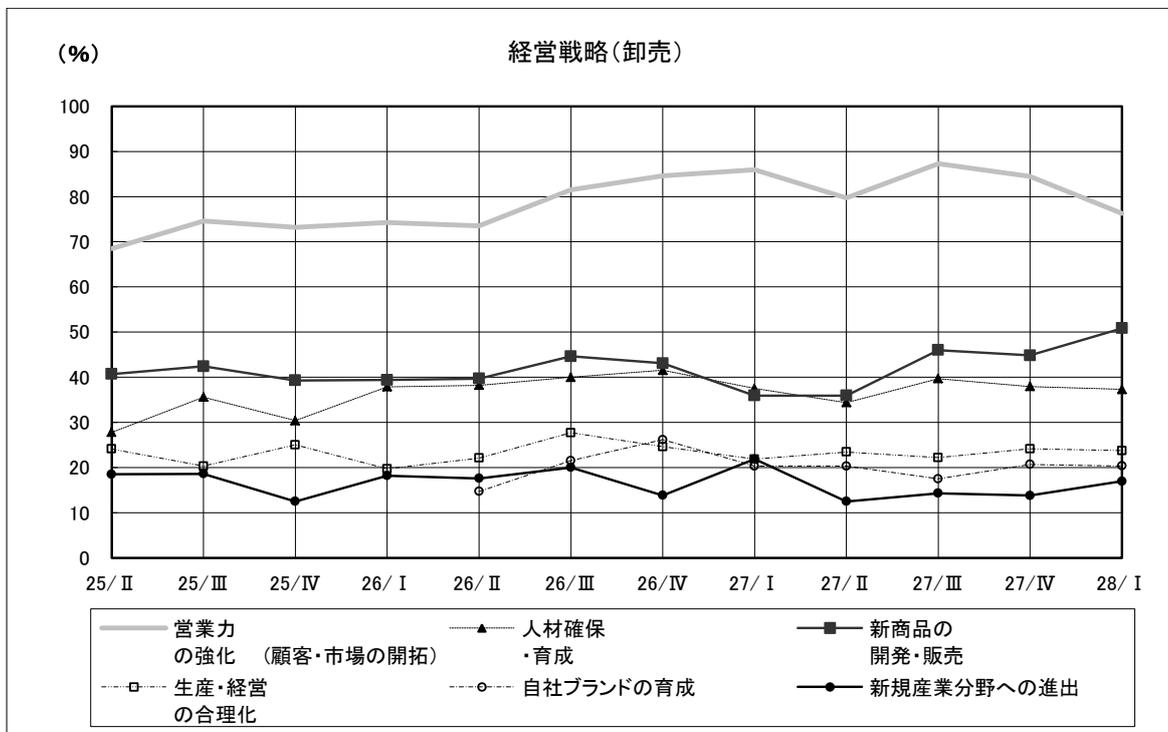


図 34. 当面の経営戦略・小売

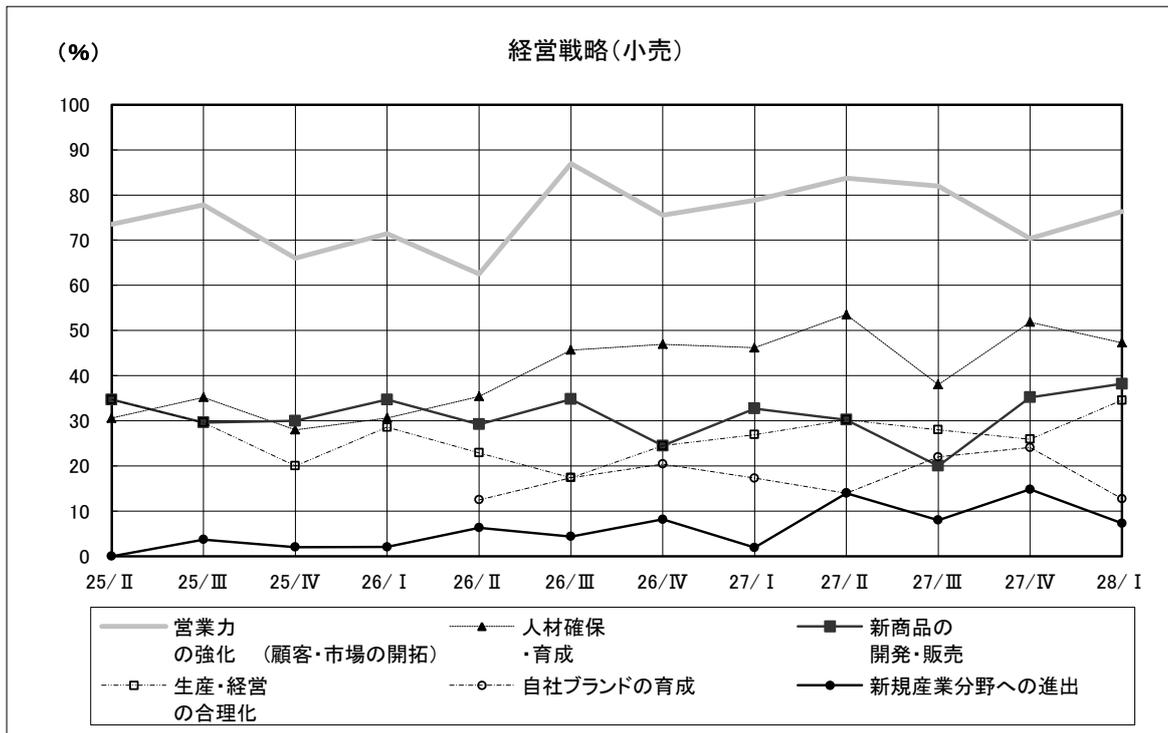


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

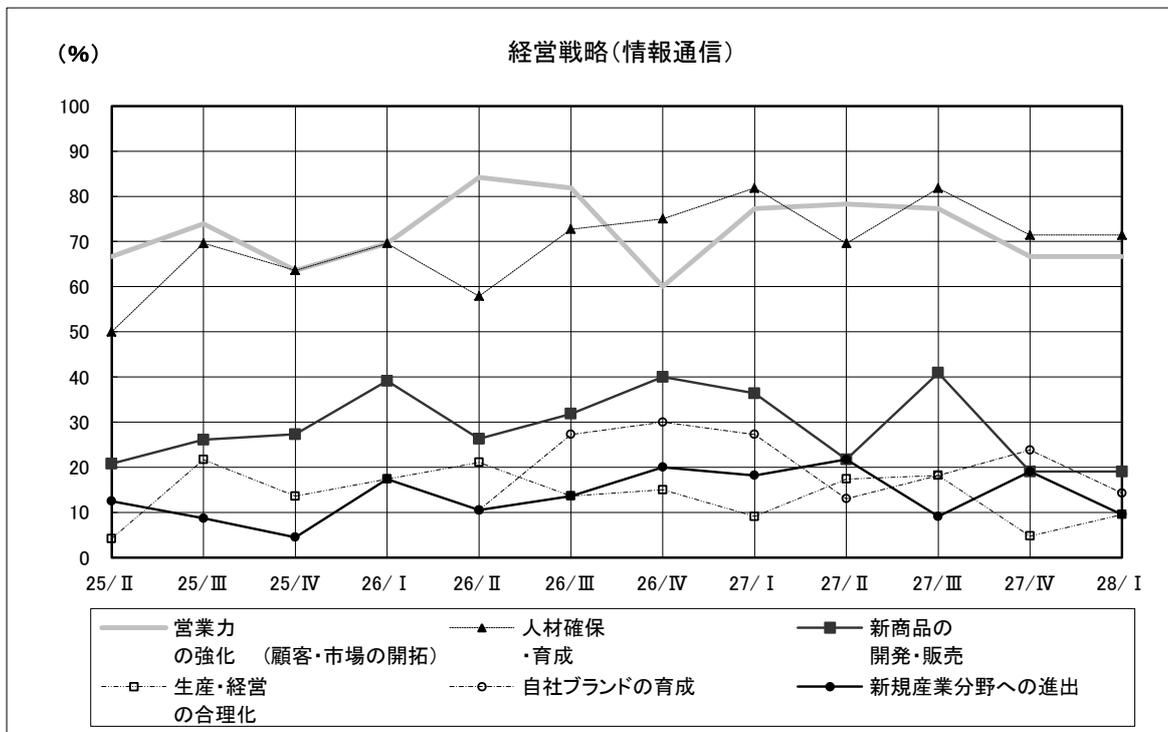


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

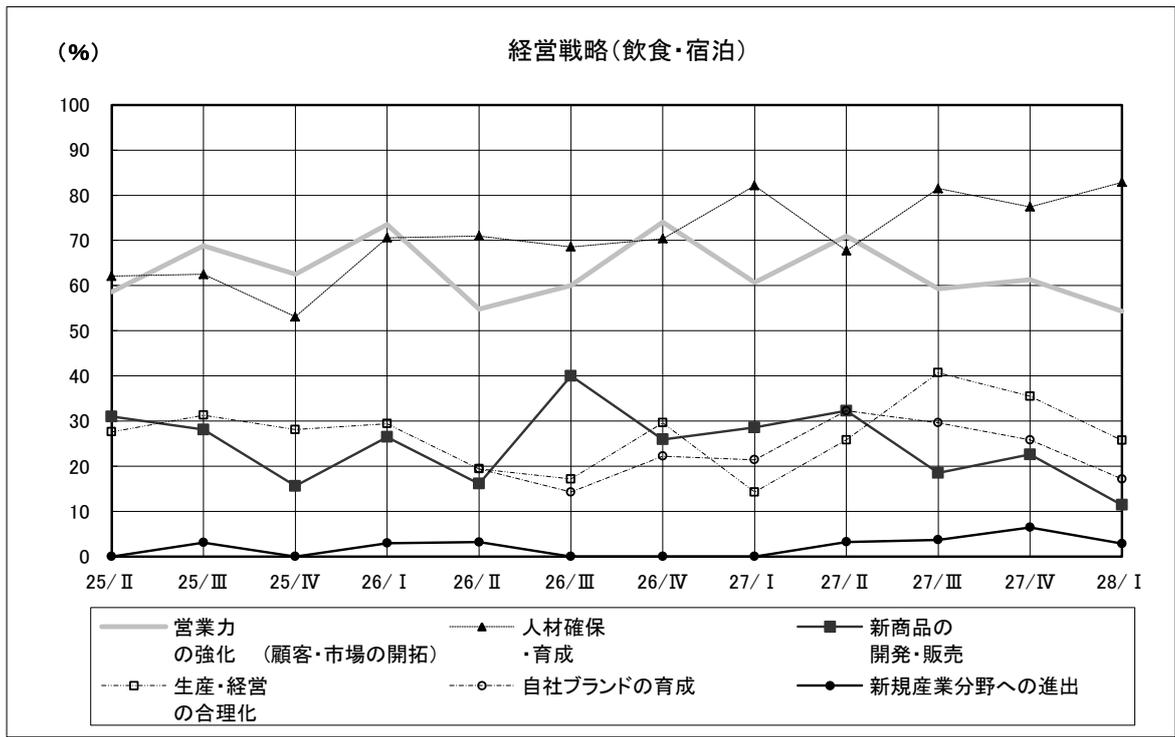


図 37. 当面の経営戦略・サービス

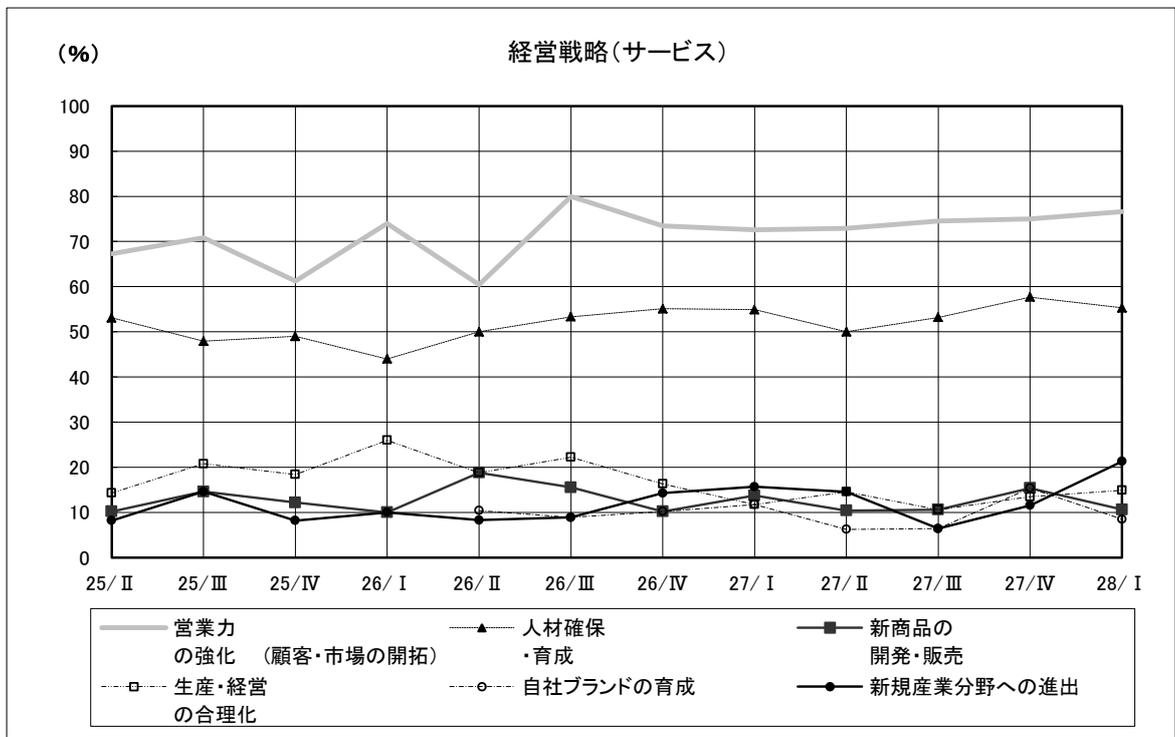


図 38. 当面の経営戦略・建設

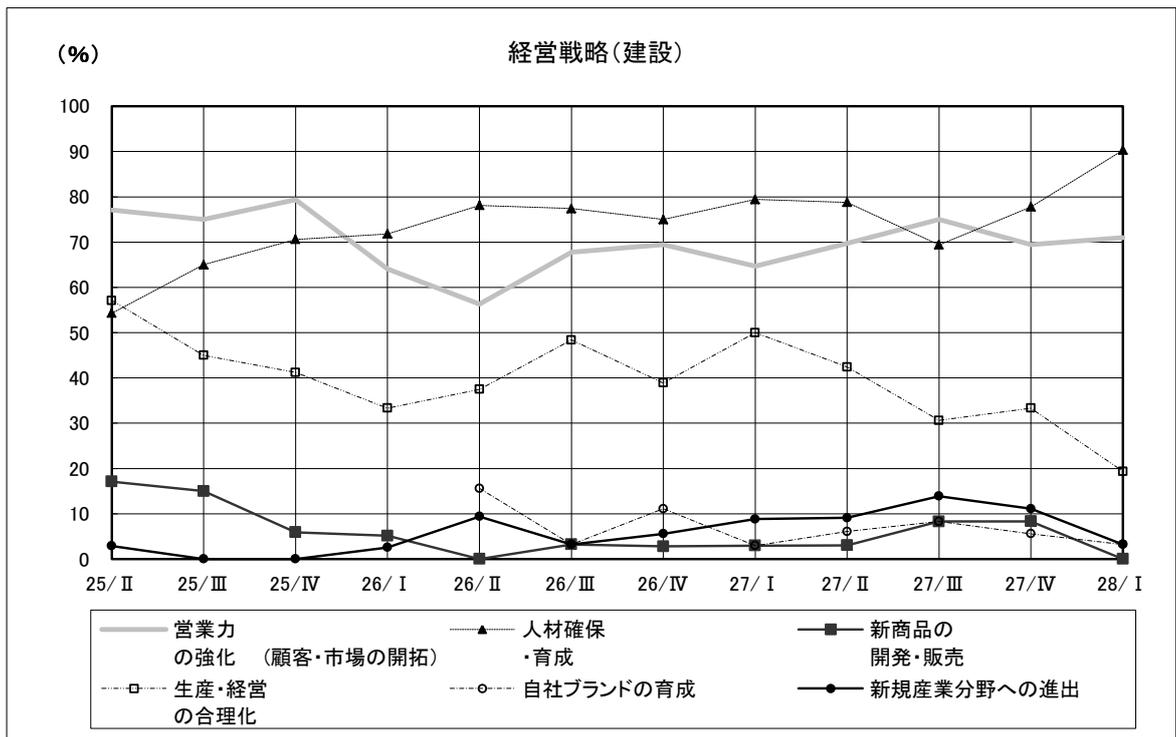


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	自社ブランドの育成	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	335 70.4%	144 30.3%	248 52.1%	69 14.5%	76 16.0%	173 36.3%	41 8.6%	50 10.5%	10 2.1%	476 100.0%	10
製造業	157 68.9%	87 38.2%	102 44.7%	41 18.0%	43 18.9%	109 47.8%	33 14.5%	21 9.2%	6 2.6%	228 100.0%	5
西陣	16 72.7%	6 27.3%	6 27.3%	4 18.2%	3 13.6%	12 54.5%	2 9.1%	3 13.6%	2 9.1%	22 100.0%	1
染色	24 75.0%	14 43.8%	8 25.0%	5 15.6%	8 25.0%	14 43.8%	4 12.5%	1 3.1%	1 3.1%	32 100.0%	1
印刷	26 78.8%	15 45.5%	14 42.4%	5 15.2%	6 18.2%	21 63.6%	0 0.0%	5 15.2%	0 0.0%	33 100.0%	0
窯業	10 62.5%	7 43.8%	5 31.3%	3 18.8%	3 18.8%	10 62.5%	3 18.8%	3 18.8%	1 6.3%	16 100.0%	0
化学	12 63.2%	6 31.6%	12 63.2%	3 15.8%	3 15.8%	7 36.8%	8 42.1%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%	1
金属	12 60.0%	9 45.0%	13 65.0%	1 5.0%	3 15.0%	3 15.0%	5 25.0%	1 5.0%	0 0.0%	20 100.0%	1
機械	21 67.7%	10 32.3%	19 61.3%	9 29.0%	4 12.9%	11 35.5%	4 12.9%	3 9.7%	0 0.0%	31 100.0%	0
その他の製造	36 65.5%	20 36.4%	25 45.5%	11 20.0%	13 23.6%	31 56.4%	7 12.7%	3 5.5%	2 3.6%	55 100.0%	1
非製造業	178 71.8%	57 23.0%	146 58.9%	28 11.3%	33 13.3%	64 25.8%	8 3.2%	29 11.7%	4 1.6%	248 100.0%	5
卸売	45 76.3%	14 23.7%	22 37.3%	10 16.9%	12 20.3%	30 50.8%	1 1.7%	8 13.6%	0 0.0%	59 100.0%	2
小売	42 76.4%	19 34.5%	26 47.3%	4 7.3%	7 12.7%	21 38.2%	1 1.8%	10 18.2%	1 1.8%	55 100.0%	1
情報通信	14 66.7%	2 9.5%	15 71.4%	2 9.5%	3 14.3%	4 19.0%	3 14.3%	3 14.3%	0 0.0%	21 100.0%	1
飲食・宿泊	19 54.3%	9 25.7%	29 82.9%	1 2.9%	6 17.1%	4 11.4%	0 0.0%	3 8.6%	1 2.9%	35 100.0%	0
サービス	36 76.6%	7 14.9%	26 55.3%	10 21.3%	4 8.5%	5 10.6%	2 4.3%	3 6.4%	2 4.3%	47 100.0%	0
建設	22 71.0%	6 19.4%	28 90.3%	1 3.2%	1 3.2%	0 0.0%	1 3.2%	2 6.5%	0 0.0%	31 100.0%	1
観光関連	36 61.0%	17 28.8%	39 66.1%	4 6.8%	14 23.7%	21 35.6%	1 1.7%	6 10.2%	1 1.7%	59 100.0%	0

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位7項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

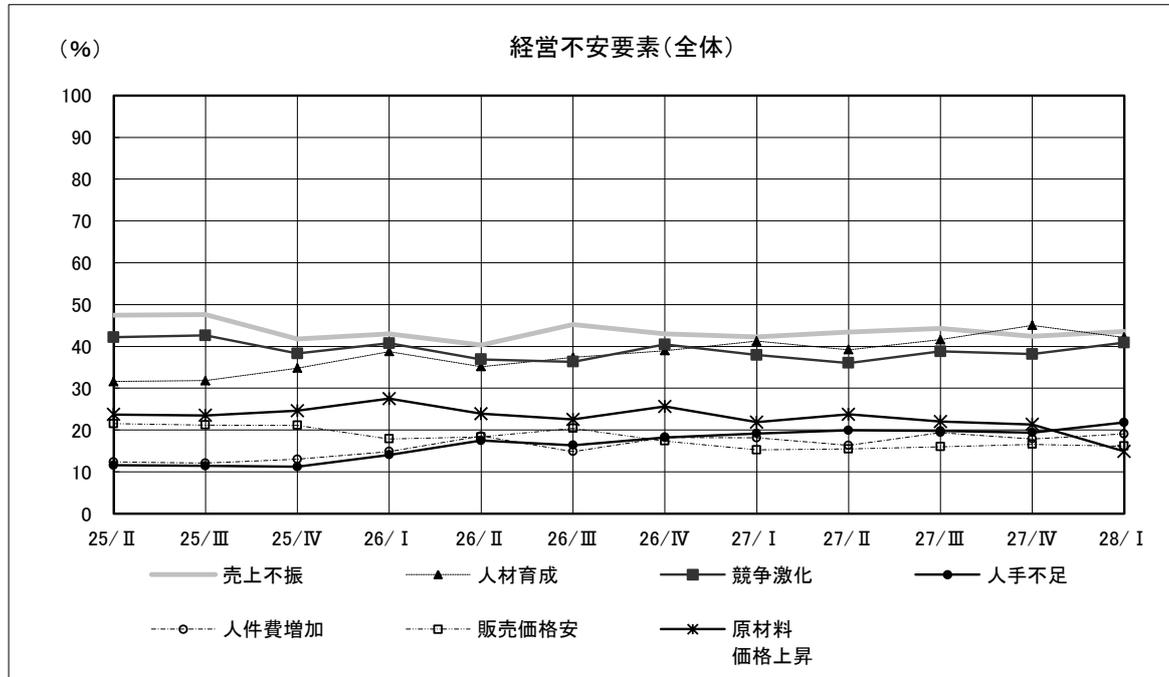


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

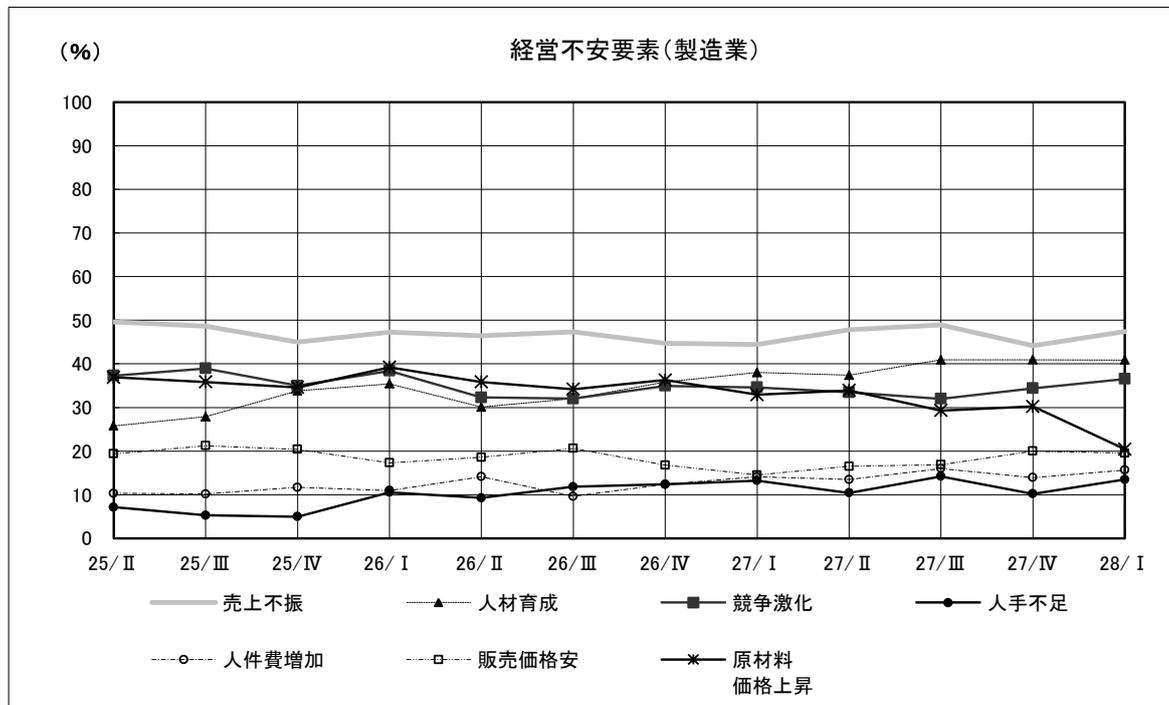


図 41. 経営上の不安要素・西陣

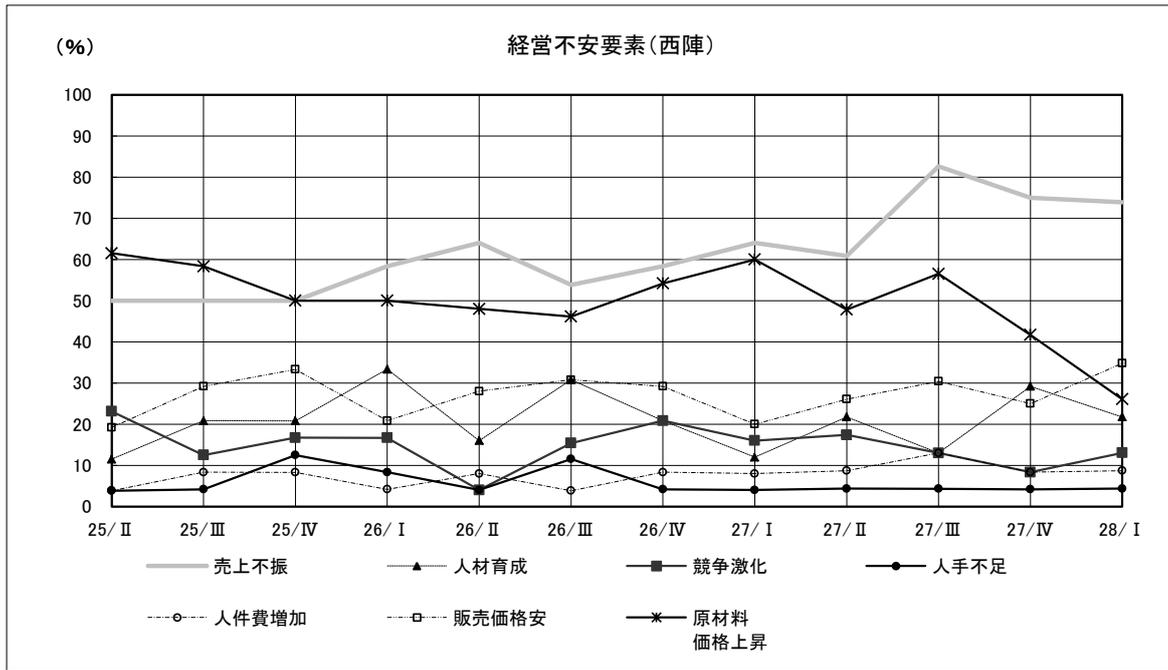


図 42. 経営上の不安要素・染色

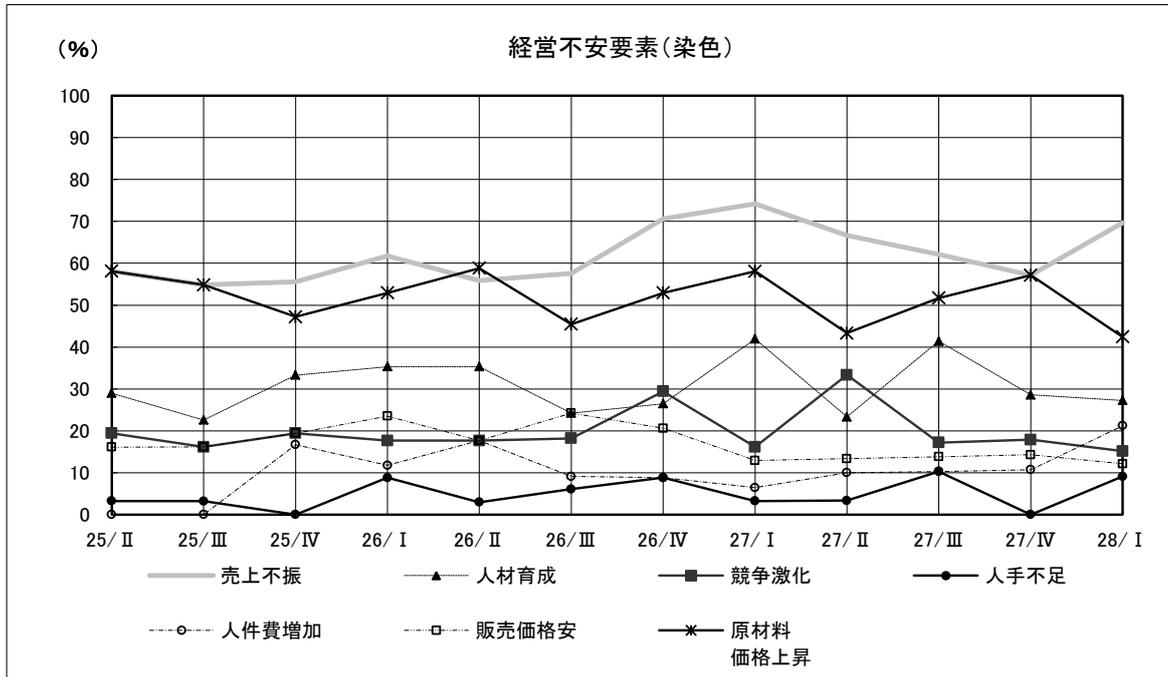


図 43. 経営上の不安要素・印刷

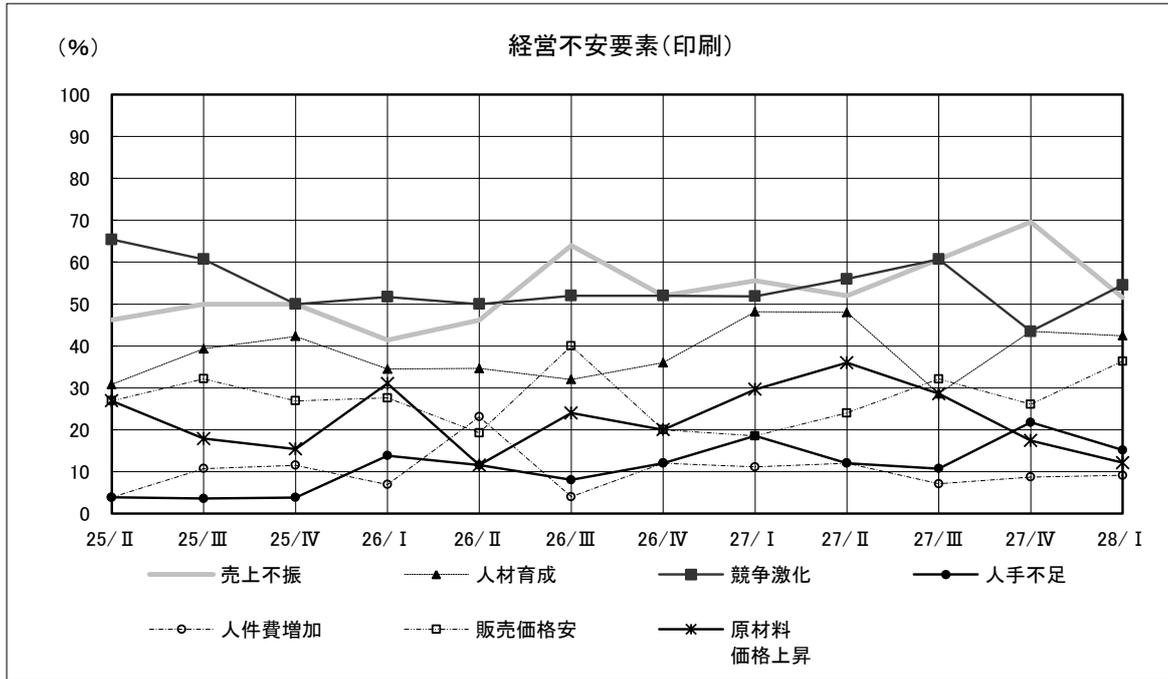


図 44. 経営上の不安要素・窯業

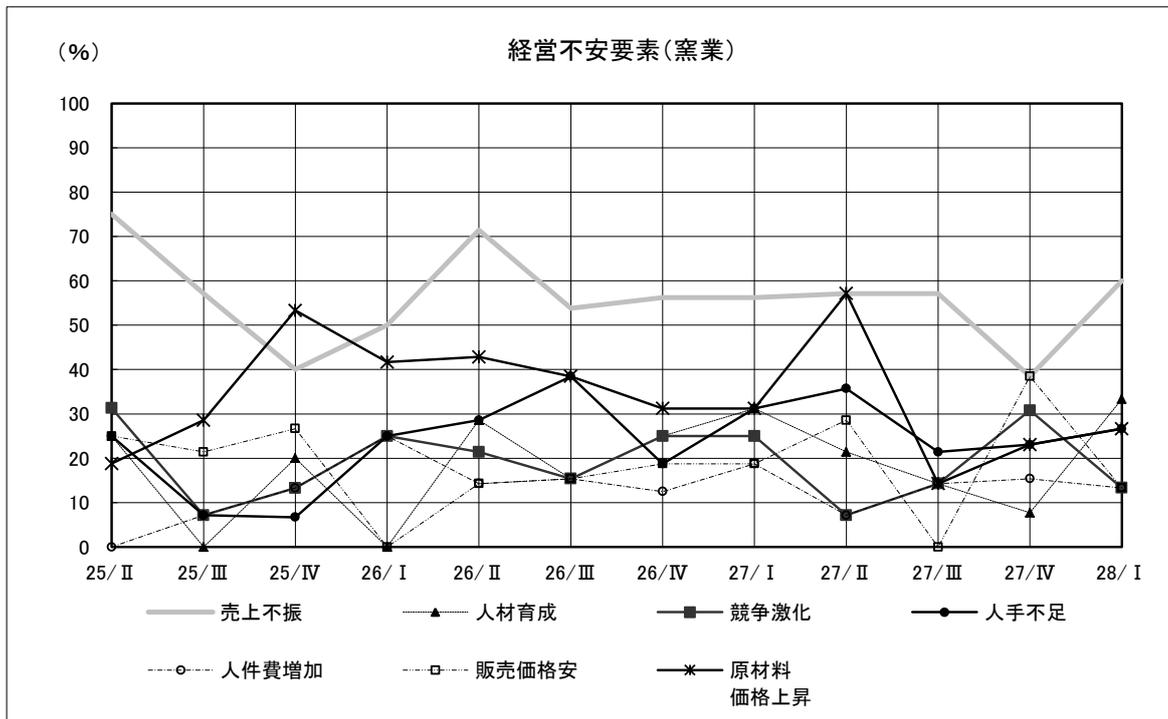


図 45. 経営上の不安要素・化学

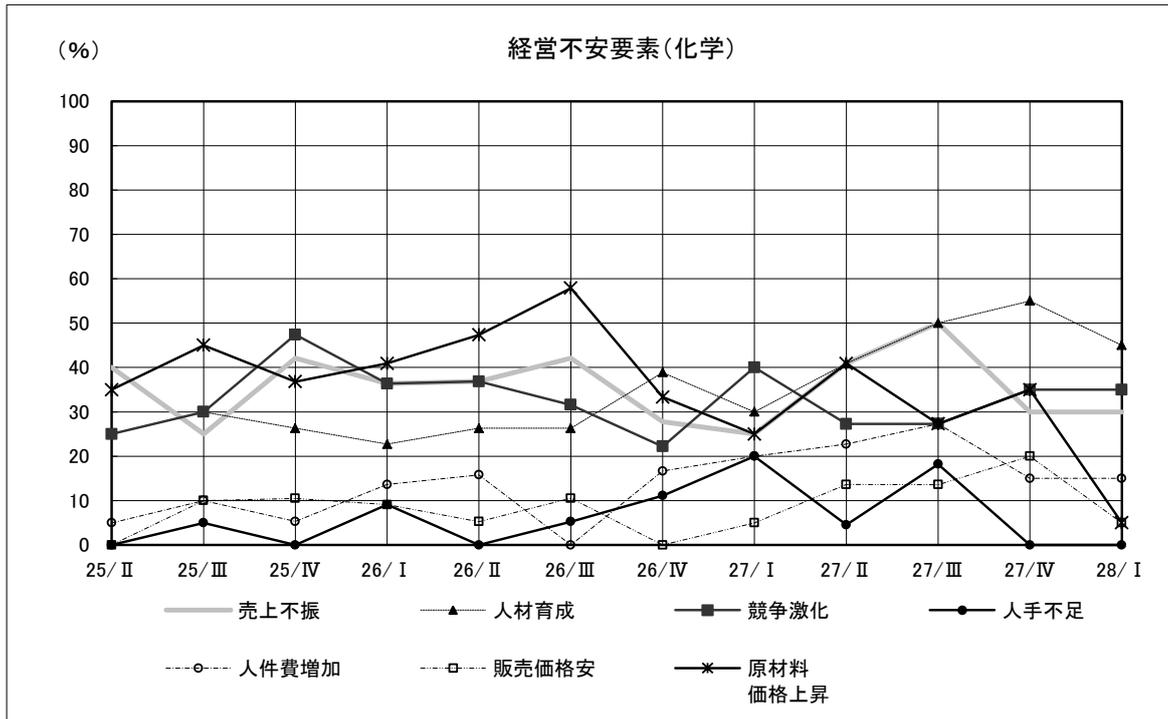


図 46. 経営上の不安要素・金属

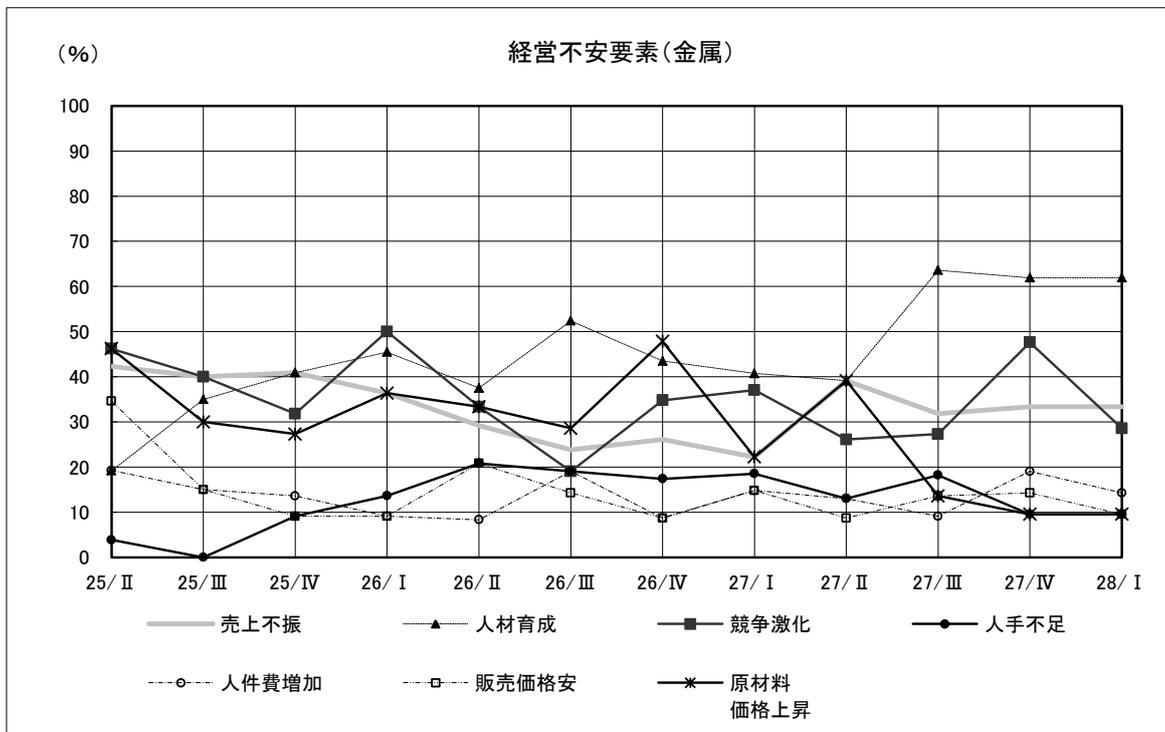


図 47. 経営上の不安要素・機械

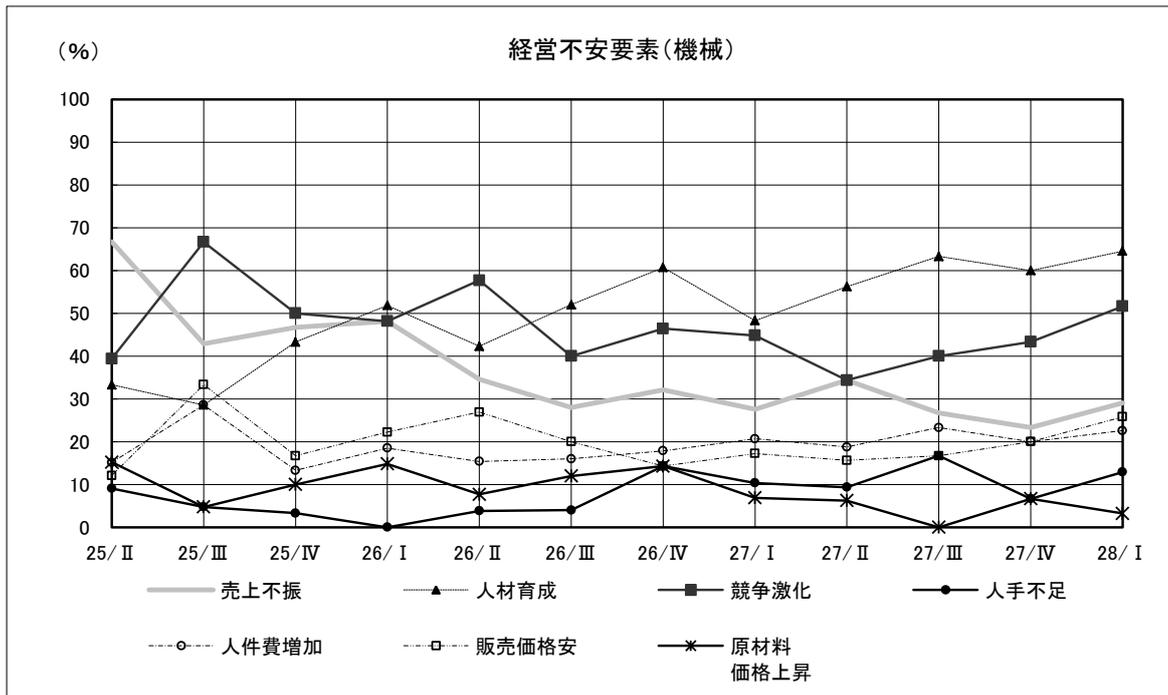


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

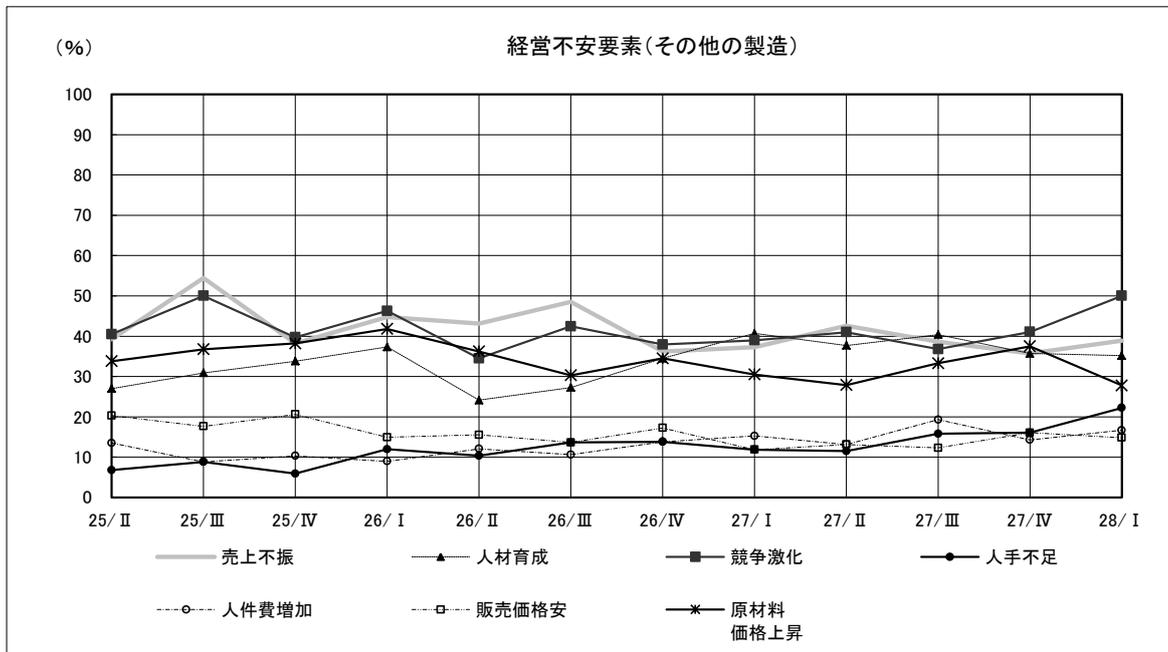


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

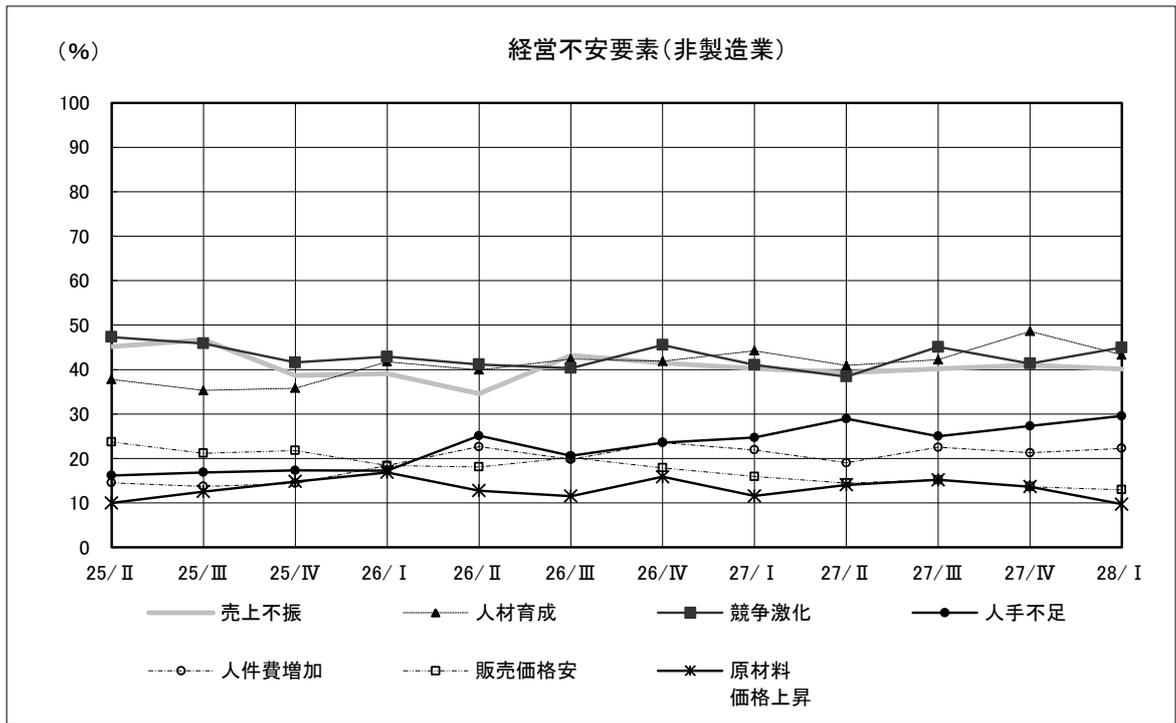


図 50. 経営上の不安要素・卸売

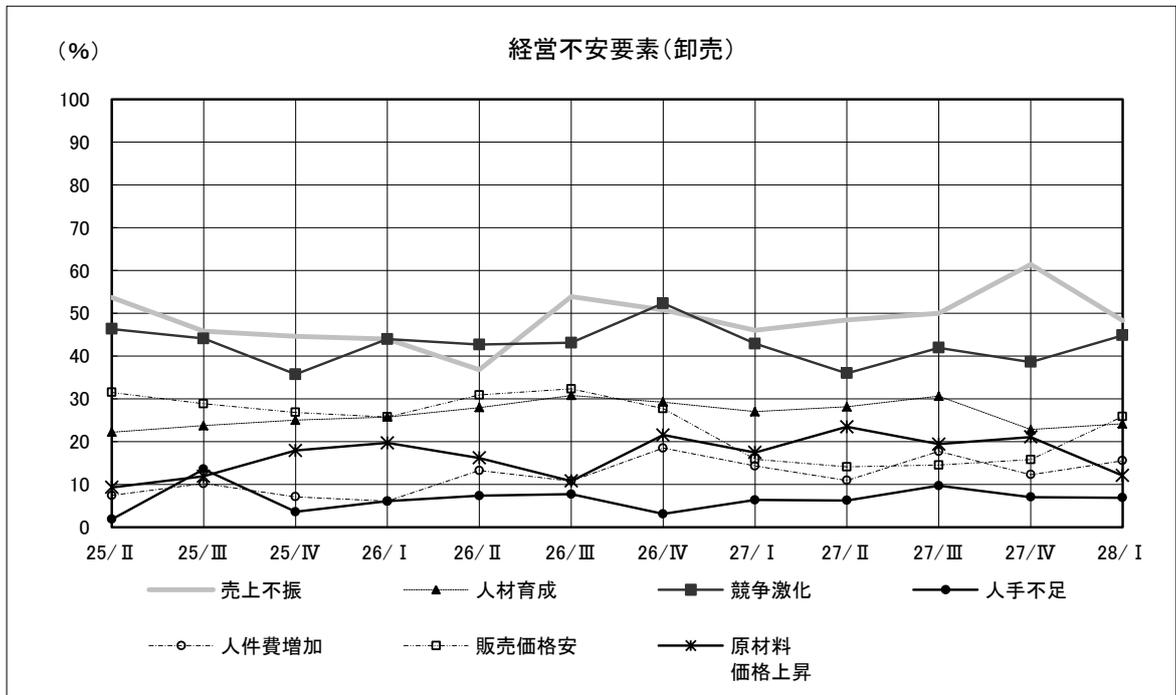


図 51. 経営上の不安要素・小売

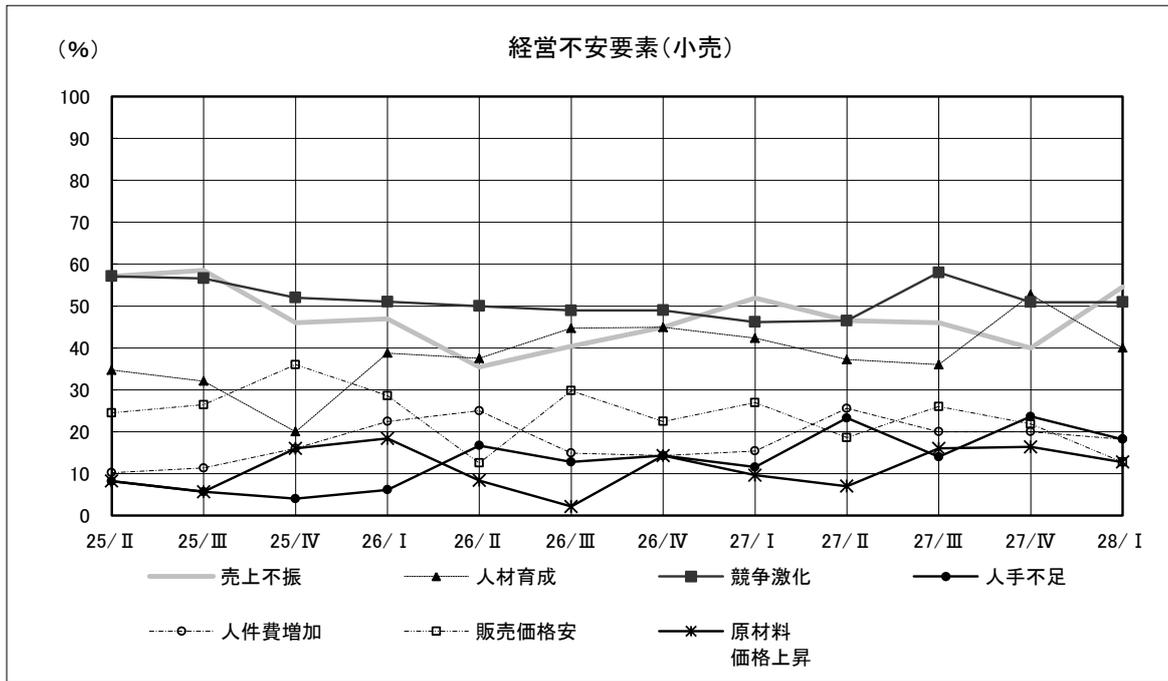


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

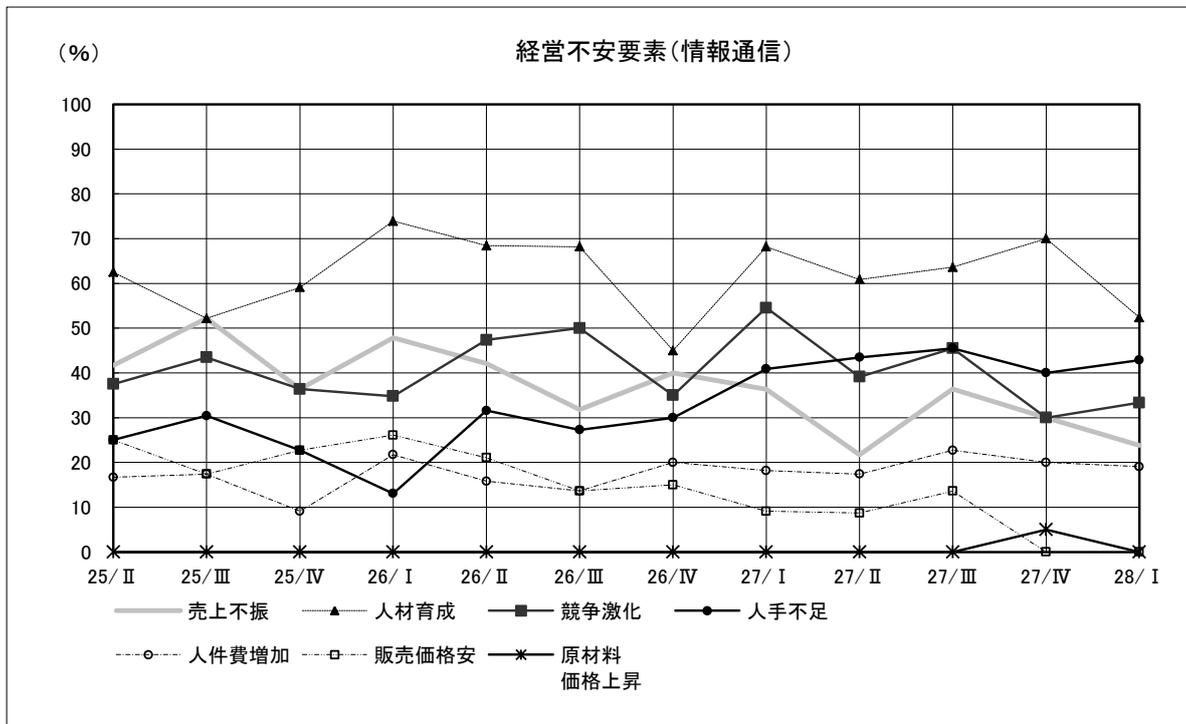


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

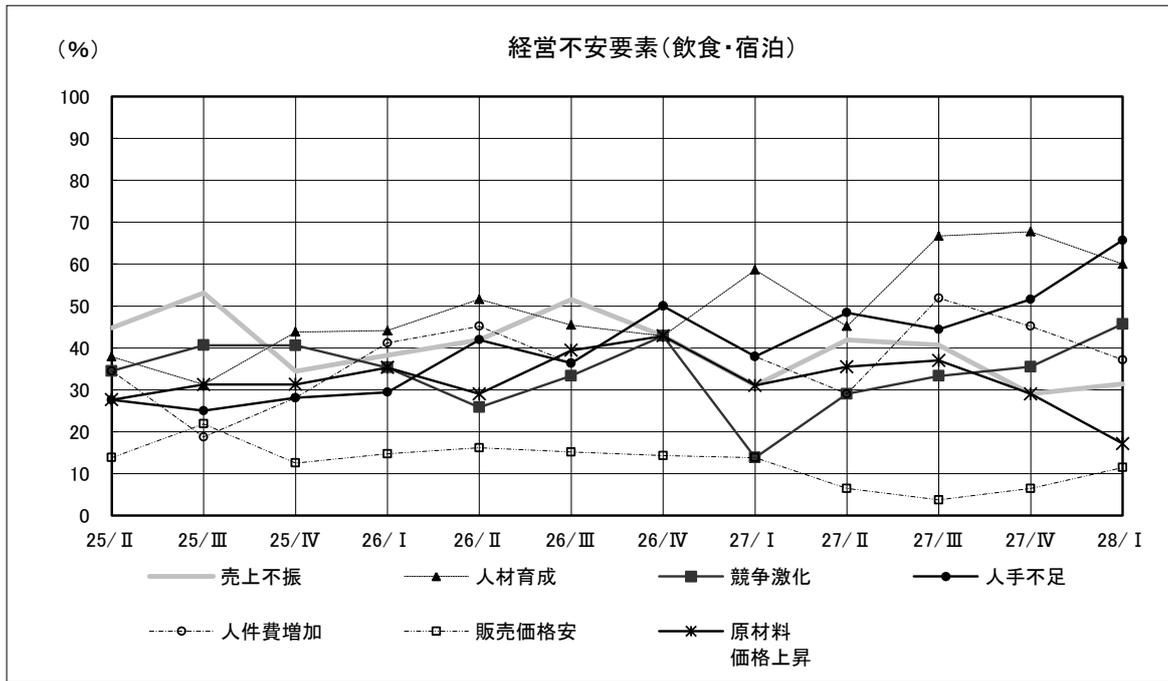


図 54. 経営上の不安要素・サービス

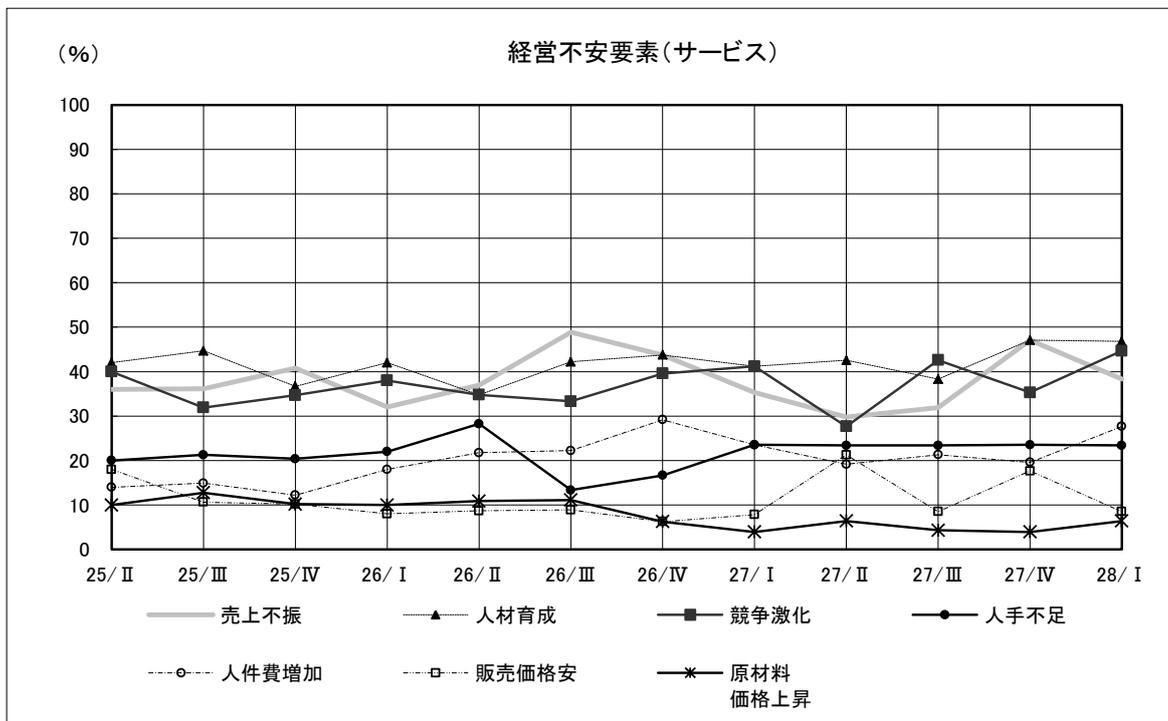


図 55. 経営上の不安要素・建設

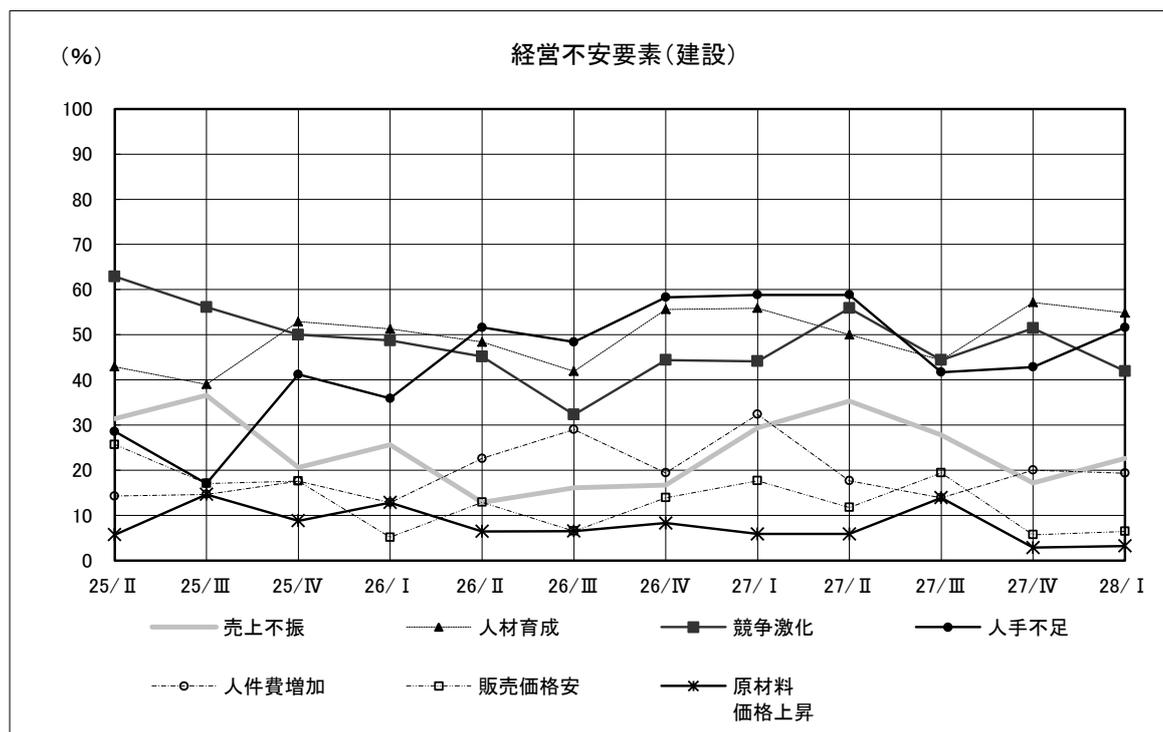


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	195 40.9%	208 43.6%	201 42.1%	53 11.1%	67 14.0%	71 14.9%	10 2.1%	77 16.1%
製造業	84 36.5%	109 47.4%	94 40.9%	31 13.5%	27 11.7%	47 20.4%	6 2.6%	45 19.6%
西陣	3 13.0%	17 73.9%	5 21.7%	2 8.7%	6 26.1%	6 26.1%	0 0.0%	8 34.8%
染色	5 15.2%	23 69.7%	9 27.3%	4 12.1%	4 12.1%	14 42.4%	1 3.0%	4 12.1%
印刷	18 54.5%	17 51.5%	14 42.4%	5 15.2%	3 9.1%	4 12.1%	1 3.0%	12 36.4%
窯業	2 13.3%	9 60.0%	5 33.3%	0 0.0%	2 13.3%	4 26.7%	1 6.7%	2 13.3%
化学	7 35.0%	6 30.0%	9 45.0%	1 5.0%	2 10.0%	1 5.0%	0 0.0%	1 5.0%
金属	6 28.6%	7 33.3%	13 61.9%	4 19.0%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%	2 9.5%
機械	16 51.6%	9 29.0%	20 64.5%	7 22.6%	2 6.5%	1 3.2%	1 3.2%	8 25.8%
その他の製造	27 50.0%	21 38.9%	19 35.2%	8 14.8%	8 14.8%	15 27.8%	2 3.7%	8 14.8%
非製造業	111 44.9%	99 40.1%	107 43.3%	22 8.9%	40 16.2%	24 9.7%	4 1.6%	32 13.0%
卸売	26 44.8%	28 48.3%	14 24.1%	5 8.6%	13 22.4%	7 12.1%	0 0.0%	15 25.9%
小売	28 50.9%	30 54.5%	22 40.0%	4 7.3%	10 18.2%	7 12.7%	0 0.0%	7 12.7%
情報通信	7 33.3%	5 23.8%	11 52.4%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
飲食・宿泊	16 45.7%	11 31.4%	21 60.0%	1 2.9%	9 25.7%	6 17.1%	0 0.0%	4 11.4%
サービス	21 44.7%	18 38.3%	22 46.8%	4 8.5%	5 10.6%	3 6.4%	2 4.3%	4 8.5%
建設	13 41.9%	7 22.6%	17 54.8%	7 22.6%	3 9.7%	1 3.2%	0 0.0%	2 6.5%
観光関連	24 41.4%	16 27.6%	32 55.2%	1 1.7%	11 19.0%	13 22.4%	1 1.7%	5 8.6%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	人件費増加	円安	その他	有効回答	無回答
全業種	53 11.1%	64 13.4%	104 21.8%	91 19.1%	23 4.8%	20 4.2%	477 100.0%	9
製造業	31 13.5%	25 10.9%	31 13.5%	36 15.7%	12 5.2%	9 3.9%	230 100.0%	3
西陣	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%	23 100.0%	0
染色	3 9.1%	3 9.1%	3 9.1%	7 21.2%	1 3.0%	1 3.0%	33 100.0%	0
印刷	2 6.1%	7 21.2%	5 15.2%	3 9.1%	0 0.0%	1 3.0%	33 100.0%	0
窯業	1 6.7%	2 13.3%	4 26.7%	2 13.3%	0 0.0%	2 13.3%	15 100.0%	1
化学	7 35.0%	2 10.0%	0 0.0%	3 15.0%	2 10.0%	2 10.0%	20 100.0%	0
金属	2 9.5%	2 9.5%	2 9.5%	3 14.3%	1 4.8%	0 0.0%	21 100.0%	0
機械	10 32.3%	3 9.7%	4 12.9%	7 22.6%	1 3.2%	0 0.0%	31 100.0%	0
その他の製造	4 7.4%	3 5.6%	12 22.2%	9 16.7%	4 7.4%	2 3.7%	54 100.0%	2
非製造業	22 8.9%	39 15.8%	73 29.6%	55 22.3%	11 4.5%	11 4.5%	247 100.0%	6
卸売	5 8.6%	8 13.8%	4 6.9%	9 15.5%	3 5.2%	3 5.2%	58 100.0%	3
小売	3 5.5%	11 20.0%	10 18.2%	10 18.2%	4 7.3%	2 3.6%	55 100.0%	1
情報通信	2 9.5%	4 19.0%	9 42.9%	4 19.0%	0 0.0%	1 4.8%	21 100.0%	1
飲食・宿泊	1 2.9%	7 20.0%	23 65.7%	13 37.1%	2 5.7%	4 11.4%	35 100.0%	0
サービス	4 8.5%	5 10.6%	11 23.4%	13 27.7%	2 4.3%	1 2.1%	47 100.0%	0
建設	7 22.6%	4 12.9%	16 51.6%	6 19.4%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%	1
観光関連	2 3.4%	9 15.5%	26 44.8%	20 34.5%	0 0.0%	5 8.6%	58 100.0%	1

参考：分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
明治以前	11	( 2.3 )
明治	10	( 2.1 )
大正	9	( 1.9 )
昭和19年以前	24	( 4.9 )
20 ～ 39 年	196	( 40.3 )
40 ～ 49 年	84	( 17.3 )
昭和50年以降	86	( 17.7 )
平成	66	( 13.6 )
無回答	0	( 0.0 )
不明	0	( 0.0 )
合計	486	( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)
法人	480	( 98.8 )
個人	6	( 1.2 )
無回答	0	( 0.0 )
合計	486	( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
製造業	233	( 47.9 )	非製造業	253	( 52.1 )
西陣	23	( 4.7 )	卸売	61	( 12.6 )
染色	33	( 6.8 )	小売	56	( 11.5 )
印刷	33	( 6.8 )	情報通信	22	( 4.5 )
窯業	16	( 3.3 )	飲食・宿泊	35	( 7.2 )
化学	20	( 4.1 )	サービス	47	( 9.7 )
金属	21	( 4.3 )	建設	32	( 6.6 )
機械	31	( 6.4 )	不明	0	( 0.0 )
その他の製造	56	( 11.5 )	合計	486	( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上が25%以上)	59	( 12.1 )
-----------------------	----	----------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
～ 100 万円	0	( 0.0 )	3001 ～ 5000	72	( 15.0 )
101 ～ 200	0	( 0.0 )	5001～1億円	40	( 8.3 )
201 ～ 500	31	( 6.5 )	1億円超	4	( 0.8 )
501 ～ 1000	198	( 41.3 )	無回答	0	( 0.0 )
1001 ～ 3000	135	( 28.1 )	合計	480	( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数	(構成比)	項目	企業数	(構成比)
0 ～ 4 人	55	( 11.3 )	50 ～ 99 人	63	( 13.0 )
5 ～ 9 人	80	( 16.5 )	100人以上	44	( 9.1 )
10人～19人	111	( 22.8 )	無回答	0	( 0.0 )
20人～29人	61	( 12.6 )	合計	486	( 100.0 )
30 ～ 49 人	72	( 14.8 )			

# 第118回京都市中小企業経営動向実態調査

【締切日 平成28年3月16日(水)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には、○印を付けてください。電算処理しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名													
経営形態	法人・個人	資本金					万円	電話			-		
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年						従業員数					人	
※業種	製造業：A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造												
	非製造業：I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設												
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業 商品を扱う卸売業 小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関係の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。												
主な製品、商品、サービス													
御記入者	部課：	役職：					氏名：						

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。

項目	期間	平成28年1月～3月の実績 (前年の同期と比較して)			平成28年4月～6月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印を付けた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- |                   |               |             |
|-------------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化(顧客・市場開拓) | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出      | 5 自社ブランドの育成   | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化       | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- |          |           |                |
|----------|-----------|----------------|
| 1 競争激化   | 2 売上不振    | 3 人材育成         |
| 4 値下要請   | 5 仕入値上要請  | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇   | 8 販売価格安   | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足   | 12 人件費増加       |
| 13 円安    | 14 その他( ) |                |

(裏面も御記入ください。)

(5)平成28年度の貴社の設備投資計画についてお尋ねします。(非製造業の方も御回答ください。)

A.平成28年度に貴社は設備投資を計画していますか。

該当するものを下記から選び○印を付けてください。

また、「3 計画はない」を選択された方はその理由を記入してください。

1 計画がある	2 実施を検討中
3 計画はない(理由: _____)	

B.「計画がある」又は「実施を検討中」と回答された方にお尋ねします。

設備投資の目的はどのようなものですか。

該当するものを下記から選び、○印を付けてください。(複数回答可)

また、回答いただける範囲で、具体的な設備投資の内容と設備投資を行う理由を記入してください。

1 能力増強	2 維持・補修・更新	3 省力化・合理化	4 新規事業・新製品
5 新店舗開設	6 研究開発	7 その他( _____ )	

具体的な設備投資の内容:

(例)新しい生産機械を導入する。新しい研究機材を導入する。  
海外で生産を増強する。

設備投資を行う理由

(例)現在稼働中の設備が耐用年数を過ぎたため、新しい設備の導入が必要になった。  
新規分野を開拓するため、新商品を研究・開発が必要のため。

C.「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

投資額の対前年度伸び率はどの程度を予定していますか。

該当するものを下記から選び、○印を付けてください。また、その理由を記入してください。

1 前年度と同じ	2 1~9%の増	3 10~19%の増	4 20%以上の増
5 1~9%の減	6 10~19%の減	7 20%以上の減	8 不明

理由: \_\_\_\_\_

D.「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

計画はいつ頃を予定していますか。該当するものを下記から選び、○印を付けてください。

1 4月~6月期	2 7月~9月期	3 10月~12月期	4 29年1月~3月期
----------	----------	------------	-------------

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)

京都市 産業観光局 (TEL:222-3325 FAX:222-3331)